取扱説明書

はじめに
設置と準備
見る・録画・予約
ナビゲーションを使う
便利な機能
その他

DVDビデオレコーダー

型名 DR-MH5

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（6～9ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

LPT0830-001C

もくじ

最初にお読みください

設置と準備

見る・録画・予約

ナビゲーションを使う

いろいろな再生

編集とダビング

設定について

その他

主な特長

DVD-R/RW/RAMに録画/再生できる
DVDマルチドライブ搭載

ドルビーデジタル/DTS出力に対応した
ドルビーデジタル/DTS対応光音声出力(DVD) ..... ☞33

CDと同等の非圧縮音声で記録する(XPモードのみ)
リニアPCM記録(DVD) .... ☞50

同じ時刻にDVD側とHDD側に同時に録画できる
ダブルチューナー搭載 .... ☞65

電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる
Gコード®予約* .... ☞68

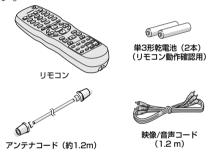
ディスクの空き時間を自動的に計算して最後まで録画する
フリーレートモード[FR(JUST)モード] ..... ☞82

録画した番組を検索・頭出しできる
HDD/DVDナビゲーション ...... ☞96、124

大切な映像を変えないで編集再生する
プレイリスト再生(HDD/DVD) ... ☞134、136

＊Gコード（またはG-CODE）は、ジェムスター社の登録商標です。
　Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

本機の性能を十分に発揮させるため、別売コードをお買い求めください。（☞**194**ページ）

大切な録画の前に

■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。

■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。

■ 万一、本機およびDVDディスク等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

取扱説明書の見かた

※イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。

■ 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

■ 本文中の記号の見かた

機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

ご注意　操作上の注意などが書かれています。

HDD側で操作できます。

DVD-RAM　DVD-RAMディスクで操作できます。

DVD-R　DVD-Rディスクで操作できます。

DVD-RW　DVD-RWディスクで操作できます。

DVD-VIDEO　DVDビデオディスクで操作できます。

■ 操作手順の中のボタン名称については[ ]で囲っています。
例　メニューボタン→[メニュー]

キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

参照ページや参照項目を示しています。

VIDEO-CD　ビデオCDディスクで操作できます。

CD　音楽CDディスクで操作できます。

MP3　MP3形式で記録されたディスクで操作できます。

JPEG　JPEG形式で記録されたディスクで操作できます。

商標と著作権

- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- DOLBY DIGITAL、Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS Digital Outは、デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- ディスクを著作権者に無断で複製したり、放送、上映、レンタルすることは、法律により禁止されています。
- i. はソニー株式会社の商標です。

ご使用の前にお読みください

■当社製ディスクをお使いください。

ディスクによっては、十分に性能が発揮できない場合がありますので、本機との相性が確認されている当社製ディスクを使うことをおすすめします。

ディスクの種類	型　番	特　長
DVD-RAM	VD-M120NB	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	5VD-M120NC	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	10VD-M120NC	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル、　カートリッジなし
	5VD-M120NXC	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル、カートリッジなし
	5VD-M240C	9.4 GB、両面、　5枚組、Type4カートリッジ型
DVD-RW	VD-RW120D	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120D	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-RW120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-RW120XD	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル
DVD-R	VD-R120D	4.7 GB、片面、　1枚、　色:ゴールドレーベル
	5VD-R120D	4.7 GB、片面、　5枚組、色:ゴールドレーベル
	10VD-R120D	4.7 GB、片面、10枚組、色:ゴールドレーベル
	5VD-R120XD	4.7 GB、片面、　5枚組、色:5色カラーレーベル
クリーナー	CL-DVDL	DVD用レンズクリーナー

■ディスクを使う前に、記録面に傷や汚れがないことを確認してください。

記録面に傷や汚れが付くと、正常に録画や再生ができないことがあります。
また、カートリッジケースからディスクを取り出して使用後、戻したときに傷や汚れが付くこともありますのでご注意ください。

■電源プラグ差し込み時、起動するまでに時間がかかります。

電源プラグを差し込んだとき、本体表示窓に“LOADING”表示が点滅します。点滅中は何も操作できません。起動するまでに約50秒かかりますが故障ではありません。

■ディスクの認識に時間がかかる場合があります。

本機は、マルチディスク（DVD-RAM，DVD-RW，DVD-R）対応のため、ディスクの種類や状態によっては、認識に約30秒かかります。傷や汚れのひどいディスク、そったディスクを挿入した場合、数分かかることもあります。

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

- してはいけない行為（禁止行為）を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止

- 必ずしてほしい行為（強制、指示行為）を示す記号

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

お断り
- この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

- 内部に水や物が入ってしまったとき。

- 落としたり、キャビネットが破損したとき。

- 電源コードが傷んだとき（芯線の露出、断線など）。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。
■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧（交流 100V）以外で使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やディスク出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。
■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない

[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

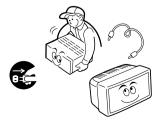
通風孔をふさがない

■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
■ ディスクも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

ディスクトレイに手を入れない

■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー(キャビネット)が変形して、内部の部品が破損･故障し、火災や感電の原因となることがあります。

電気機器の上や下に重ねて置かない

■ お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

トレイの前に物を置かない

■ ディスクトレイが開くときに、前にある物が倒れてやけどや破損、けがの原因となる場合があります。本機の前に物は置かないでください。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- 電池はプラス(＋)とマイナス(－)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(－)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ **もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。**

使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(ディスクのお手入れ)

■ ディスクに付いた指紋やほこりなどの汚れは映像や音声の乱れの原因になります。柔らかい布などでいつもきれいにしておきましょう。

■ ディスクのお手入れ

● 柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きます。

● 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で軽く拭きとり乾いた布で仕上げてください

● シンナーやベンジン、従来のアナログレコード用クリーナー、静電気防止用スプレーなどは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となる場合があります。

■ ディスクのとり扱いかた

● ディスクを取り出す　● ディスクをしまう

● 正しいディスクの持ち方

・録画/再生面に手を触れないように持ってください。

■ 録画・再生用レンズが汚れたときは

長期間使用していると、録画・再生用レンズにほこりや汚れなどが付着して正常な録画/再生ができなくなる場合があります。使用回数や設置環境にもよりますが、市販のDVDレンズクリーナーで半年に一度は、クリーニングすることをおすすめいたします。クリーニング方法については、レンズクリーナーの取扱説明書も良くお読みください。

ディスクの取扱上のお願い

■ シンナーやベンジン、アルコール、レコードクリーナーでふかない。
■ プロテクター（傷つき防止用）などは使わない。
■ シールや紙などのラベルを貼らない。
■ シールやラベルが剥がれたディスクは使わない。
■ 市販のラベルプリンターなどを使用して印刷したディスクは使わない。
■ 円形以外の特殊形状（ハート、長方形等）のディスクや大きくそったり、ひび割れたディスクを使用すると故障の原因になります。

ディスクの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
・ 直射日光が当たるところや暖房器具の近く
・ 夏の自動車の車内
■ 落としたり衝撃を与えないでください。
■ ケースに入れて、立てて保管してください。
■ ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると変形やひび割れの原因になります。

著作権保護技術について

本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

著作権について

・ 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画・ダビングできません。
・ 本機で録画・編集したものや縮小画面等を、営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ご使用になる際のご注意

■ 本機は電源が「入」の状態では、常にハードディスクが高速で回転しています。

このためご使用になるときは、特に次の点にご注意ください。

- **振動や衝撃をあたえない。**
  無理な衝撃を与えると記録されているデータが損なわれるだけではなく、ハードディスクそのものを破損する恐れがあります。
- **強い磁気をもっているもの、強い電磁波を出すもの（携帯電話など）を近づけない。**
  ハードディスクに記録されているデータが損なわれることがあります。
- **本機の電源が入っているときに電源プラグを電源コンセントから抜かない。**
  ハードディスクの動作中に電源プラグを抜くと、ディスクを傷めることがあります。また、保存されたデータを損なう原因となることがあります。必ず電源ボタンを押して電源「切」にしてください。

つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**

よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。

■ **つゆつきが発生すると**

本機内部のレンズやハードディスクに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。

■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。

- 本機を、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、ディスクを取り出して**あらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。本機の電源を入れて数時間待ってからご使用ください。もし何時間たっても正常に動作しないときはお買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口（☞**196**〜**197**ページ）にご相談ください。

設置する際のご注意

■ 本機はハードディスクを搭載しています。ハードディスクは微細な磁気変化を読みとる装置で、内部は精密な構造になっていますので次の点に注意して設置してください。

- **振動する場所、ちりやほこりの多いところなどで使用しない。**
- **温度差の激しいところ、（結露することがあります）湿度の高いところに置かない。**
- **本機背面の冷却用ファンをふさぐような場所に設置したり、本体を囲うような収納は避ける。**
- **縦置きなどで使用しない。**

キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

内容の補償について

■ 万一、本機やDVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクの不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■ 大切な録画をしたディスクは定期的な（数年おき）バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生や録画ができなくなる場合があります。

■ 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。ハードディスクに録画した番組は、早めにDVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクにダビングするなど、ハードディスクの破損に備えることをおすすめします。

■ ディスクやハードディスクが破損したとき、録画されていた番組やデータの修復はできません。

ディスクについて

録画／再生できるディスク

本機で、録画と再生ができるディスクと表示マーク(ロゴ)は、次のディスクです。

ディスク	容量・規格
DVD-RAMディスク DVD RAM RAM4.7	12cm ：4.7GB/9.4GB 8cm ：1.4GB/2.8GB (VRモード)
DVD-Rディスク DVD R R4.7	12cm ：4.7GB 8cm ：1.4GB General Ver.2.0 (ビデオモード)
DVD-RWディスク DVD RW	12cm ：4.7GB Ver.1.0(VRモードのみ) Ver.1.1～ (ビデオ/VRモード)

- DVD-RAM,DVD-R/-RW,CD-R/-RWはディスクの特性や状態によって記録または再生できない場合があります。

DVD-RAMディスクについて

本機はDVD-RAM規格Version 2.0および2.1に適応したディスクのみご使用できます。

- 規格に適応していないDVD-RAMディスクは、録画できません。他のVersionでフォーマットされたディスクを使用する場合は、本機でフォーマット(☞178ページ)してお使いください。
- 規格に適応したDVD-RAMディスクでも、他社の機器やパソコンで録画/編集されたもの、タイトル数が非常に多いもの、空き容量が非常に少ないものは、録画/再生/編集/ダビングができない場合があります。
- DVD-RAMディスクにはカートリッジケースに入ったディスクもあります。本機はカートリッジケースに入ったディスクには対応していません。カートリッジケースからディスクを取り出してお使いください。
  取り出し可能ディスク TYPE2、TYPE4
  カートリッジ付きのディスクについては、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機で録画したDVD-RAMは互換性のないDVDプレーヤーでは再生できません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像は、4.7GB/9.4GBでCPRM対応のDVD-RAMのみ録画可能です。
  (2.8GB DVD-RAMには録画できません)

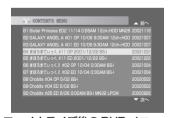
DVD-R/RWディスクについて

DVD-R規格Version 2.0に適応したディスクのみご使用できます。DVD-RWではVersion 1.0以上のディスクでご使用できます。DVD-RW Version 1.1ではVRモードとビデオモードが選べますが、DVD-RW Version 1.0はVRモードのみ使用できます。
DVD-R/-RW(ビデオモード)は、ファイナライズ(☞176ページ)を行うとDVDビデオディスクとして通常のDVDプレーヤーで再生できます。
DVD-RW(VRモード)は、ファイナライズ(☞177ページ)を行うとDVD-RWのVR対応の通常のプレーヤーで再生できます。

● ファイナライズを実行する前は、未記録部分への記録やディスクタイトル、番組タイトルの編集や番組の削除ができます。

- 他機で記録されたDVD-Rディスクは、ファイナライズを実行していなくても、録画/録音/編集ができません。
- DVD-Rディスクは、記録済み部分へ上書きできません。
- DVD-Rディスクは、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。

● ファイナライズを実行するとDVD-R/-RW(ビデオモード)は、録画した番組(映像や音声)がDVDビデオディスクとして従来のDVDビデオプレーヤーで再生できます。DVD-RW(VRモード)は、ファイナライズしたあとも、ファイナライズ解除を実行すれば本機で録画や編集ができます。

- ビデオモードでは編集したタイトルは「DVDメニュー」として表示されます。
- ファイナライズ実行後は、録画/録音/編集/削除はできません。
- ビデオモードまたはVRモードでは他のDVDプレーヤーで再生可能になりますが、ディスクや記録したときの状態によって再生できない場合があります。

ファイナライズ後のDVDメニュー

- CD-R、CD-RWやオーサリング用DVD-Rには録画/録音できません。
- DVD-R/RW(ビデオモード)は、1回(1世代)のみ録画できる映像の録画には対応していません。
  Ver 1.1以上でCPRM対応のDVD-RW(VR)モードのみ録画可能です。

本機以外で録画したDVD-Rディスクを再生すると次の様な動作をする場合があります

- ディスクを再生しない
- モザイク状の画像(ブロックノイズ)が出る
- 映像音声がとぎれる
- 再生中に停止する

再生のみできるディスク

本機で、再生のみできるディスクと表示マーク（ロゴ）は次のディスクです。

DVDビデオ DVD VIDEO リージョン番号の表示例	ビデオCD COMPACT disc DIGITAL VIDEO VIDEO CD
音楽用CD COMPACT disc DIGITAL AUDIO CD-DA	CD-R COMPACT disc Recordable CD-DA/JPEG/MP3 ファイル
CD-RW COMPACT disc ReWritable CD-DA/JPEG/MP3 ファイル	CD-ROM COMPACT disc JPEG/MP3 ファイル

- DTS のオーディオ CD も再生できます。（別売のデコーダが必要です）
- 映像方式は、NTSC 方式です。
- 本機で再生できるMP3、JPEGディスクはISO9660フォーマットかJolietフォーマットで記録されている必要があります。
- 本機で再生できるJPEGファイルは、JFIF準拠／ベースラインプロセスで最大解像度は3840×2160［ピクセル］です。
- パケットライト（UDFフォーマット）方式で記録されたものは再生できません。
- 音楽用のCDフォーマットでCD-R/RWに記録されたディスクを再生するには、ファイナライズが必要です。
- 本機では、CD規格（CD-DA）に準拠しないディスクについては、動作や音質を保証できません。
  CDを再生する祭には「CDロゴマーク」の有無やパッケージの注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることをお確かめください。
- DVD オーディオディスクのうち、「DVD ビデオプレーヤーで再生可能」と書かれているものを再生できます。

再生できないディスクについて

本機では次の種類のディスクは再生することができません。
- CD-ROM（PHOTO-CD,CD-G を含む）
- スーパービデオ CD（SVCD）
- 1.3GB の倍密度 CD（DDCD）
- ハイデンシティー CD（HDCD）

次のようなディスクも再生できません。
- 「2」以外のリージョン番号のディスク
- DVD-RAM（2.6GB/5.2GB）
- DVD-RAM（TYPE1）

1回（1世代）のみ録画できる映像について

著作権保護のため、BS/CS デジタル放送の映画番組などには、デジタル機器での録画は 1 世代のみしか許可されていないものがあります。このような番組を録画するには、CPRM 対応の DVD-RAM または DVD-RW（VR モードのみ対応）をお使いください。また、このような番組を記録した映像は、他のデジタル機器へダビングすることはできません。

リージョン番号について

DVDビデオには、世界を6つの区域に分けたリージョン番号と呼ばれる、再生可能な地域番号が割り当てられています。この番号が本機のリージョン番号と一致しないと再生できません。本機のリージョン番号は『2』です。DVDビデオディスク上に以下の様な「2」または「ALL」を含むディスクに限り再生できます。

本機で再生できる DVD ビデオの表示例

各記録方式の特長

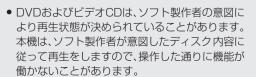
■DVD-RAM
・1 枚のディスクに何回でも録画／消去ができます。
・録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。
・録画中に、現在録画中の番組を最初から見ることができます。また、すでに録画済みの別の番組を見ることもできます。

■DVD-RW（VR モード）
・1 枚のディスクに何回でも録画／消去ができます。
・録画したあとに、不要な部分をカットするなどの編集ができます。

■DVD-RW（ビデオモード）
・他の DVD プレーヤーで再生することができます。
・1 度見たあとに全部消去して新しく録画できます。

■DVD-R
・他の DVD プレーヤーで再生することができます。
・録画したディスクを永久保存版にしたいときにおすすめします。

- DVDビデオの２層ディスクの場合、1 層目から２層目に切り換えるとき、映像や音声が乱れる場合がありますが、これは故障ではありません。
- DVDオーディオのうち本機で再生できるディスクの音質は、DVDビデオに準じたものとなります。

- DVDおよびビデオCDは、ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能が働かないことがあります。

ディスクについて（つづき）

ディスクのファイル構造

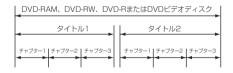
DVD ビデオ

一般的にDVDビデオは、タイトルと呼ばれる大きな単位で構成されています。それぞれのタイトルには番号（タイトル番号）が付いていて、希望のタイトルが選べるようになっています。またタイトルはさらにチャプター（章）という小さな単位で構成されています。それぞれのチャプターには番号（チャプター番号）が付いていて、希望のチャプターが選べるようになっています。ただし、ディスクによってはタイトルやチャプターに分割されていないものもあります。

● DVD-RAM/DVD-RW（VRモード）で録画したとき

1回の録画が1タイトル（1チャプター）になります。ただし、録画の途中で一時停止をしたり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換わると、自動的にチャプターマークが入ります。（☞56ページ）また、再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。（☞57ページ）

● DVD-R/DVD-RW（ビデオモード）で録画したとき

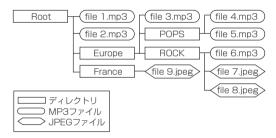
1回の録画が1タイトル（1チャプター）になります。ただし、録画の途中で一時停止をしたり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換わると、自動的にチャプターマークが入ります。（☞56ページ）また、録画や再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。（☞57ページ）ファイナライズするとこれらのチャプターマークは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられて行きます。

- ファイナライズ前でもビデオモードでは、チャプターマークの追加や削除、タイトル名の変更、番組やタイトルの消去以外の編集を行なうことはできません。
- ファイナライズ後は、編集を行なうことができません。

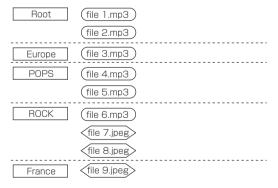
音楽用 CD/ ビデオ CD

一般に音楽CDには、トラックと言う単位で1曲ごとに区切られています。トラックには番号が付けられています。
たとえば、3曲目はトラック3になります。ビデオCDについても同様です。
ただし、ディスクによってはトラックに分割されていないものもあります。

JPEG/MP3 ディスク（CD-R/RW/ROM）

JPEGやMP3のファイルは、本機のMP3/JPEGナビゲーターによって自動的にグループ分けされて行きます。

MP3/JPEG ナビ起動前のディスクのファイル構造

MP3/JPEG ナビ起動後のディスクのファイル構造

以下のように自動的にグループ化を行なって、MP3/JPEGナビに表示されます。ファイル名のABC順に表示します。
Rootのファイルで1グループになります。

- 本機で認識できる階層はディレクトリ、ファイルを含めて9階層までです。
  また、各グループ内に最大1000ファイル、ディスク内に最大99グループまで認識できます。

プレイバックコントロール（PBC）対応のビデオCDの場合

- ディスクの内容をいくつかの階層に分けて収録し、画面の指示に従って階層を進みながら再生していきます。
  PBC対応のディスクでも、PBCを機能させずに収録されているトラックを連続して再生することもできます。

収録されている内容について

- ファイル形式などによっては、再生できない場合があります。

DVDビデオの表示マーク

DVDのディスクやパッケージに、ディスクに記録されている内容や機能をマークで表示している場合があります。マークを確認して内容や機能を確認してください。ただし、機能があっても表示マークのない場合もあります。

●映像に関する表示

マーク	内　容
2	字幕の数（☞**157**ページ）
3	アングル数（☞**156**ページ）
4:3	4:3の標準サイズで記録されている
LB	4:3の標準サイズで上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）
16:9 LB	ワイドテレビではワイド画像(16:9)、画面サイズが4:3のテレビではレターボックスで再生される。
16:9 PS	ワイドテレビではワイド画像(16:9)、画面サイズが4:3のテレビではパン&スキャン(両側または片側が切れた)画面で再生される。

●音声に関する表示

マーク	内　容
3	音声トラックの数
DOLBY DIGITAL	ドルビーデジタル表示 ドルビーラボラトリーズがデジタルサラウンド方式として開発しました。
DIGITAL dts SURROUND	DTS(Digital Theater Systems) 本機とDTSデコーダー内蔵アンプを接続してDTS音声を楽しめます。本機では、DTSで記録された音声をアナログ音声出力端子から出力しません。

ディスクの入れかた

●ディスクトレイの開き方

本体のボタン　：▲(開／閉)ボタンを押す。

- 再度本体のボタンを押すとディスクトレイは閉じます。
- ディスクトレイの開閉は、本体のボタン操作で行なってください。
- 開閉中のディスクトレイを手でおさえたりしないでください。故障の原因となります。
- 再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイの上に乗せないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、上にものを置かないでください。

●カートリッジなしのディスク

文字のある面を上にしてディスクトレイの上に置きます。再生するディスクによっては大きさが違いますので、溝にそって正確に置いてください。溝からはずれていると、ディスクを傷つけたり、故障の原因になります。

●カートリッジ入りのDVD-RAMディスク

両面ディスクの場合

カートリッジからディスクを取り出して録画／再生する面を下にして、図の様にディスクトレイの溝に合うように入れます。

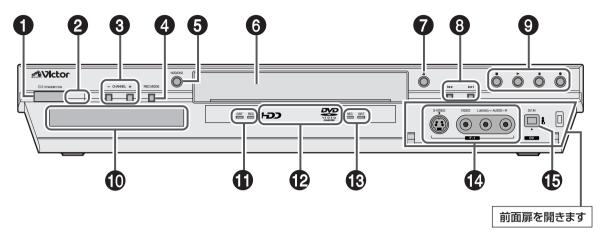
片面ディスクの場合

カートリッジからディスクを取り出して印刷面を上にして、図の様にディスクトレイの溝に合うように入れます。

各部の名称

本体前面

(☞ ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ POWER ⏻/I(電源)ボタン
電源を入／切します。

❷ リモコン受光部
リモコンで操作するときは、ここに向けて操作します。

❸ CHANNEL(チャンネル) +／−ボタン(☞**58** ページ)
チャンネルを切り換えるときに押します。

❹ REC(レック) MODE(モード) ボタン(☞**58** ページ)
録画モードを変更するときに押します。

❺ HDD/DVD 切換ボタン(☞**58**、**60** ページ)
HDD または DVD に切り換えるときに押します。
HDD 側：HDD ランプ点灯
DVD 側：DVD ランプ点灯

❻ ディスクトレイ(☞**15** ページ)
ディスクを入れます。

❼ ⏏(開 / 閉)ボタン(☞**15** ページ)
ディスクトレイを開閉するときに押します。

❽ SKIP(スキップ)（⏮、⏭）ボタン（☞**54**、**56** ページ）
タイトル、チャプター、グループ、トラックの頭出しをします。

❾ HDD/DVD 操作ボタン

■（停止）ボタン（☞**52**、**59**、**60**、**62** ページ）
再生や録画を止めたいときに押します。

▶(再生)ボタン(☞**52**、**62** ページ)
ディスクの再生を始めます。

❚❚(一時停止)ボタン(☞**55**、**62**、**63** ページ)
録画や再生中に押すと、一時停止します。
中に繰り返し押すと、コマ送り再生ができます。

●(録画)／ワンタッチタイマーボタン
録画を始めます。(☞**58**、**60** ページ)
録画中に繰り返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。(☞**59**、**61** ページ)

❿ 表示窓
くわしくは **18** ページをご覧ください。

⓫ GRT ランプ(HDD 用)(☞**39** ページ)
ゴーストノイズリダクションチューナー(GRT)設定が「標準」または「標準 +NR」に設定されているときに点灯します。
「切」に設定されているとき、再生中、外部入力選択中は、消灯します。(☞**38** ページ)

REC ランプ(HDD 用)(☞**60** ページ)
HDD 側で録画中に点灯します。

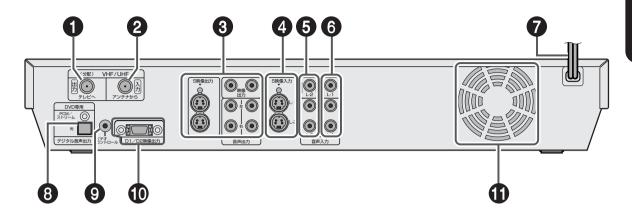
⓬ HDD ランプ、DVD ランプ
HDD/DVD切換ボタンを押して切り換えたときに点灯します。
HDD 側：HDD ランプ点灯
DVD 側：DVD ランプ点灯

⓭ GRT/REC ランプ(DVD 用)
機能説明は ⓫ と同じです。

⓮ 映像／音声入力 F-1 端子(前面扉内)
ビデオカメラなどからダビングしたいときに使います。

⓯ DV 入力端子(i. LINK*)(☞**165** ページ)
デジタルビデオ機器の DV 端子とつなぎます。
BS/CSデジタルチューナーやD-VHSビデオのi.LINK端子と接続しても録画することはできません。
*i.LINKはIEEE 1394-1995仕様および拡張仕様です。
i はi.LINKに準拠した商品につけられるロゴマークです。

本体背面

(☞ ページ) の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ **アンテナ出力端子**(☞**24** ページ)
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。

❷ **アンテナ入力端子**(☞**24** ページ)
VHF/UHF アンテナをつなぎます。

❸ **S 映像出力映像 / 音声出力端子**(☞**26** ページ)
テレビ(または他のAV 機器)のS映像/映像/音声入力端子とつなぎます。

❹ **S 映像入力L-1,L-2 端子**(☞**30 ～ 32** ページ)
映像入力L-1,L-2 の代わりにS 映像入力端子と接続するときに使います。メニューの映像入力を入力する端子(L-1 またはL-2)に合わせて「S映像」に設定してください。(☞**49** ページ)

❺ **映像 / 音声入力L-2 端子**(☞**30、169、171** ページ)
BS デコーダや BS デジタルチューナーや他のビデオデッキなどの映像 / 音声出力端子とつなぎます。
メニューの映像入力L-2を「映像」に合わせて設定してください。(☞**49** ページ)

❻ **映像 / 音声入力L-1 端子**(☞**180** ページ)
BS デジタルチューナーや他のビデオデッキなどの映像 / 音声出力端子とつなぎます。
メニューの映像入力L-1 を「映像」に合わせて設定してください。(☞**49** ページ)
BS/CSデジタルリンク予約時の入力端子として使います。(☞**30** ページ)

❼ **電源コード**

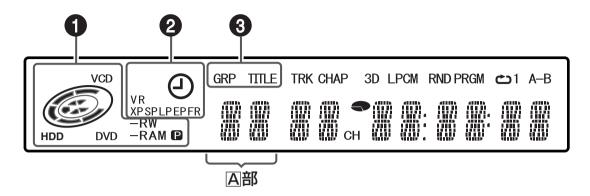
❽ **[DVD 側のみ]**
光デジタル音声出力端子(☞**33** ページ)
デジタル音声信号が出力される端子です。

❾ **[HDD 側のみ]**
ビデオコントロール端子(☞**30、31、173** ページ)
外部のBSデジタル機器からHDD側に録画予約をするときにお使いください。
BSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオコントロール端子と別売のモノラルミニプラグコード(φ 3.5)をつなぎます。

❿ **D1/D2 映像出力**(☞**26** ページ)
テレビのコンポーネント映像入力端子とつなぎます。

⓫ **ファン**
- 内部の温度上昇を防ぐものです。
- ファンの周りをふさがないように設置してください。

本体表示窓

(☞ ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ ディスク機種表示／ディスク /HDD 状態表示

ディスク種類表示

HDD/DVD 切換ボタンで DVD を選んだときに本機にディスクを入れるとディスクの種類を表示します。
HDD を選択したときは、HDD 表示が点灯します。

“HDD” ：ハードディスク
“DVD” ：DVDビデオディスク
“DVD”・“-RAM” ：DVD-RAMディスク
“DVD”・“-RW”・“VR” ：DVD-RW(VRモード)ディスク
“DVD”・“-RW” ：DVD-RW(ビデオモード)ディスク
“DVD”・“-R” ：DVD-Rディスク
“VCD” ：ビデオCDディスク
“CD” ：CD-DA, MP3, JPEGディスク

ディスク /HDD 状態表示(☞**57** ～ **59** ページ)

早送り / 早戻し中 ：通常再生より早く回転します。
スロー再生中 ：通常再生よりゆっくり回転します。
録画中 ：通常再生と同じで内側の赤丸が点灯します。ワンタッチタイマー録画中は、内側の赤丸がゆっくり点滅します。
一時停止中 ：録画時も再生時もディスクマークが点滅します。
停止中 ：ディスクマークがすべて点灯します。
リジューム停止中 ：ディスクマークがすべて点滅します。
トレイオープン中 ：ディスクマークがすべて消灯します。
トレイにディスクなし：ディスクマークがすべて消灯します。

映像出力表示(P)(☞**27** ページ)

消灯：インターレーススキャンモード
点灯：プログレッシブスキャンモード

❷ 表示、録画モード(☞**69**、**71**～**75**ページ)

録画予約設定の時に点灯または点滅表示されます。

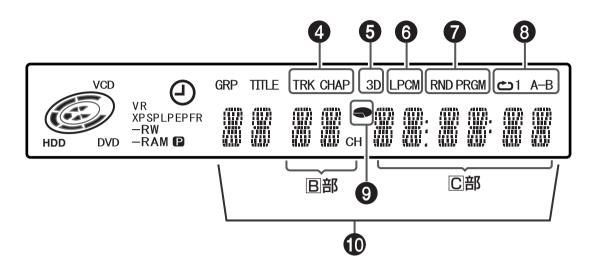
（時計表示）：DVD 側の通常録画予約の待機中および予約録画実行中に点灯します。
（時計点滅表示）：次の状態のときにタイマーボタンを押すと早く点滅します。
- ディスクが入っていない
- 時計が未設定
- 予約内容がない

“VR”表示：DVD-RWディスクがVRモードでフォーマットされている場合に点灯します。

“XP”、“SP”、“LP”、“EP”、“FR” 表示は録画モード表示です。録画モード設定時は点滅します。
“FR”表示点滅中は、表示部の右4桁部分に“60”～“360”を表示します。設定後は“FR”のみ点灯します。

❸ GROUP（グループ）, TITLE（タイトル）表示(☞**14**、**53**、**150**ページ)

ディスクにより “GRP” または “TITLE” が点灯します。同時にマルチ表示部(❿参照)の左2桁(A部)に各数字を表示します。

“GRP” ：マルチ表示部に総グループ数または再生中のグループ番号が表示されます。
“TITLE” ：マルチ表示部に総タイトル数または再生中のタイトル番号が表示されます。

❹ TRACK, CHAPTER 表示（トラック、チャプター）

ディスクにより、"TRK" または "CHAP" が点灯します。同時にマルチ表示部（❿参照）の左から３、４桁目（B部）に各数字を表示します。

"TRK" ：マルチ表示部に総トラック数または再生中のトラック番号が表示されます。（☞150ページ）

"CHAP"：マルチ表示部に再生中のチャプター番号が表示されます。（☞56､150ページ）

❺ 3D 表示（☞155ページ）

DVD-VIDEOディスクの再生設定で疑似サラウンド設定を「入」にしたときに点灯します。

❻ LPCM 表示（リニアピーシーエム）（☞33､50ページ）

DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWでの録画時にDVD設定メニューの「基本機能設定➡録画設定➡XPモード高音質録音」を「リニアPCM」に設定して録画したときに点灯します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときも点灯します。

❼ RANDOM, PROGRAM 表示（ランダム、プログラム）

"RND" ：ランダム再生モードが設定されたときに点灯します。（☞153 ページ）

"PRGM" ：プログラム再生モードが設定されたときに点灯します。（☞162 ページ）

❽ リピートモード表示（"⮌"，"1"，"A-B"）

（☞148ページ）

（ディスクの場合）

再生設定メニューからリピートモードを選択します。

"⮌" ：ディスク内容のすべてを繰り返します。

"⮌1" ：１つのタイトル／チャプター／トラックを繰り返します。

"⮌ A–B" ：選択した部分（A-B間）を繰り返します。

消灯 ：リピート再生しません 。

（HDDの場合）

録画一覧から番組を選び「くり返し再生」を選択します。

"⮌" ：「くり返し再生」選択時に点灯し、選択した番組を繰り返します。

消灯 ：「くり返し再生」を選択していないときに消灯します。

❾ 残時間 / 経過時間表示（☞55､159ページ）

DVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクやHDDの残量時間を表示するときに点灯します。

経過時間表示のときは消灯します。

マルチ表示部の右５桁（C部）までに曲ごとの経過または残量時間を表示します。

消灯 ：ディスクまたはHDDの経過時間を表示します。

点灯 ：ディスクまたはHDDの残量時間を表示します。

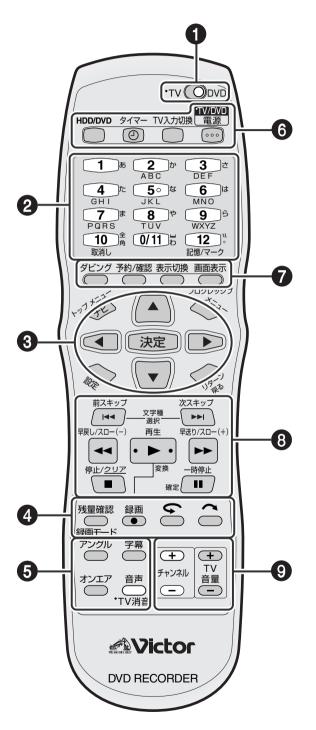
❿ マルチ表示部

時刻表示、受信チャンネル表示、経過時間、残量時間を表示します。

また状態表示（NO DISC, OPEN, CLOSE, READING）を行ないます。

各部の名称（つづき）

リモコン

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。よりくわしい説明が記載されています。

❶ **リモコン切換(TV/DVD)スイッチ**
- **DVD 側**：DVD または HDD を操作します。
- **TV 側**：テレビを操作します。

❷ **数字ボタン(1～9、0/11)**
- 受信チャンネル切換
- テレビチャンネル切換(TV 側)
- G コード録画予約(☞**68**、**76** ページ)
- タイトル入力(☞**106** ページ)
- ディスク /HDD の設定
  トラック、タイトル、グループ、チャプター、シーン、時間、メニュー項目の選択

記憶／マークボタン(☞**36**、**57** ページ)
チャンネル記憶させたいときに押します。
再生中に押すと、お好みの場所にマーク(DVD 側)を付けることができます。頭出しに便利です。（DVD-RAM/R/RW のみ）

取消しボタン(☞**74** ページ)
録画予約を取消したいときに押します。

❸ **メニュー操作 */ トップメニュー */ ナビ * / メニュー */ 設定 */ リターンボタン ***
カーソル / 決定ボタン(☞**98** ページ)
トップメニューボタン(☞**53** ページ)
メニューボタン(☞**53** ページ)
設定ボタン(☞**28** ページ)
リターンボタン(☞**156** ページ)

❹ **残量確認 / 録画モードボタン ***(☞**55**、**58**、**60**、**63** ページ)
残量を確認するときに押します。
録画モードを変えるときに使います。

録画ボタン *(☞**58**、**59** ページ)
録画するときに、再生ボタンと一緒に押して録画します。

(チョット見バック)ボタン *(☞**86**、**90** ページ)
再生中に押すと約7秒ぶん戻します。チョット見バック機能として働きます。

(CM スキップ)ボタン *(☞**160** ページ)
再生中に押すと、約 30 秒ぶんを飛ばして再生します。

❺ **アングル＊ボタン**(☞84、156ページ)
マルチアングルで記録されたDVDビデオを再生中に押して、アングルを切換えることができます。

字幕ボタン＊(☞157ページ)
字幕が記録されたDVDビデオを再生中に、字幕言語の切換や字幕表示の「入／切」をするときに使います。

オンエアボタン＊(☞89、93ページ)
時間差再生中に押すと、放送受信画面に戻ります。

音声切換ボタン DVD側 ／TV消音ボタン TV側
聞きたい音声を選ぶときに押します。(☞158ページ)
リモコン切換スイッチを「テレビ」側にして音声切換ボタンを押すと、テレビ消音ボタンとして働きます。

❻ **HDD/DVD切換ボタン**(☞58、60ページ)
HDDまたはDVDに切り換えるときに押します。
HDD側に切り換わると本体のHDDランプが点灯します。
DVD側に切り換わると本体のDVDランプが点灯します。

タイマー(⏲)ボタン＊(☞69、71ページ)
DVD側の予約録画の設定/解除したいときに押します。

TV入力切換ボタン＊＊
テレビの入力切換をするときに押します。

電源ボタン DVD側 ／ TV側
電源を入れるときに押します。

❼ **ダビングボタン＊**(☞166ページ)
ダビングするときに押します。

予約／確認ボタン＊(☞72、80ページ)
録画予約または予約確認するときに押します。

表示切換ボタン＊(☞55、159ページ)
本体表示窓や画面表示の内容(現在時刻、残量時間、経過時間、チャンネル)を切り換えるときに押します。

画面表示＊/プログレッシブ＊ボタン
(☞27、147ページ)
(HDDモードの時)
スーパーインポーズの画面を表示させたいときに押します。再度押すと、表示が消えます。
(DVDモードの時)
押すごとに
スーパーインポーズの画面表示→再生設定の画面→表示が消えます→(スーパーインポーズの画面表示に戻る)
DVDモードのときに2秒以上押し続けると映像出力のスキャンモード(プログレッシブ⇔インターレス)を切換える事ができます。プログレッシブモードに切換えると本体表示窓の映像出力表示(Ⓟマーク)が点灯します。

❽ **ディスク/HDD操作ボタン＊**(☞52～63ページ)
早戻し/スロー(－)、再生、早送り/スロー(＋)、録画、停止、一時停止、前スキップ、次スキップ

タイトル編集ボタン(DVD側のみ)(☞106～109ページ)
文字種選択、変換、クリア、変換、確定

❾ **チャンネル＋／－ボタン DVD側 ／ TV側**
(☞58ページ)
受信チャンネル切換やテレビ側のチャンネルを切換えるときに使用します。

TV音量＋／－ボタン＊＊
テレビの音量を調節できます。

＊印：リモコン切換スイッチの位置に関係なくDVD用として使用できます。
＊＊印：リモコン切換スイッチの位置に関係なくTV用として使用できます。

乾電池の入れかた
リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。また、先に⊖側から入れてください。

乾電池交換の目安は
リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

乾電池についてのご注意
- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは
- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください。(使用済みのものを混ぜないでください)
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

リモコンの使いかた

本機のリモコンで、国内メーカー12社のテレビを操作できます。お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネル切換、外部入力の切換、消音（ミュート）、音量の調節）ができるようになっています。

リモコン切換スイッチ
「TV」側

リモコンでビクター以外のテレビを操作する

- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。
- リモコン切換スイッチを「TV」側にします。

❶ [設定]を押したまま、手順❷と❸を行う

❷ 数字ボタンを押してメーカー番号(2桁)を入力する

- 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。

数字の0は[0/11]を押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

❸ [決定]を押す

- このあと[設定]から手を離します。

❹ [電源]を押す

- 電源ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。テレビの設定で電源が入らないときは、もう1度、手順 ❶ から ❹ の操作をしてください。
- 松下製、三洋製、フナイ製のテレビをお使いのときは、別のメーカー番号を入力してみてください。
- テレビによっては、操作できないものがあります。

- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう1度やり直してください。

お買い上げ時や電池交換したときは、「DVD 3」に自動的に設定されます。

リモコン切換スイッチ
「DVD」側

2台以上のビクター製DVDレコーダー／ビデオデッキを操作する

2台以上の当社製DVDレコーダー／ビデオデッキを同じ場所で別々に操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。
そこで、本機のリモコンコードを変えることにより、お互いに影響し合わないようにすることができます。

準備 ● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [設定]を押したまま、手順❷と❸を行う

❷ [1]から[4]のうちの1つを押す

[1]:「1コード」
[2]:「2コード」
[3]:「3コード」
[4]:「4コード」

❸ [決定]を押す

❹ 本体の[⏻/I STANDBY/ON]を押して電源を切る

❺ 本体の[▶]を5秒以上押す

本体表示窓

DVD 3

● 本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

❻ 本体に向けてリモコンの[停止/クリア]を押す

● リモコンで設定したコードが約5秒間点滅して本体に設定されます。

● メニューの「基本機能設定－表示機能設定－パワーセーブ」を「入」(☞50ページ)に設定している場合、手順❺、❻の操作ができません。このようなときは、手順❶～❸の操作をして、本体が操作できるリモコンコードに合わせてください。

● 本機のリモコンコードDVD1～4は、ビクター製ビデオカセットレコーダーのリモコンコード(A～D)と同じです。ただし、一部操作できないボタンもあります。
● 当社製DVDビデオレコーダーHM-VDR1は、操作できません。

アンテナとテレビをつなぐ

アンテナ側

アンテナコード

VHF/UHF混合のアンテナを接続する場合

VHF
アンテナ

UHF
アンテナ

壁のアンテナ端子

VHF/UHF別々のアンテナを接続する場合

VHF
アンテナ

UHF
アンテナ

壁のアンテナ端子

300Ω
フィーダー線

VHF/UHF
混合器
(別売:VZ-84)

アンテナ入力へ

本機背面側

(分配) VHF/UHF
出力 テレビへ
アンテナから 入力

アンテナ出力へ

アンテナ
コネクター
(別売:VZ-71A)

テレビ側

アンテナコード

付属のアンテナコード

75ΩF型
端子付
テレビへ
接続する場合

テレビ

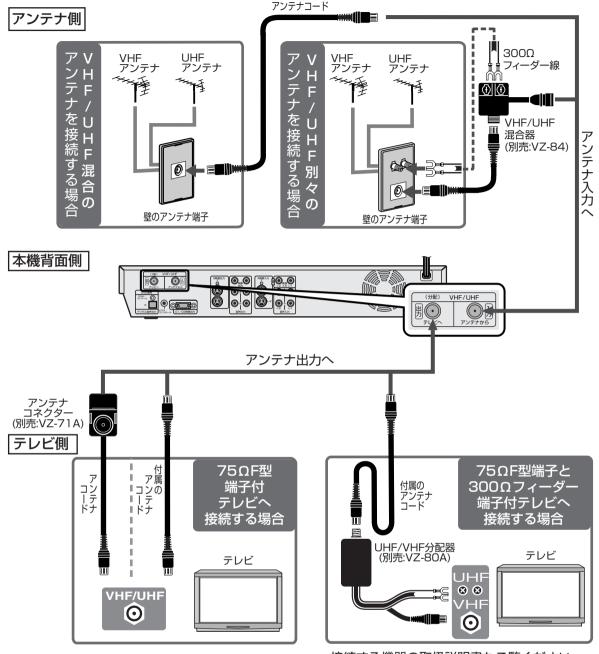
VHF/UHF

付属の
アンテナ
コード

75ΩF型端子と
300Ωフィーダー
端子付テレビへ
接続する場合

UHF/VHF分配器
(別売:VZ-80A)

テレビ

UHF
VHF

・接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

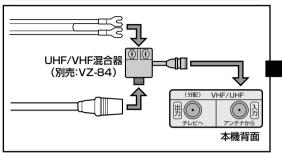
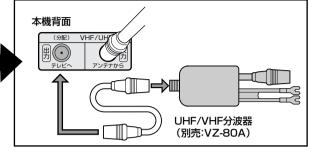
- テレビに映像入力端子がないとき
  別売のRFコンバーター(RF-VD550T)を最寄りのビクターサービス窓口にてお買い求めください。(☞196、197ページ)
  詳細はRFコンバーター(RF-VD550T)の取扱説明書をご覧ください。
- DVDを見るときは
  テレビで1チャンネルまたは2チャンネル(別売のRFコンバーターの ビデオチャンネル切換えスイッチで選ばれているチャンネル)を選びます。

アンテナは

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

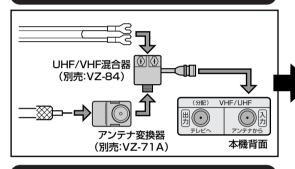
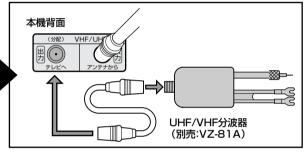
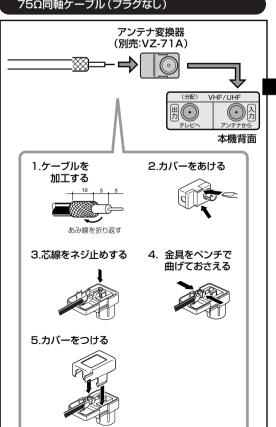
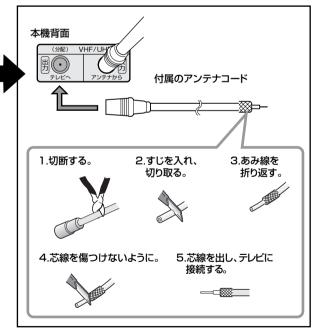
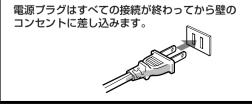
アンテナ線の接続について

アンテナ線の接続について

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

電源プラグはすべての接続が終わってから壁のコンセントに差し込みます。

設置と準備

本機とテレビをつなぐ

本機を高画質で楽しむときは

すべての電源を切ってから接続してください。
テレビにS映像入力端子があるときは、本機のS映像出力端子とつないでください。
テレビにD1／D2／D3／D4端子入力があるときは、本機のD1／D2映像出力端子とつないでください。

接続後、メニューの「基本機能設定 ➡ 映像入出力設定 ➡TVのタイプ」を設定してください。（☞**28**～**29**ページ）

本機を見るときは、テレビで本機をつないでいる「外部入力」を選びます。

- 「外部入力」の選びかたは、お持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。

- プログレッシブスキャン対応のテレビは、本体背面のD1/D2 映像出力端子につないで、プログレッシブスキャンモードに切り換えてください。（☞ **27** ページ参照）
  また、映像にスジ状のノイズが入ったり不鮮明なときは、DVDビデオまたはDVD-RAM/-R/-RWの再生設定メニューの「プログレッシブモード」を「ビデオ」または「フィルム」に切り換えてください。（☞**154**ページ）
- プログレッシブボタンを押してプログレッシブスキャンモードに切り換えると、本体表示窓の映像出力表示（P マーク ：赤色）が点灯します。
- プログレッシブスキャンモードに設定できるのは、DVD 側だけです。HDD 側は、インターレーススキャンモードのみとなります。

テレビにD（D1/D2/D3/D4）端子入力がある場合は、接続してください。

D1/D2
映像出力端子へ

コンポーネントビデオコード（D-D）（別売）

D端子入力へ

本機背面

テレビ

映像／音声出力端子へ

映像／音声入力端子へ

映像／音声コード（付属）

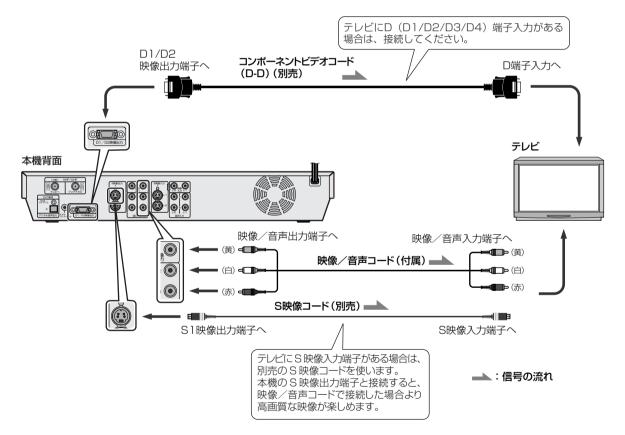
（黄）
（白）
（赤）

S映像コード（別売）

S1映像出力端子へ

S映像入力端子へ

テレビにS映像入力端子がある場合は、別売のS映像コードを使います。
本機のS映像出力端子と接続すると、映像／音声コードで接続した場合より高画質な映像が楽しめます。

：信号の流れ

D端子入力付きテレビをお持ちのかたへ
- 音声コードもつないでください。

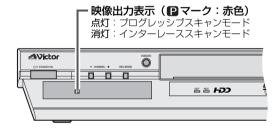
- DVD側をプログレッシブスキャンモードに設定し、HDD/DVD切換ボタンを押して切り換えたときに画面が乱れることがありますが、故障ではありません。

スキャンモードの設定

スキャンモードについて

スキャンモード（方式）には従来のテレビに使われているインターレーススキャンモードと、より高画質の映像再生を可能にしたプログレッシブスキャンモードがあります。

● **インターレーススキャンモード（飛び越し走査方式）**
従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1 つの画像（フレーム）を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60 フィールドで30 画像を映し出しています。お買い上げ時にはこちらが選択されています。このモードのとき、映像出力表示（Pマーク：赤色）は消灯します。

● **プログレッシブスキャンモード（順次走査方式）**
すべてのフレーム情報を1 つのフィールドで映し出します。したがって映像情報が従来方式に比べて倍になり、チラツキの少ない高密度の画像になります。プログレッシブ対応のテレビが必要です。またテレビ側の接続端子として、D2 ～ D4 に対応したD 端子、またはコンポーネント端子が必要です。このモードのとき、映像出力表示（Pマーク：赤色）が点灯します。

スキャンモードを設定する

● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
● HDD/DVD 切換ボタンを押してDVD ランプを点灯させせます。

❶ ［プログレッシブ］を5秒以上押す

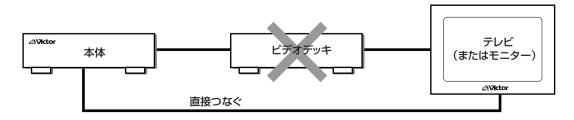
● 映像出力表示が点灯すればプログレッシブスキャンモードになります。
● 押し続けるごとに交互に切り換わります。

インターレーススキャンモード
（映像出力表示：消灯）

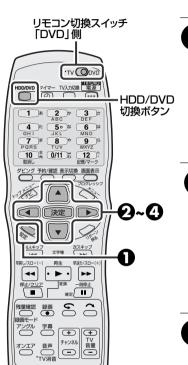
プログレッシブスキャンモード
（映像出力表示：点灯）

● 「プログレッシブスキャンモード」のときは、S映像出力端子および映像出力端子からは映像が出力されません。
D端子を使用しないときは「プログレッシブスキャンモード」に切り換えないでください。停止または再生中のみ切り換えできます。
● 映像素材によっては、インターレーススキャンモードのほうが見やすい場合があります。
● メニュー画面表示中は、スキャンモードの設定ができません。
● HDD 側は、インターレーススキャンモードのみです。
● DVD 側でも予約画面の一部は、インターレーススキャンモードで出力されます。

接続上の注意

● すべての接続が終わってから、電源コードをコンセントに差し込んでください。
● 各プラグをしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音や音が出ないなどの原因となります。
● 本機の映像出力は、直接テレビ（またはモニター）とつないでください。ビデオデッキを経由してつなぐと、コピー防止機能の働きにより再生中に画像が乱れることがあります。

画面サイズを設定する（16：9（横長）テレビをお持ちのかたへ）

DVD側のみの設定です。HDD側は「16：9オート」設定のみです。

- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させます。

❶ [設定]を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押して「基本機能設定」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して「映像入出力設定」を選び、[決定]を押す

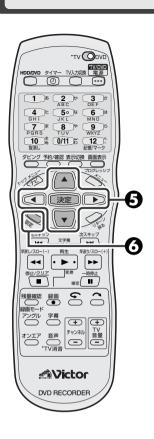
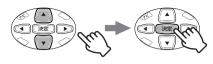
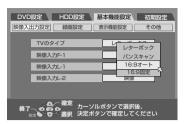
- 録画および再生中は設定できません。

❹ [▲／▼]を押して「TVのタイプ」を選び、[決定]を押す

4:3テレビをお持ちのかたへ

- 「TVのタイプ」を「パンスキャン」にしたときは、字幕が見えなかったり、画面の端が欠ける場合があります。通常は「レターボックス」に設定してください。
- 「TVのタイプ」を「16:9オート」にしたときは、縦長の画像になる場合があります。

ワイドテレビをお持ちのかたへ

- 通常は、「TVのタイプ」を「16:9オート」に設定してください。
- 画像サイズの判別をするために、本機とテレビの接続は、D端子またはS映像端子で接続することをおすすめします。

❺ [▲／▼]を押して項目を選び[決定]を押す

● 押すごとに設定が切り換わります。

レターボックス：従来の４：３画面のテレビのときに選択します。ワイド画像のときは上下に黒帯がある映像になります。

パンスキャン：従来の４：３画面のテレビのときに選択します。ワイド画像のときは左右の切れた映像になり、字幕等も見えなくなる場合があります。
使用するディスクがパンスキャンに対応していないときは、「パンスキャン」を選択しても「レターボックス」になります。

16：9オート：普通のワイドテレビのときに選択します。

16：9固定：画面サイズが16：9に固定されているワイドテレビのときに選択します。

D端子付きワイドテレビをお持ちのかたへ
「レターボックス」を選択してワイド画像を再生した場合、スーパーインポーズ表示が欠けることがあります。
「16：9オート」または「16：9固定」を選択してください。

❻ [設定]を押して終了する

● メニュー画面が消えます。

設置と準備

BS･110度CSデジタルチューナーを接続する

すべての機器の電源を切ってから接続してください。

接続後、メニューの「基本機能設定➡映像入出力設定➡TVのタイプ」を設定してください。(☞28～29ページ)

：信号の流れ

映像／音声出力端子へ

チューナーとテレビにS端子がある場合は、接続してください。

テレビ用出力

S映像出力端子へ

D端子出力へ

BS･110度CSデジタルチューナー背面

D3/D2/D1映像端子

コンポーネントビデオコード(D-D)(別売)

S映像コード(別売)

映像／音声コード(別売)

ビデオ用出力

ビデオリモートコントロール端子等へ

映像／音声出力端子へ

S映像出力端子へ

D端子入力へ

S映像入力端子へ

映像／音声入力端子へ

ミニプラグコード(別売)

S映像コード(別売)

(S映像端子付きのチューナーをつなぐとき。本機の「基本機能設定ー映像入出力設定ー映像入力L-1」画面で「S映像」を選んでください。)

BSデジタルリンク予約をするときに接続します。(HDD専用)

映像／音声コード(別売)

テレビ

映像／音声入力端子へ

ビデオコントロール端子へ

S映像入力端子へ

本機背面

映像／音声入力端子へ

S映像入力端子へ

D端子入力へ

映像／音声コード(付属)

映像／音声出力端子へ

S映像コード(別売)

S映像出力端子へ

テレビにS映像入力端子がある場合は、別売のS映像コードを使って、本機のS映像出力とテレビのS映像入力端子を接続してください。

D1/D2映像出力端子へ

コンポーネントビデオコード(D-D)(別売)

テレビにD(D1/D2/D3/D4)端子入力がある場合は、接続してください。

- 本機で地上波番組を録画しながら、テレビでBS･110度CSデジタル放送を見たいときは、BS･110度CSデジタルチューナーの映像／音声出力端子と、テレビの映像／音声入力端子を接続してください。
- BS･110度CSデジタル放送を録画予約したいときは、ビデオリモートコントローラーを使った録画予約をしてください。操作については、BS･110度CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

- 本機の通風孔をふさがないよう、各接続機器との間をあけて設置してください。
- 画像の乱れが出たときは、本機とBS･110度CSデジタルチューナーをなるべく離して設置してください。

BS•110度CSデジタルテレビを接続する

すべての機器の電源を切ってから接続してください。

D1/D2映像出力端子からテレビへ接続する場合は、
☞26～27ページをご覧ください。

：信号の流れ

S映像
入力端子へ

映像／音声
入力端子へ

本機背面

ビデオ
コントロール
端子へ

D1/D2映像
出力端子へ

S映像
出力端子へ

映像／音声
出力端子へ

S映像コード（別売）

S映像端子付きのチューナーをつなぐとき。本機の「基本機能設定ー映像入出力設定ー映像入力L-1」画面で「S映像」を選んでください。

映像／音声
コード（付属）

映像／音声
コード（別売）

ミニプラグコード
（別売）

BSデジタルリンク予約をするときに接続します。
（HDD専用）

コンポーネント
ビデオコード
（D-D）（別売）

テレビにD（D1/D2/D3/D4）端子入力がある場合は、接続してください。

S映像コード（別売）

テレビにS映像入力端子がある場合は、別売のS映像コードを使って、本機のS映像出力とテレビのS映像入力端子を接続してください。

映像／音声
入力端子へ

映像／音声
出力端子へ

S映像出力
端子へ

ビデオリモート
コントロール
端子などへ

D端子
入力へ

S映像
入力端子へ

BS・110度CSデジタルテレビ

- 本機で地上波番組を録画しながら、テレビでBS·110度CSデジタル放送を見たいときは、BS·110度CSデジタルテレビの映像／音声出力端子と、テレビの映像／音声入力端子を接続してください。
- BS·110度CSデジタル放送を録画予約したいときは、ビデオリモートコントローラーを使った録画予約をしてください。操作については、BS·110度CSデジタルテレビの取扱説明書をご覧ください。

- 画像の乱れが出たときは、本機とBS·110度CSデジタルテレビをなるべく離して設置してください。

CATV を接続する

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書もご覧ください。
すべての機器の電源を切ってから接続してください。

：信号の流れ

テレビ

S映像入力
端子へ

テレビにS映像入力端子があるときに接続します。

S映像コード
（別売）

S映像出力
端子へ

（赤）（白）（黄）
映像/音声
入力端子へ

映像／音声コード
（別売）

映像/音声
出力端子へ
（赤）（白）（黄）

本機背面

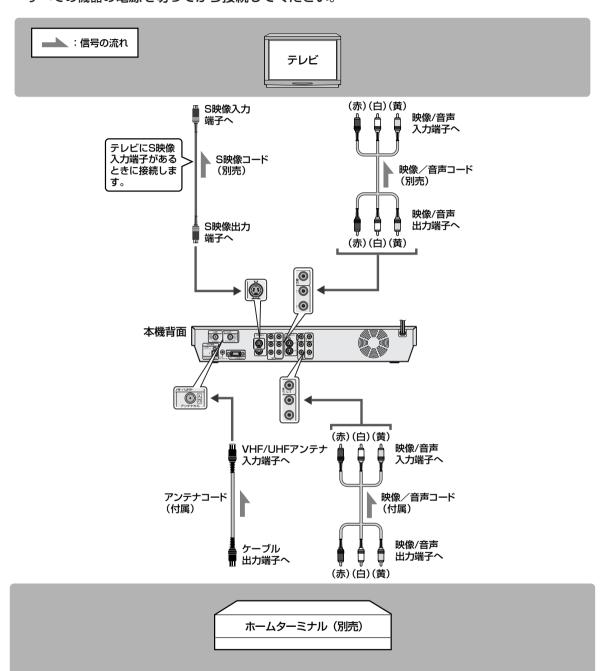
VHF/UHFアンテナ
入力端子へ

アンテナコード
（付属）

ケーブル
出力端子へ

（赤）（白）（黄）
映像/音声
入力端子へ

映像／音声コード
（付属）

映像/音声
出力端子へ
（赤）（白）（黄）

ホームターミナル（別売）

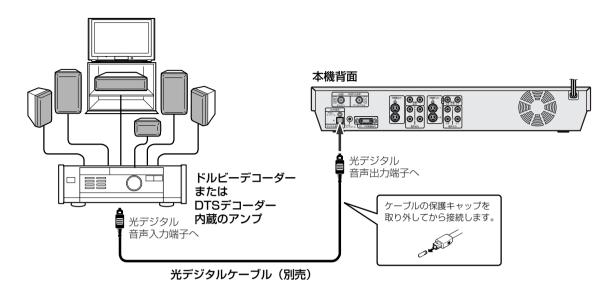
CATV放送を受信するには

1. アンテナコード（付属）で本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できるCATV放送を空いているチャンネルに割り当てます。（☞**37**ページ）

CATV放送を見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
   前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」または「L-2」を選びます。
   ホームターミナルに映像／音声出力端子がない場合は、CATV放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

オーディオ機器を接続する

図のように、本機とドルビーデジタルデコーダーまたは DTS 内蔵アンプを接続してください。
すべての機器の電源を切ってから接続してください。

- 光デジタル音声出力端子は、DVD 専用端子です。HDD/DVD切換ボタンでHDD側を選択していても、DVD 側のデジタル音声が出力されます。
- メニューの「DVD設定➡音声出力設定➡デジタル音声出力」を「DOLBY DIGITAL/PCM」または「ストリーム /PCM」にしてください。（☞47 ページ）
- ドルビーデジタル非対応でPCMのみ対応のAVアンプとつなぐときは、メニューの「DVD 設定➡音声出力設定➡デジタル音声出力」を「 PCM のみ」にしてください。（☞47 ページ）

日本語と外国語の切り換えができないときは

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW（VR）に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、右の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。（リモコンで操作します）

1. **設定**ボタンを押してメニュー画面を表示させます。
2. ▲／▼／◀／▶と**決定**ボタンを使って、メニューの「DVD設定－音声出力設定－デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。（☞47ページ）
3. **音声**ボタンを押して、聞きたい音声を選んでください。（☞158ページ）

受信チャンネルを設定する（一般のテレビをご覧になっているかたへ）

地域を選択して受信チャンネルを自動的に設定する（一括チャンネル合わせ）

本機は画面に表示される地図と地域を選ぶと、チャンネルが自動的に設定されます。また、チャンネルが設定されると、G コード録画予約をするときに必要なガイドチャンネルも自動的に設定されます。
CATV 放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」では、設定されません。
CATV 放送のチャンネルを本機で受信したいときは、右ページの操作をしてください。

- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にし電源ボタンを押します。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

❷～❹

❶，❹

❶ [設定] を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して次の順に選ぶ

「初期設定」
⬇
「自動チャンネル」
⬇
「日本地図からの地域選択」

❸ [決定] を押したあと、[▲／▼／◀／▶] でお住まいの地域を地図から選ぶ

❹ [決定] を押したあと、[▲／▼／◀／▶] でお住まいの都市または近隣の都市を選び、[決定] を押したあと [設定] を押して終了する

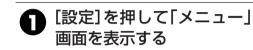
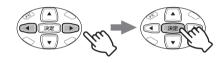
- [決定]を押すと、自動的にチャンネルが設定されます。
- [設定]を押すと、メニュー画面が消えます。
- 不要チャンネルを飛ばす ☞36ページ
- チャンネル表示変更 ☞37ページ
- 受信チャンネルのが映りが悪い ☞38ページ

途中でやめたくなったら...
設定ボタンを押します。

初期設定に戻すには...
お買い上げ時の設定に戻すには「初期状態」を選び決定ボタンを押します。

受信チャンネルを設定する（CATVをご覧になっているかたへ）

受信チャンネルを自動的に設定する（オートチャンネル合わせ）

本機は受信チャンネルを自動的に設定できます。自動設定を行なった後は、ガイドチャンネルを設定してください。一括チャンネル合わせの画面にお住まいの地域や都市がない場合や、CATV放送を受信されている方におすすめいたします。

準備
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

1 [設定]を押して「メニュー」画面を表示する

2 [◀／▶]を押して「初期設定」を選び、[決定]を押す

3 [◀／▶]を押して「自動チャンネル」を選び、[決定]を押す

4 [▲／▼]を押して「自動受信検出（CATV等）」を選び、[決定]を押す

5 メッセージ表示後、[決定]を押し、[設定]を押して終了する

- これでチャンネル設定は終了です。
- 次のような変更がないかたは、「Gコード予約をするためのチャンネル設定をする」(☞**40**ページ)と「日付と時刻を設定する」(☞**41**ページ)へ進んでください。
- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき：☞**36**ページ
- チャンネル表示を変更したいとき：☞**37**ページ
- 受信チャンネルの映りが悪いとき：☞**38**ページ

メモ
- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面入力端子「F-1」または、背面入力端子「L-1、L-2」にします。（映像／S映像入力切換：☞**49**ページ）
- くわしくは、CATV放送会社にお問い合わせください。
- CATV放送の場合、DVD側とHDD側で受信しているチャンネルの組み合わせによっては、画質が悪くなることがあります。このようなときは、視聴していないほうのチャンネルを切り換えてください。

受信チャンネルを設定する（必要に応じて変更する）

不要な放送局を受信できないようにする（チャンネルスキップ）

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

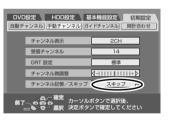
リモコン切換スイッチ「DVD」側

❶ [設定] を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [◀／▶] を押して「初期設定」を選び、[決定] を押す

❸ [◀／▶] を押して「手動チャンネル」を選び、[決定] を押す

❹ [チャンネル＋／−] を押して「飛ばしたいチャンネル」を選ぶ

❺ [取消し] を押す

❻ 他の放送局も飛ばしたいときは、手順の❹と❺をくり返す

❼ [設定] を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには

1. 左ページの手順 ❶ から ❸ までを行う
2. 手順 ❹ でチャンネル＋／−ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ
3. 記憶ボタンを押す
4. 設定ボタンを押し、メニュー操作を終了する

- チャンネル表示を変更したいときは、☞38ページをご覧ください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」をしてください。(☞38ページ)
- 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。(☞183ページ)

チャンネル表示を変更する

テレビと同じチャンネル表示に合わせたいときなどに設定してください。

準備
● テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

例 CATV 放送の 16 チャンネル（C16 チャンネル：本機での表示は 66 チャンネル）を、「7 チャンネル」で見られるようにする。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

❶ [チャンネル＋／ー]を押して「66チャンネル」を選ぶ

● 数字ボタンでも選べます。

❷ [設定] を押して「メニュー」画面を表示する

❸ [◀／▶]を押して「初期設定」を選び、[決定] を押す

❹ [◀／▶]を押して「手動チャンネル」を選び、[決定] を押す

❺ [▲／▼] を押して「チャンネル表示」を選び、[決定] を押す

❻ [▲／▼] を押して「チャンネル表示」を「7」に変えて、[決定] を押す

❼ [設定] を押して終了する

● メニュー画面が消えます。
● 他のチャンネルも変更するときは、❶〜❼の手順を繰り返します。

設置と準備

変更された放送局を受信するには（アナーアナ変換）

アナーアナ変換とは、地上デジタル放送にそなえて、UHF 放送のチャンネルを別のチャンネルに変更することです。

1. 左ページの手順 ❶ 〜 ❸ までを行う
2. ▲／▼ボタンを押して「受信チャンネル」を選び決定ボタンを押す
3. ▲／▼ボタンを押して、変更された放送局のチャンネルを選び決定 ボタンを押す
4. 設定ボタンを押して、メニュー操作を終了する

受信チャンネルを変更する（必要に応じて変更する）

ゴーストの出るチャンネルや映りの悪いチャンネルを調整する

本機にはゴーストやノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

数字ボタン

❸，❹

❷

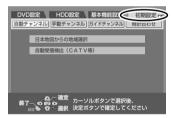
❶

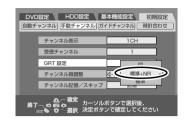
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [チャンネル＋／−]を押して映りの悪いチャンネルを選ぶ

- 数字ボタンでも選べます。

❷ [設定]を押して「メニュー」画面を表示する

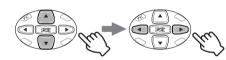
❸ [◀／▶]を押して「初期設定」を選び、[決定]を押す

❹ [◀／▶]を押して「手動チャンネル」を選び、[決定]を押す

ゴーストの出るチャンネルを調整するとき

❺ [▲／▼]を押して「GRT設定」を選び、[決定]を押したあと[▲／▼]を押して設定後、[決定]を押す

GRT 設定

切　　　：ゴースト低減が不要なときに選択します。
標準 +NR ：画面がザラつくときに選択します。
標準　　：通常はこの設定でお使いください。

映りの悪いチャンネルを調整するとき

⑤ [▲／▼]を押して「チャンネル微調整」を選び、[◀／▶]で映像を見ながら微調整する

● [停止／クリア]を押すと、センターに戻ります。

❻ [設定]を押して終了する

● メニュー画面が消えます。

ガイドチャンネルを設定する

G コード予約をするためのチャンネル設定をする

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、G コードによる録画予約ができなくなります。
次のような操作をしたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。

- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき(☞**37** ページ)
- 「一括チャンネル合わせ」や「オートチャンネル合わせ」のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

例　テレビ神奈川（42 チャンネル）のチャンネル表示番号を 7 チャンネルに変えたとき

リモコン切換スイッチ「DVD」側

数字ボタン

❷~❺

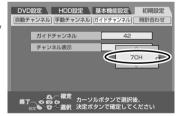
❶,❻

❶ [設定] を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「初期設定➡ガイドチャンネル」を選び、[決定] を押す

❸ [決定] を押したあと [▲／▼] で設定したい放送局のガイドチャンネル番号「42」を選び、[決定] を押す

- ガイドチャンネル一覧表を参照して入力します。(☞**183**ページ)
- [▲／▼] を押し続けると 10チャンネル単位で変わります。

❹ [▼] を押して [決定] を押したあと [▲ ／▼] で設定したい放送局のチャンネル表示番号を選び、[決定] を押す

❺ 他にも設定したい放送局があるときは、手順の❸～❹をくり返す

❻ [設定] を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

- ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。
- ガイドチャンネルを102～106にすると、インフォチャンネルに名称が変わります。
インフォチャンネルとは、将来に始められる放送です。Gコードを使って録画予約するためには、インフォチャンネルのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。ただし、Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。

日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。正しい日付と時刻を設定してください。
日付と時刻を設定しないで録画したハードディスクの番組を再生したり、ディスクをDVDプレーヤーで再生すると、タイトルメニューには録画日時と関係の無い日付を表示します。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

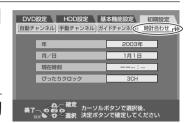
❷~❹

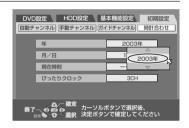
❶,❺

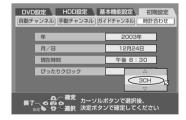
例 2003 年 12 月 24 日、午後 8 時 30 分に合わせる。

❶ [設定] を押して「メニュー」画面を表示する

- 時計合わせをしていない状態で [設定] を押すと、手順 ❸ の画面を表示します。

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「初期設定➡時計合わせ」を選ぶ

❸ 年、月日、時刻を合わせる

[▲/▼] で年を選び [決定] を押す
[▲/▼] で年を設定し [決定] を押す
▽
- 月日、時刻も同じように設定してください。
- [▲/▼] は押し続けると早く変わります。
  時刻：30分単位で変わります
  日付：15日単位で変わります
▽
[◀/▶] を押して「実行」を選び [決定] を押すと、時計が動き始めます。

❹ [▲／▼] を押して「ぴったりクロック」を選び、[決定] を押し [▲／▼] を押してチャンネルを選び、[決定] を押す

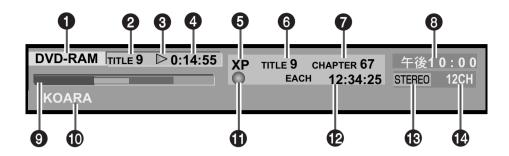
- 「一括チャンネル合わせ」を行ったあとは、自動的に設定されています。(☞34ページ)
- 自分で選ぶときは、NHK 教育テレビを選びます。

❺ [設定] を押して終了する

ぴったりクロックとは

- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成15年9月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  · 番組編成で時報が放送されていないとき
  · 本機の電源が入っているとき
  · 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  · 時報のバックに音楽が入っているとき

画面表示

画面に出る表示で動作を確認する（DVD 側）

表示切換ボタンを押すと、テレビ画面にスーパーインポーズ表示されます。

❶ ディスク表示

ディスクトレイに入っているディスクの種類を表示します。

DVD-RAM	：DVD-RAM ディスクです。
DVD-R	：ファイナライズ前のDVD-Rディスクです。
DVD-RW/VR	：VR モードでフォーマットされた DVD-RW ディスクです。
DVD-RW	：ビデオモードでフォーマットされたファイナライズ前のDVD-RWディスクまたはフォーマットされていない未記録のDVD-RW ディスクです。
DVD-VIDEO	：DVD ビデオディスク、ビデオモードでフォーマット後にファイナライズしたDVD-RW またはファイナライズ後のDVD-R ディスクです。
CD	：CDディスク（CD-DA、CD-ROM、CD-R、CD-RW すべて共通）
VIDEO CD	：ビデオ CD です。
JPEG/MP3	：JPEG/MP3 混在のディスクです。
JPEG	：JPEG のみのディスクです。
MP3	：MP3 のみのディスクです。

❷ 再生タイトル番号＊

再生中のタイトル番号を表示します。

❸ 再生動作状態の表示＊

再生動作状態をピクトマークで表示します。

❹ 再生時間＊

再生中のタイトルの再生時間を表示します。

＊印：追っかけ再生時のみ表示します。通常再生時は、記録されている音声方式を表示します。

❺ 録画モード

録画モードをXP、SP、LP、EP、FR、FR60～FR360と表示します。録画中は現在の録画モード、再生中は再生タイトルの録画時の録画モードです。プレイリスト再生時は、表示しません。

❻ タイトル番号

再生中は再生タイトル番号、録画中は録画タイトル番号を表示します。

❼ チャプター番号

再生中は再生チャプター番号、録画中は録画チャプター番号を表示します。

❽ 現在時刻の表示

❾ バーメーター表示（☞52、58、83 ページ）

再生位置などをバーメーター表示します。

❿ タイトル名表示

DVD-RAM/-RW/-Rに記録されたタイトルに新たに登録したタイトル名、あるいはJPEG、MP3 ファイルに付けられたファイル名を表示します。

⓫ 動作状態の表示

動作状態をピクトマークで表示します。（早送り、早戻し、スロー再生時はそのスピードも表示します）

⓬ 時間表示

1 タイトル、1 トラック再生経過時間、1 トラック残時間、総再生時間、総残時間などを切り換えて表示します。

⓭ 音声表示

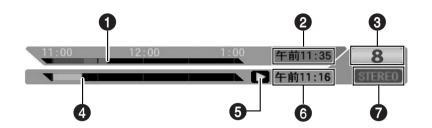
入力中の音声を表示します。

⓮ 入力表示

現在選択されている入力を表示します。

画面に出る表示で動作を確認する（HDD 側）

リモコンの画面表示ボタンを押すと、下のような表示が出ます。もう１度押すと消えます。
設定画面の「基本機能設定 ➡ 表示機能設定 ➡ オンスクリーン」が「切」でも、画面表示ボタンを押すと表示は出ます。
くわしくは、☞89ページをご覧ください。

例：時間差再生情報の表示

❶ 一時録画の位置
ハードディスクに一時的にオンエアされている放送を記録している位置です。

❷ 現在時刻
現在の時刻を表示します。

❸ 再生中のチャンネル
時間差再生している番組のチャンネルを表示します。

❹ 再生位置
時間差再生している現在の位置を表示します。

❺ 現在の動作状態（再生）
ハードディスクの現在の動作状態を表示します。

❻ 再生中の時刻
現在再生中の時刻を表示します。

❼ 再生中の音声モード
再生中の音声モードを表示します。

ステレオ放送受信時の表示

モノラル放送受信時の表示

音声多重放送受信時の表示

主　副

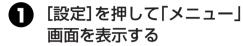
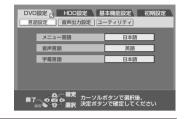
外部入力選択時の表示

L - R

画面表示（つづき）

画面表示を出したくないときは

ダビング時、本機を再生側で使用するときは、テレビ画面に出る文字を記録しないよう「切」にします。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

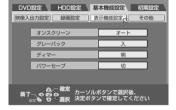
画面表示ボタン

❷~❺

❶,❻

❶ [設定] を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [◀／▶] を押して「基本機能設定」を選び、[決定] を押す

❸ [◀／▶] を押して「表示機能設定」を選び、[決定] を押す

❹ [▲／▼] を押して「オンスクリーン」を選び、[決定] を押す

❺ [▲／▼] を押して「切」を選び、[決定] を押す

❻ [設定] を押して終了する

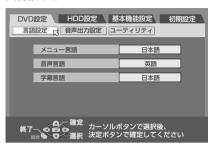
- メニュー画面が消えます。

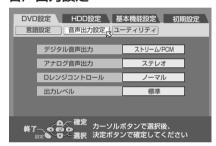
- オンスクリーン「切」でも、画面表示ボタンを押したときや、数字ボタンを押してチャンネルを切り換えたときは、テレビ画面に文字を表示します。

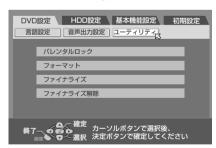
メニューの使いかた

DVD 設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

言語設定

- お買い上げ時の言語設定を変えるときに使用する画面です。(☞**47**ページ)

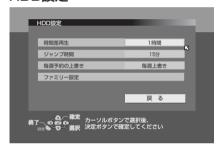
音声出力設定

- お買い上げ時の音声出力の設定を変えるときに使用する画面です。(☞**47**、**48**ページ)

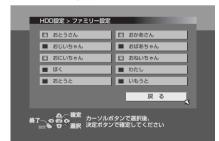
ユーティリティ設定

- お買い上げ時のユーティリティの設定を変えるときに使用する画面です。(☞**49**ページ)

HDD 設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

HDD設定選択

- お買い上げ時のHDD設定を変えるために使用する画面です。(☞**48**ページ)

HDD設定

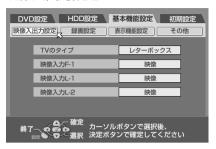
- お買い上げ時のHDD設定を変えるときに使用する画面です。(☞**48**ページ)

ファミリー設定

- お買い上げ時のファミリー設定を変えるときに使用する画面です。(☞**48**ページ)

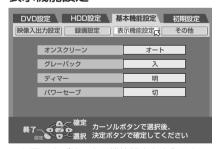
- ディスクトレイが開いているときは、メニューを表示できません。ディスクトレイを閉じてから表示させてください。

基本機能設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

映像入出力設定

● お買い上げ時の映像入出力の設定を変えるときに使用する画面です。（☞**49**ページ）

録画設定

● お買い上げ時の録画設定を変えるときに使用する画面です。（☞**50**ページ）

表示機能設定

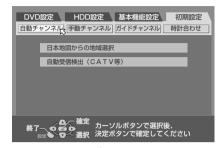
● お買い上げ時の表示機能設定を変えるときに使用する画面です。（☞**50**ページ）

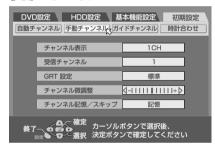
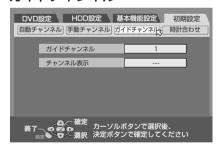
その他

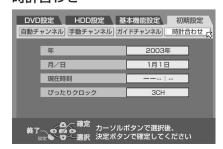
● お買い上げ時のその他の設定を変えるときに使用する画面です。（☞**50**ページ）

初期設定メニュー

設定ボタンを押して表示させます。

自動チャンネル

● 自動チャンネル合わせをするときに使用する画面です。（☞**34**、**35**ページ）

手動チャンネル

● 手動チャンネル設定をするときに使用する画面です。（☞**36**～**39**ページ）

ガイドチャンネル

● ガイドチャンネルを設定するときに使用する画面です。（☞**40**ページ）

時計合わせ

● 時計合わせをするときに使用する画面です。（☞**41**ページ）

DVD 設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

	項　目	設定内容	
言語設定	メニュー言語	DVD ビデオには複数の言語によるメニュー画面が収録されている場合があります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語でメニューを表示するか決めておくことができます。選択したメニュー言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されているメニュー言語で表示されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	：設定した言語でメニュー表示します。
		AA～ZU	：言語コード（☞182 ページ）を入力して言語を選択できます。
	音声言語	DVD ビデオには複数の音声言語が収録されているものがあります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの音声言語で再生するか決めておくことができます。 選択した音声言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている音声言語で再生されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語	：設定した言語で再生します。
		AA～ZU	：言語コード（☞182 ページ）を入力して言語を選択できます。
	字幕言語	外国映画などの DVD ビデオには複数の言語で字幕が収録されているものがあります。このようなディスクを再生するときに、最初にどの言語を表示するか決めておくことができます。 選択した言語の字幕がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている言語で字幕が表示されます。	
		日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語　切	：設定した言語の字幕を表示します。 「切」を選ぶと字幕を表示しません。
		AA～ZU	：言語コード（☞182 ページ）を入力して言語を選択できます。
音声出力設定	デジタル音声出力	デジタル音声出力端子に接続する機器の種類によって、設定を合わせる必要があります。 ● デジタル音声出力端子に何もつながない場合は、設定する必要がありません。	
		DOLBY DIGITAL/PCM	：ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、あるいはドルビーデジタルデコーダーと接続するときは、この設定にします。
		ストリーム/PCM	：DTS デコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときは、この設定にします。
		PCMのみ	：リニア PCM のみに対応しているデジタル端子付きアンプや MD レコーダー、DAT デッキなどと接続するときは、この設定にします。

［ディスクの種類と出力信号の関係］

再生ディスク	出　力		
	ストリーム /PCM	DOLBY DIGITAL/PCM	PCM のみ
48kHz、16/20/24 ビット リニア PCM の DVD ビデオ	48kHz、16 ビットのリニア PCM		
96kHz、16/20/24 ビット リニア PCM の DVD ビデオ	48kHz、16 ビットのリニア PCM		
DTS の DVD ビデオ	DTS ビットストリーム	出力なし	
ドルビーデジタルの DVD ビデオ	ドルビーデジタルビットストリーム		48kHz、16 ビットのリニア PCM
MEPG の DVD ビデオ	MPEG ビットストリーム	48kHz、16 ビットのリニア PCM	
オーディオ CD（CD-DA）	44.1kHz、16 ビットのリニア PCM		
DTS のオーディオ CD	DTS ビットストリーム	出力なし	
ビデオ CD	44.1kHz、16 ビットのリニア PCM		
MP3 の CD-R/RW/ROM	リニア PCM		

DVD設定メニューについて（つづき）

お買い上げ時の設定状態です。

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>項　目</th><th colspan="2">設定内容</th></tr>
<tr><td rowspan="10">DVD側のみ</td><td rowspan="7">音声出力設定</td><td rowspan="2">アナログ音声出力
（☞26ページ）</td><td colspan="2">マルチチャンネルで録画されたDVDビデオを正しく再生するため、接続するAV機器に合わせて選びます。
（この設定はDVDビデオを再生するときのみ影響します。）</td></tr>
<tr><td>ステレオ
ドルビーサラウンド</td><td>：音声出力端子を通常のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。
：音声出力端子をドルビーサラウンド対応のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときには、この設定にします。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Dレンジコントロール</td><td colspan="2">ドルビーデジタルの音声を再生しているときにダイナミックレンジ（最大音声と最小音声の差）を圧縮することができます。</td></tr>
<tr><td>ノーマル
ワイドレンジ
TVモード</td><td>：通常は「ノーマル」を選択します。
：ダイナミックレンジを圧縮しないでお楽しみいただけます。
ディスクによっては、ノーマル選択時と変わらない場合があります。
：テレビにつないでいるとき選びます。小さい音でもよく聞こえます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出力レベル</td><td colspan="2">音声出力のレベルを小さくするときに使います。</td></tr>
<tr><td>標準</td><td>：通常は「標準」を選択します。</td></tr>
<tr><td>小</td><td>：アナログ音声の出力レベルが小さくなります。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ユーティリティ</td><td>パレンタルロック
（☞174ページ）</td><td colspan="2">パレンタルロックは、映像や音声の内容を視聴者の必要に応じたレベル設定で再生することができる機能です。たとえば過激なシーンを含むような映画ソフトでパレンタル機能に対応している場合、お子様に見せたくないシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えることができます。
カントリーコード：通常は「JP（日本）」を選択します。
セットレベル：「レベル1（制限最大）～レベル8（最小）、なし（制限なし）」の中から選びます。
パスワード：パスワードは0～9の4桁の数字です。
4桁のパスワードの数字を入れ直したいときは［決定ボタン］を押す前に新しい4桁の数字を入れ直してください。</td></tr>
<tr><td>フォーマット（初期化）
（☞178ページ）</td><td colspan="2">ディスク内容をすべて消去したり、フォーマットしていないDVD-RAM/-RWディスクを録画できるようにする場合にフォーマット（初期化）します。DVD-RWディスクは、ビデオフォーマットとVRフォーマットの2種類のフォーマットがあります。</td></tr>
<tr><td>ファイナライズ
（☞176ページ）

ファイナライズ解除
（☞177ページ）</td><td colspan="2">本機で録画した、DVD-R/-RWディスクを他のDVDプレーヤーで見るためには、ファイナライズを行ないます。ファイナライズしたディスクには、録画や編集はできなくなります。

本機でファイナライズした、DVD-RWディスクのファイナライズを解除します。再度新しく編集や、録画ができます。</td></tr>
</table>

HDD設定メニューについて

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>項　目</th><th colspan="2">設定内容</th></tr>
<tr><td rowspan="5">HDD側のみ</td><td rowspan="5">HDD設定</td><td rowspan="5">時間差再生（☞94ページ）</td><td colspan="2">ハードディスクに一時録画領域（仮想領域）を確保して、一時的に受信放送や外部入力の映像を録画する機能です。録画予約をしなくても、時間差再生モードにすると、受信した放送を設定した時間ぶんだけ自動的に録画し時間差再生できます。設定を変更すると、今まで一時的に録画された映像は消去されます。</td></tr>
<tr><td>切</td><td>：時間差再生はできません。</td></tr>
<tr><td>30分</td><td>:時間差再生できる時間を30分にします。</td></tr>
<tr><td>1時間</td><td>:時間差再生できる時間を1時間にします。</td></tr>
<tr><td>3時間</td><td>:時間差再生できる時間を3時間にします。</td></tr>
</table>

HDD設定メニューについて(つづき)

お買い上げ時の設定状態です。

		項　目	設定内容	
HDD側のみ	HDD設定	ジャンプ時間 (☞92ページ)	再生中や時間差再生中などに⏮または⏭ボタンを押すと、設定した時間ぶんジャンプします。	
			15分	:ジャンプ時間を15分にします。
			30分	:ジャンプ時間を30分にします。
			1時間	:ジャンプ時間を1時間にします。
		毎週予約の上書き (☞67ページ)	HDD側での毎週予約の上書きをするか、しないかを設定します。ただし、上書き禁止に設定しても空き容量がないときは一番新しい番組に対して上書きします。	
			翌週上書き	:毎週予約録画の翌週上書きを行ないます。
			上書き禁止	:毎週予約録画の上書きを禁止します。
		ファミリー設定 (☞51ページ)	番組を録画する人をあらかじめ設定することができます。録画した番組の頭出しをするときに使います。	
			使用	:選択した名前を使用します。
			未使用	:選択した名前を使用しません。

基本機能設定メニューについて

		項　目	設定内容	
DVD側のみ	映像入出力設定	TVのタイプ (☞28ページ)	DVDビデオの映像ソフトの多くは、ワイドテレビ(縦横比16:9の横長テレビ)用の映像が収録されています。その映像を通常のテレビ(縦横比4:3)に映すときの変換方式として「レターボックス」か「パンスキャン」の2種類あります。この2種類の変換方式がディスクに収録されているとき、どちらの変換方式で映すかを選択できます。接続したテレビがワイドテレビ(縦横比16:9の横長テレビ)のときは「16:9オート」か「16:9固定」を選択します。接続したテレビが通常のテレビ(縦横比4:3)のとき、お好みに応じて「レターボックス」か「パンスキャン」を選択します。 ● ディスクが4:3パンスキャンに対応していないときは、4:3パンスキャンを選択していてもレターボックス表示になります。 ●「16:9固定」設定で4:3画面のDVDソフトを再生すると、画面幅を変換しているため画質が変わります。	
			レターボックス	:通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、上下に黒い隙間がある状態で映ります。左右両端の映像は切り取られません。
			パンスキャン	:通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、左右両端が切り取られる状態で映ります。上下に黒い隙間は映りません。
			16:9オート	:普通のワイドテレビと接続したとき、この設定にします。
			16:9固定	:画面サイズが16:9に固定されているワイドテレビと接続したとき、この設定にします。(本機が4:3で収録されたDVDソフトを再生するとき、出力信号の画面幅を自動調節します)
DVD側・HDD側の両方		映像入力F-1	前面映像入力(F-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
			映像	:前面の映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「映像」にします。
			S映像	:前面のS映像入力端子(F-1)の信号を入力するときに設定します。
		映像入力L-1 (☞30、171ページ)	背面映像入力(L-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
			映像	:背面の映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「映像」にします。
			S映像	:背面のS映像入力端子(L-1)の信号を入力するときに設定します。
		映像入力L-2 (☞30、171ページ)	背面映像入力(L-2)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。	
			映像	:背面の映像入力端子(L-2)の信号を入力するときは「映像」にします。
			S映像	:背面のS映像入力端子(L-2)の信号を入力するときに設定します。

基本機能設定メニューについて（つづき）

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

		項　目	設定内容
DVD側のみ	録画設定	ライブラリ登録 （☞112ページ）	録画または録画予約したタイトル名などを、DVD ナビにライブラリ登録するか、しないかの設定です。 入：ライブラリ登録します。 切：ライブラリ登録しません。
DVD側のみ	録画設定	XPモード高音質録音	XP モードで録音するときに最高の音質で録音するときは、「リニア PCM」にします。 DOLBY DIGITAL：ドルビーデジタル方式で録音します。 リニアPCM：リニア PCM 方式で録音します。
DVD側のみ	録画設定	DVD-R/RW録画音声 （☞59、158ページ）	ビデオモードでフォーマットされた DVD-RW、または DVD-R に録画するときの音声を設定します。 再生時は、録画した音声でのみ再生します。 主：主音声で録画します。 副：副音声で録画します。
DVD側・HDD側の両方	録画設定	GRT録画ロック	録画中に、ゴーストを低減した状態をロックし、安定した状態で録画したいときに設定します。 切：通常は「切」に設定します。 入：録画中のゴースト低減動作を設定します。 録画開始約 1 分後の状態でロックします。
DVD側・HDD側の両方	表示機能設定	オンスクリーン （☞44ページ）	テレビ画面に操作内容を自動的に表示するか、しないかの設定をします。 切：操作内容をテレビ画面に表示しません。 オート：操作時に、操作内容を 5 秒間、テレビ画面に表示します。
DVD側・HDD側の両方	表示機能設定	グレーバック	放送のないチャンネルをグレーの画面（グレーバック）にするか、しないかの設定です。 入：放送のないチャンネルをグレーバックにします。 切：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。
DVD側・HDD側の両方	表示機能設定	ディマー	深夜の録画予約などで本体表示部とディスクトレイ下のランプが明るすぎるときに設定します。 明：通常は「明」にします。 暗：本体表示窓とディスクトレイ下の青色ランプを暗くしたいときに選びます。 LED切：本体表示窓を暗くし、ディスクトレイ下の青色ランプを消灯させたいときに選びます。
DVD側・HDD側の両方	表示機能設定	パワーセーブ	パワーセーブ（省電力）機能の「入 / 切」を設定します。 切：通常は「切」にします。 入：電源を切ったとき本体表示窓には何も表示しません。 もう一度電源ボタンを押すと、本体表示窓に WAKE UP 表示が数十秒間点滅し、電源が入るまで少し時間がかかります。
DVD側・HDD側・両方	その他	オートCMスキップ （☞160ページ）	録画した番組の音声が二重音声またはモノラルで CM（コマーシャル）がステレオのときに、自動的に CM をスキップさせるかどうかの設定をします。 切：CM をスキップしません。 入：自動的に CM をスキップします。

パワーセーブを「入」に設定したときは

- DVD側が録画予約待機状態またはHDD側に録画予約が設定されている場合、パワーセーブ機能は働きません。
- BSデジタルリンク予約は実行しません。（☞**173**ページ）

番組ごとに家族構成を付ける（ファミリー設定）

HDD 側で録画した番組に、おとうさんやおかあさんなどのファミリーを設定することができます。
録画した番組をさがすときに便利です。
家族構成に合わせて、使用する人は「使用」に設定することをおすすめします。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

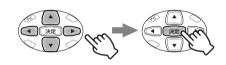
❷~❺

❶,❻

❶ ［設定］を押す

❷ ［◀／▶］を押して「HDD設定」を選び［決定］を押す

❸ ［▲／▼／◀／▶］を押して「HDD設定 ➡ファミリー設定」を選び ［決定］ を押す

❹ ［▲／▼／◀／▶］を押して登録しない人を選び、［決定］を押す

- 最初は全員登録されています。

❺ ［▲／▼］を押して「未使用」を選び、［決定］を押す

❻ ［設定］を押して終了する

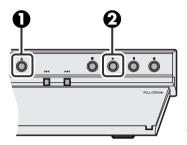
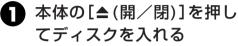
- 設定画面が消えます。

設置と準備

再生する

ディスクを再生してみましょう。

準備
- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞**22**～**41**ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させます。

❶ 本体の[⏏(開／閉)]を押してディスクを入れる

再生したい面を下にしてディスクを入れます。

❷ ［再生］を押す

- ディスクによっては、ディスクを入れただけで自動再生する場合があります。
- ディスクによっては、メニューが表示される場合があります。その場合は、メニュー画面に従って操作してください。(☞**53**、**156**ページ)
- DVDナビを使って、見たい番組を頭出しすることもできます。(☞**99**ページ)

再生を一時停止する

再生中に

を押す

通常の再生に戻すには、再生(►)ボタンを押します。

再生をやめる

を押す

(録画可能なディスクのとき)

再生が解除されて、受信映像に戻ります。

(録画不可能なディスクのとき)

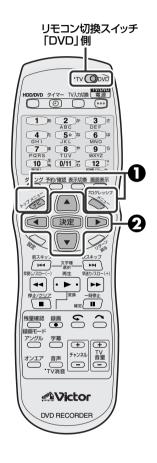
再生が解除されて停止中の静止画がテレビ画面に表示されます。このとき、再度停止／クリア(■)ボタンを押すと受信映像に戻ります。

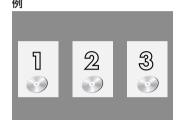
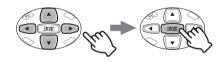
再生中に本体の⏏(開／閉)ボタンを押すと、停止したあと、ディスクトレイが出てきます。

DVDナビ画面が表示されたら
- DVDナビ画面より見たい番組のサムネイル画像を選び、再生ボタンまたは決定ボタンを押します。(☞**98**ページ)
- お買い上げ時や停電後に再生ボタンを押すと、メニュー画面が出ます。(☞**41**ページ)

- 再生ボタンなどの操作ボタンを押したとき、再生画像が表示されるまで、多少時間がかかる場合がありますが故障ではありません。
- 停止中に、早送り／早戻しなどの操作はできません。

DVDビデオディスクのメニューを使って再生する

DVDビデオディスクには、トップメニューやディスクメニューがあります。
トップメニューには、全体構成の確認や見たい場面を選択できるメニューが記録されています。ディスクメニューには、各タイトル固有の再生データ(アングルメニュー、字幕メニューなど)が記憶されています。

❶ [トップメニュー/ナビ]または[メニュー]を押す

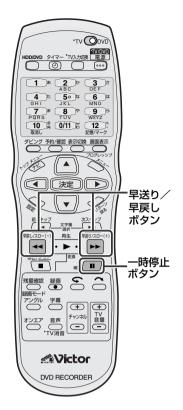
例

❷ [▲/▼/◀/▶]を押して見たいタイトルを選び、[決定]を押す

- メニュー画面によっては、数字ボタンを使って見たい場面を選択できる場合があります。

トップメニューとディスクメニューについて

- 全体の構成がわかる内容(目次など)のメニューをトップメニューと呼びます。トップメニューボタンを押して表示させます。ディスクによっては、トップメニューを表示させるボタンをTITLE(タイトル)ボタンと呼んでいる場合があります。
- ディスクメニューは、各タイトルで選ぶことが可能な字幕の言語や聞きたい音声の言語などをメニューから選択できます。メニューボタンを押して表示させます。

⃠ マークが表示されたら

- ディスクにトップメニューが記録されていません。
- ディスクにディスクメニューが記録されていません。

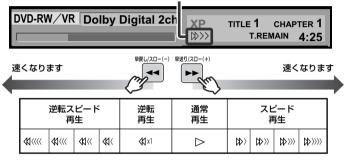
簡単な録画と再生（DVD 編）（つづき）

映像を見ながら早送り／早戻しする

（リモコン側の早送り／早戻しボタンで操作する場合）

再生中に

早送りするときは

早戻しするときは

- ボタンを押すごとに早送り／早戻しのスピードが速くなります。
- 通常の再生に戻すときは、再生（ ▶ ）ボタンを押します。

コマ送りやスローで再生する

再生中に

コマ送り再生するには

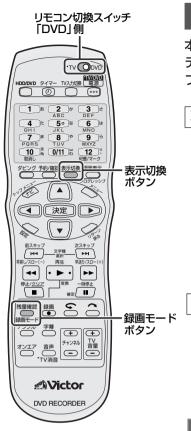
- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を押すごとに映像が1コマずつコマ送り再生します。
- [早戻し]を押すごとに映像が1コマずつ逆方向へコマ送り再生します。

スロー再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を2秒以上押し続けると、スロー再生します。
- [早送り]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  +1/16 → +1/4 → +1/2(倍速)

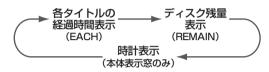
- [早戻し]を2秒以上押し続けると、逆方向へスロー再生します。
- [早戻し]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  ー1/16 → ー1/4 → ー1/2(倍速)
- 逆方向のボタンを押すと、+1/16倍速(またはー1/16倍速)になります。

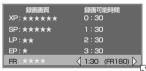
- **通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。**

- 早送り／早戻し、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。
- ビデオCDでは、逆転スロー再生ができません。

ディスクの残り時間を調べる

本体表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてディスク残量を表示させます。
ファイナライズ前のディスクのみ、ディスク残量を確認できます。

再生または録画中

- 表示切換ボタンを押すごとに、次のように切り換わります。

停止/再生または録画中

テレビ画面

- 残量確認ボタンを押すと、録画モードに応じたディスク残量を表示します。
- FRモードのときは、◄／►ボタンで録画モードを細かく設定できます。(☞82ページ)
- 再生または録画中は、録画モードの切り換えはできません。
- 星の数が多いほど高画質になります。

見る・録画・予約

メモ
- 録画可能時間は目安です。ディスクや記録する映像などによっては、表示時間どおりに録画できません。

場面の頭出しや曲をスキップする

再生中に

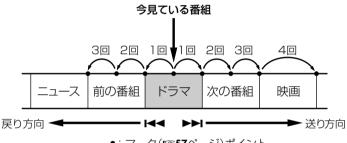
スキップボタン

を押す

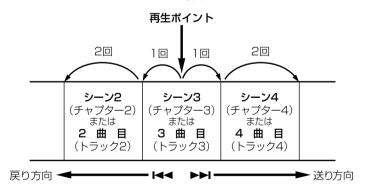
- 送り方向に頭出しかスキップを行ない再生を始めます。

を押す

- 戻り方向に頭出しかスキップを行ない再生を始めます。

DVD-RAM/-RWやDVD-Rの場合

●：マーク（☞57ページ）ポイント

［例］次の番組を頭出しするとき：▶▶| ボタンを**1回**押す。
今見ている番組を頭出しするとき：|◀◀ ボタンを**1回**押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき：|◀◀ ボタンを**3回**押す。

DVDビデオ、CD、ビデオCDの場合

［例］次の曲または場面を頭出しするとき：▶▶| ボタンを**1回**押す。
今聞いている曲または場面の頭出しするとき：|◀◀ ボタンを**1回**押す。

- 録画中にモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったときは、自動的にマーク信号が記録されます。

続きから見る（リジューム機能）

本機には再生して、停止した位置を自動的に記憶するリジューム機能があります。録画した番組やDVDビデオなどの続きを見るときに便利です。

再生中に

❶ ［停止／クリア］を押す

- 押したときの再生位置が新たにリジュームポイントとして記憶されます。（記憶中は、本体表示窓のディスクマークの内側が点滅します）
- 止めた位置から再生したいときは、再生ボタンを押します。

（記憶を取り消すには）

次の操作をすると、リジュームポイントは、取り消されます。
（ディスクマーク内側の点滅が停止し、点灯に変わります）

- 電源ボタンを押して電源を切る。
- ディスクを取り出す。
- 停止中に停止／クリアボタンを押す。
- トップメニュー／ナビボタンでトップメニューを表示して選択実行する。
- メニューボタンでディスクメニューを表示して選択実行する。

マーク ボタン

スキップ ボタン

❶

ディスクマーク（内側）

点滅：リジューム記憶
点灯：リジューム解除

見る・録画・予約

見たい場面にマークを付ける

DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

本機には再生して、あとでもう一度同じ場面を見たい場合にマーク（最大999個）を付けることができます。DVD-RAM/-R/-RWディスクでマークをつけると頭出しするときに便利です。
ファイナライズ前のディスクのみ操作できます。

マークを付けるには

再生中に

- 再生中にお好みの場面が来たらマークボタンを押します。
テレビ画面に「MARK」が表示されます。スキップボタンで簡単に頭出しできます。

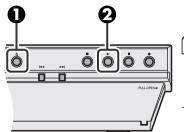
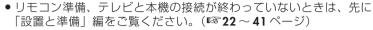
マークを削除するには

一時停止中に

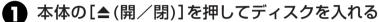
- スキップボタンでマーク位置を頭出ししてマークボタンを押します。
テレビ画面に「MARK」に×マークが表示されマークが削除されます。

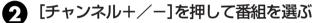
- DVD-RまたはDVD-RW（ビデオモード）のディスクをファイナライズすると、ファイナライズ前に付けたマークポイントは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられます。
- マークは最大999個まで付けられますが、100以上の数字を指定した場合、本体表示窓は「－－」になり確認できません。画面表示で確認してください。

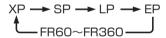
ディスクに録画する

録画を始めると、自動的に録画の始め部分をサムネイル画像として記録します。（☞104ページ）

準備

- リモコン準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。（☞**22**～**41**ページ）
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させせます。

❶ 本体の[⏏(開／閉)]を押してディスクを入れる

- 新品のDVD-RWディスクをお使いのときは、VRモードまたはビデオモードで初期化（フォーマット）してください。（☞**178**ページ）
- 再度押すと、ディスクが閉まります。

❷ [チャンネル＋／－]を押して番組を選ぶ

❸ [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

- 押すごとに、録画モードが切り換わります
  星の数が多いほど高画質になります。

例：4.7GB DVD-RAMディスクの場合

XP（最大約１時間）：高画質
SP（最大約２時間）：標準
LP（最大約４時間）：長時間
EP（最大約６時間）：超長時間

FR60～FR360（約１～６時間）：
[◀／▶]を押して設定する（☞**82**ページ）

❹ [録画]を押しながら[再生]を押す

録画 を押しながら

- 本体で操作するときは、録画（●）ボタンを押します。
- 本体表示窓のディスクマーク内に赤い丸マークが点灯します。

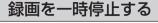
再生タイトル番号
時間差再生マーク
チャプター番号
再生カウンター
録画タイトル番号
録画ディスク
録画モード
現在時刻
再生タイトル名
録画マーク
音声モード
バーメーター（青:録画済、赤:録画中、緑:再生中）
受信チャンネル
録画カウンター（経過時間）

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。また、サムネイル画像が記録されますので、削除したいときは、☞**101**ページをご覧ください。
- 万一本機の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 録画中に停電になった場合、停電前の録画についての保証はできません。
- 録画が禁止されている放送は録画できません。

リモコンの数字ボタン（0～9）でチャンネルを選ぶときは

①リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
②数字ボタン（**0～9**）を押す。

例：４チャンネルを選ぶときは４を押して決定ボタンを押す。
例：10チャンネルを選ぶときは
　1、0／11を続けて押して決定ボタンを押す。
例：外部入力を選ぶときは
　0／11を押して決定ボタンを押すと、強制的に「F-1」入力に切り換わります。

録画を一時停止する

録画中に、一時停止/クリア(❚❚)ボタンを押します。

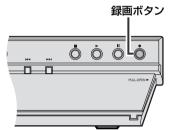
- 再び録画を始めるときは、再生(▶)ボタンを押します。

録画をやめる

停止/クリア(■)ボタンを押します。

- 録画終了処理のため「しばらくお待ちください」と表示されます。この表示が消えるまで、電源を切らないでください。

録画時間を設定する（ワンタッチタイマー録画）

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。リモコンでは操作できません。

録画中に

本体のボタン

- 押すごとに、録画時間が30分単位で延長されます。
- テレビ画面には「OTR○:○○」を表示します。
- 本体表示窓には、録画時間が表示されディスクの内側の赤丸とDVD側のRECランプが点滅します。

- 録画を途中でやめるには、停止/クリア(■)ボタンを押します。
- 残量時間が足りないときは、残量時間に合わせて最長の設定時間が変わります。

録画中に別の番組を見る（裏番組録画）

録画中に別の番組を見ることができます。録画には影響しません。

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビで見たい番組を選ぶ。

または

1. [HDD/DVD]を押す
2. [チャンネル＋／－]を押し見たい番組を選ぶ

二重音声の録画について

- DVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）のディスクの音声は、メニューの「基本機能設定➡録画設定➡DVD-R/RW録画音声」の設定に関係なくすべて記録されます。
- DVD-RまたはDVD-RW（ビデオモード）のディスクの音声は、メニューの「基本機能設定➡録画設定➡DVD-R/RW録画音声」で設定された音声で記録されます。

録画フォーマットについて

- MPEG2フォーマットを使っています。画質の目安として、1秒間にどれくらいのデータ量を記録できるかを示す単位（bps）を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが、記録するために必要な容量も大きくなります。歌番組やスポーツなどの動きの早い番組には「XP、SP」を、トークなどの動きの少ない番組には「LP、EP」がおすすめです。本機では録画画質の参考に☆印で表示しています。☆の数が多い程高画質になります。録画モードボタンで確認できます。

DVD-R／DVD-RW（ビデオモード）への録画について

- 1回（1世代）のみ録画できる映像（一部のBS／CSデジタル放送）は録画できません。
- 録画を停止したときは、終了処理に数10秒かかります。（DVD-RWも同じです）
- 他のDVDプレーヤーなどで見るためには、ファイナライズをしてください。（☞176ページ）一度ファイナライズを行うと録画や編集ができなくなります。
- ご使用するDVDプレーヤーやDVD-Rの録画状態によっては、再生できない場合があります。このような場合は本機で再生してください。

簡単な録画と再生(HDD編)

HDD(ハードディスク)に録画する

録画を始めると、自動的に録画の開始部分をサムネイル画像として記録します。(☞124ページ)

準備

- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞22～41ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [HDD/DVD]を押す

- 本体のHDDランプを点灯させます。

❷ [チャンネル+／−] を押て番組を選ぶ

- チャンネルを変えてから映像が出るまで、数秒かかりますが故障ではありません。

❸ [残量確認/録画モード]を押すと現在の録画モードを表示し、再度押して録画モードを選ぶ

- 押すごとに録画モードが切り換わります。

XP → SP → LP → EP

XP：高画質　SP：標準
LP：長時間　EP：超長時間

- ▲／▼ボタンを押して選択することもできます。

❹ [録画]を押しながら[再生]を押す

を押しながら

- 本体で操作するときは、録画(●)ボタンを押します。
- 本体のHDD側RECランプと本体表示窓の赤丸が点灯します。

録画をやめる

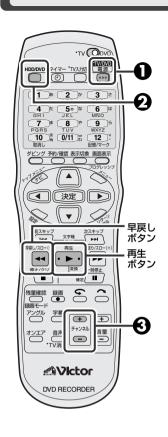
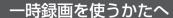
[停止／クリア]を押します。
録画を停止するかどうかのメッセージが表示されたあと、再度[停止／クリア](■)ボタンを押します。

- 電源を入れたあと約20秒間は、ハードディスク起動のため、何も操作できません。
- 48時間以上の連続録画はできません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

リモコンの数字ボタン(0～9)でチャンネルを選ぶときは

① リモコン切換スイッチを右側にします。
② 数字ボタン(0～9)を押す。

例: 4チャンネルを選ぶときは4を押す。
例: 10チャンネルを選ぶときは1、0/11と続けて押す。
例: 外部入力を選ぶときは
0/11を押す。強制的に「F-1」入力に切り換わります。

一時録画を使うかたへ

お買い上げ時、HDD 側では一時的に 1 時間録画できます。

❶ [電源] を押して電源を入れる

❷ [HDD/DVD] を押して HDD ランプを点灯させる

❸ [チャンネル＋／－] を押して番組を選ぶ

- 一時録画した番組を見るときは
  1. **HDD/DVD切換ボタンを押してHDDランプを点灯させる**
  2. **早戻しボタンを押す**
     - 早戻しボタンを押すごとにスピードが早くなります。
  3. **見たい場面で再生ボタンを押す**

- HDD設定画面の時間差再生の設定時間以上経過すると、最初から上書きされます。(☞94ページ)
- 保存したい場合は、さかのぼり録画を行ってください。(☞95ページ)
- 電源を切ると、一時録画はクリアされます。

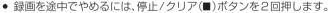
録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。リモコンでは操作できません。

●(録画)
ボタン

本体のボタン

押すごとに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に残りの録画時間が表示され本体のHDD側RECランプと本体表示窓の赤い円マークが点滅します。
テレビ画面には設定時間が表示されます。

ワンタッチタイマー録画表示　表示は目安です

- 録画を途中でやめるには、停止/クリア(■)ボタンを2回押します。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、どちらを録画するかのメッセージを表示しますので、選択してください。選択しないときは、録画予約が優先されます。
- 最長6時間まで設定できますが、残量時間が足りないときは残量時間に合わせて、最長の設定可能時間が変わります。

HDD側の録画一時停止について

- 録画一時停止はできません。一時停止ボタンを押すと、再生一時停止(時間差再生)になります。
  ただし、外部入力で録画中のみ一時停止できます。
  リモコンの録画ボタンを押しながら一時停止ボタンを押します。再び録画するときは、録画ボタンを押しながら再生ボタンを押します。
  本体側では操作できません。
- 録画一時停止状態が5分以上続くと、自動的に録画一時停止を解除し、録画を始めます。

再生する

録画した番組を再生してみましょう。

- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞**22**～**41**ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

❶ [HDD/DVD]を押す

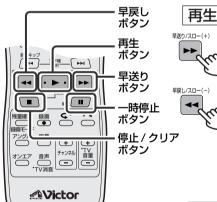
●本体のHDDランプを点灯させます。

❷ [再生]を押す

- 直前に録画した番組の始めから、または直前に再生した番組のつづきから再生します。
- [トップメニュー/ナビ]を押して、見たい番組を頭出しすることもできます。(☞**97**ページ)

再生をやめる

- 停止後、受信映像が表示されるまでに数秒かかることがありますが故障ではありません。次回再生ボタンを押すと停止した所から再生を開始します。

映像を見ながら早送り/早戻しする(シャトルサーチ)

再生中に

早送り(►►)ボタンを押すごとに、スピードが切り換わります。
+1.5 → +3 → +5 → +15 → +60(倍速)

早戻し(◄◄)ボタンを押すごとに、スピードが切り換わります。
−1 → −3 → −5 → −15 → −60(倍速)

- 逆方向のボタンを押すと、+1.5倍速(または−1倍速)になります。
- 通常の再生に戻すには、再生(►)ボタンを押します。

再生を一時停止する

再生中に

再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。
通常の再生に戻すには、再生(►)ボタンを押します。

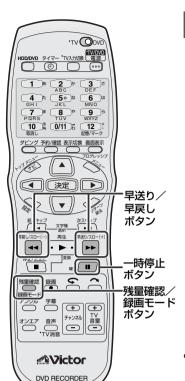
終わりまで再生したら

自動的に停止し、受信映像に戻ります。
早送り再生などのときは一時停止になります。

再生中に[停止/クリア]を押したら

停止位置を記憶していますので次に再生ボタンを押すと続きからご覧になれます。

HDDナビ画面が表示されたら
- 見たい番組を選んでください。(☞**125**ページ)
- お買い上げ時や停電後に再生ボタンを押すと、ナビ画面が出ます。

- 再生ボタンなどの操作ボタンを押したとき、一瞬画像が乱れたり、音声が途切れることがありますが、故障ではありません。

コマ送りやスローで再生する

再生中に

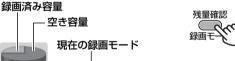
コマ送り再生するには

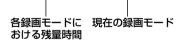
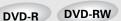
- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を押すごとに映像が1コマずつコマ送り再生します。
- [早戻し]を押すごとに映像が1コマずつ逆方向へコマ送り再生します。

スロー再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を2秒以上押し続けると、スロー再生します。
- [早送り]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  +1/18 → +1/6 → +1/2(倍速)
- [早戻し]を2秒以上押し続けると、逆方向へスロー再生します。
- [早戻し]を押すごとに、スピードが切り換わります。
  −1/18 → −1/6 → −1/2(倍速)
- 逆方向のボタンを押すと、+1/18倍速(または−1/18倍速)になります。

● 通常の再生に戻すには、再生(►)ボタンを押します。

ハードディスクの残り時間を調べる

残量確認 / 録画モードボタンを押す

- 残量と録画モードを表示します。
  左図のテレビ画面表示は8秒間で消えます。
- 左図表示中に［残量確認/録画モード］を押すと、録画モードが切り換わります。録画中に録画モードは変更できません。

- シャトルサーチ(1.5倍速再生を除く)、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。

こんなことができます

HDD/DVD切換ボタン
HDDモード表示ランプ
DVDモード表示ランプ
「HDD」表示
HDD用のREC（録画）ランプ
DVD用のREC（録画）ランプ

本体のデッキモードを切り換える

DVDやハードディスクで録画や再生を行なうには、HDD/DVD切換ボタンを押してデッキモードを切り換えます。

HDD側の時：HDDモード表示ランプと本体表示窓の「HDD」表示が点灯します。

DVD側の時：DVDモード表示ランプが点灯します。ディスクを入れると本体表示窓にディスクの種類を表示します。

録画中に裏番組を見る

本機にはTVチューナーが2台内蔵されています。HDD/DVD切換ボタンを押してデッキモードを切り換えると別のTVチューナーに切り換わります。

❶ DVDまたはHDD側で録画する
（☞58,60ページ）

❷ [HDD/DVD]を押す

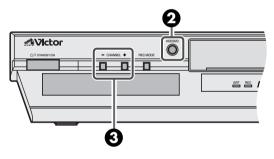
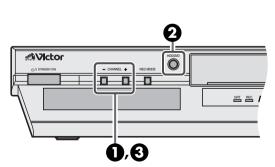
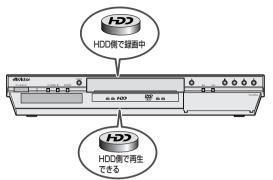
❸ [チャンネル＋／ー]で見たい番組を見る

DV 入力を HDD 側で見る

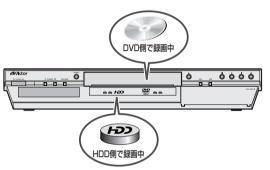
DV入力はDVD側しかできません。しかし、HDD側で「DUB」チャンネルに切り換えるとDV入力をHDD側で見る事ができます。ビデオカメラ等の映像を録画したり編集したりするのに便利です。

❶ DVD側でDV入力に切り換える
（☞164ページ）

❷ [HDD/DVD]を押す
- HDDモード表示ランプと本体表示窓の「HDD」表示が点灯します。

❸ HDD側でチャンネルを「DUB」に切り換える（☞168ページ）
- DV入力の映像がテレビ画面に出力されます。

ＨＤＤ側で録画中にＨＤＤ側で再生できる

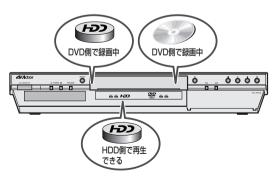
❶ HDD側で録画する（☞60ページ）

❷ HDD側で見たい番組を再生する（☞125ページ）

ＤＶＤ側とHDD側の両方で同時に録画できる

❶ DVD側で録画する（☞58ページ）

❷ HDD側で録画する（☞60ページ）

- DVD側で地上波放送を録画したときは、HDD側でも地上波放送の録画が同時にできます。
- DV入力はDVD側のみ使用できます。
- 外部入力（L-1、L-2、F-1、DV）と地上波放送の組み合わせでも録画できます。
- 4つの外部入力（「L-1」、「L-2」、「F-1」、「DV」）の中から2つの入力組み合わせでも録画できます。

- 本機はTVチューナーを2つ搭載していますので地上波放送の2番組をDVD側、HDD側で同時に録画することができます。

ＤＶＤ側とＨＤＤ側の両方で同時に録画中にHDD側で再生できる

❶ DVD側で録画する（☞58ページ）

❷ HDD側で録画する（☞60ページ）

❸ HDD側で見たい番組を再生する（☞125ページ）

録画予約について

いろいろな予約方法

本機の録画予約には以下の方法があります。

新聞やテレビ雑誌などからGコードを入力して予約する（Gコード予約）（☞68、76ページ）

新聞のテレビ欄やテレビ雑誌の番組欄に書かれている数字を入力します。

カレンダーの日付や時間を入力して予約する（録画予約）（HDD側のみ）（☞78ページ）

Gコードがわからなかったり、日時入力だけで予約するときに便利です。

BS/CSデジタルチューナーを接続して予約する（HDD側のみ）

- チューナー側にビデオコントロール端子がある場合は、BSデジタルリンク予約をおすすめします。（☞173ページ）

録画予約したあとの便利な使い方を説明します。

Gコードや録画予約中に番組が延長になったり、予約した時間より長く録画するとき

HDD側の予約時

1. リモコンの[録画]を押しながら[再生]を押す
   - 「予約録画から通常録画に移行します」を表示します。
2. [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定]を押す
   - 通常録画に戻ります
3. 本体の[録画]を押して追加録画したい時間を設定する
   - 押すごとに30分ずつ増加します。最大6時間まで延長できます。

DVD側の予約時

1. [タイマー（◴）]を押す
   - 本体表示窓の◴表示が消灯します。
   - 通常録画に戻ります
2. 本体の[録画]を押して追加録画したい時間を設定する
   - 押すごとに30分ずつ増加します。最大6時間まで延長できます。

番組を見ていて予約はしていないが急に録画したくなったときは

- 番組の始めまでさかのぼってから録画するにはさかのぼり録画が便利です。（HDD側のみ）（☞95ページ）
- 今見ている所からすぐに録画するにはワンタッチタイマー録画が便利です。（☞59、61ページ）

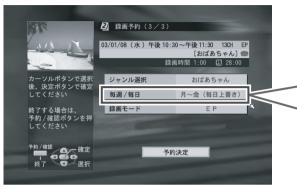
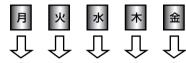
おまかせ毎週 / 毎日予約について

HDD側で録画予約するときに、ハードディスク容量を節約して録画することができます。

HDD側の毎週 / 毎日の選択項目

1回のみ
毎週 （翌週上書き）
日～土（翌週上書き）
月～土（翌週上書き）
月～金（翌週上書き）
日～土（毎日上書き）
月～土（毎日上書き）
月～金（毎日上書き）

▲ ／ ▼ボタンで選んで決定ボタンを押します。
- 予約する曜日によっては、表示されない項目があります。

上書きしたくない場合
- 設定ボタンを押して、「HDD設定−毎週予約の上書き」で「上書き禁止」を選んでください。（☞**49**ページ）

番組情報

HDD内の
番組データ

番組情報

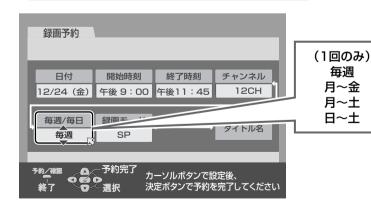
HDD内の
番組データ

毎日予約の場合

翌週上書き
- 次の週になると、先週と同じ曜日の番組データを消して、同じ場所に上書き録画します。
- 残したい番組は、上書き更新される前にDVDディスクへダビングしてください。（☞**166**ページ）

毎日上書き
- 次の日になると、前日に録画した番組データを消して、同じ場所に上書き録画します。
- 残したい番組は、上書き更新される前にDVDディスクへダビングしてください。（☞**166**ページ）

DVD側の毎週 / 毎日の選択項目

（1回のみ）
毎週
月～金
月～土
日～土

▲／▼ボタンで選んで決定ボタンを押します。
- 予約する曜日によっては、表示されない項目があります。

メモ

予約が重なったときは
- 2つの予約が重なると警告表示が出ます。
  どちらかの予約を取り消すか、変更をしてください。重なったままにしておくと、先に始まった録画が終了してから、次の録画が始まります。

次の場合には表示が出ませんので、ご注意ください。
- 1週間先の毎週または毎日予約（翌週上書き）と他の予約が重なっているとき
- 1日先の毎日予約（毎日上書き）と他の予約が重なっているとき

G コード® 機能を使って予約する（G コード® 予約）

DVD-RAM
DVD-R
DVD-RW

通常予約（☞70ページ）と合わせて、8番組を予約することができます。

- ガイドチャンネルと時刻の設定をしてください。（☞**40**、**41** ページ）
- DVD-RAM または、ファイナライズ前の DVD-RW、DVD-R ディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側
取消しボタン
リターンボタン
停止／クリアボタン

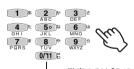
❶ [予約/確認] を押す

❷ [◀／▶]を押して「DVD予約」を選び、[決定] を押す

❸ [◀／▶]を押して「Gコード」を選び、[決定] を押す

テレビ画面に「予約がいっぱいです 不要な予約を取り消してください」と表示されたときは、すでに8予約分が登録されています。

❹ 数字ボタンを押してGコード番号を入力する

- 番号を間違えたときは
  1文字消去：[取消し] を押します。
  全消去　　：[停止／クリア] を押します。

数字の0は [0/11] を押します。

❺ [決定] を押す

- テレビ画面に確認画面が表示されます。

本体表示窓にメッセージが点滅したときは

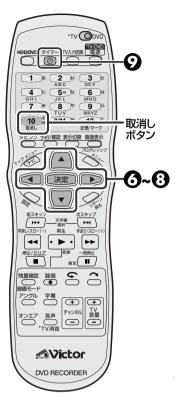
- 次の点を確認してください。
  - 番組の終了時刻が過ぎていないか
  - Gコード番号が正しいか（Gコード番号を入力し直してください）

途中でやめたいときは

- [予約／確認] または [リターン] を押します。

DVD側がプログレッシブモードに設定されているときは

- 手順 ❶ 〜 ❸ の画面は、インターレーススキャンモードで出力されます。

❻ 必要に応じて[▲／▼／◀／▶]で変更する

「終了時刻」を変更したいとき...

[▲／▼]を押すごとに1分単位で、押し続けると30分単位で延長または短縮できます。

「毎週/毎日」録画をしたいとき...

[▲／▼]を押し、毎週、月曜〜金曜、月曜〜土曜、日曜〜土曜のどれかを選びます。

「録画モード」を変更したいとき...

[▲／▼]を押し、録画モードを選びます。押し続けるとFR60〜FR360の間は30ずつ飛ばします。

「タイトル名」を設定したいとき...

☞**108**ページをご覧ください。

録画モードについて

XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP → FR（JUST）→ FR360 → … → FR60 → XP

（4.7GBのDVDディスクのとき）

XP（高画質） ：最大約**1時間**
SP（標準） ：最大約**2時間**
LP（長時間） ：最大約**4時間**
EP（超長時間） ：最大約**6時間**
FR最適画質

くわしくは、☞**82**ページをご覧ください。

❼ 予約内容を確認し、[決定]を押す

❽ [決定]を押し、予約を終了する

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順 ❶ から ❽ をくり返します。

- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています。正しく録画できません 予約確認画面から修正してください」を表示します。予約の確認／変更／取消しをするときは、☞**72**〜**75**ページをご覧ください。

❾ [タイマー(◴)]を押して、録画予約の待機状態にする

- 表示窓の「◴」が点灯し、電源が切れます。

メモ

Gコード予約のときの注意

- Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- Gコード予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。

設定中の予約内容を取り消したいときは

- 取消しボタンを押します。表示している予約が取り消されます。

Gコード®機能を使わずに予約する（通常予約）

Gコード予約（☞68ページ）に合わせて、8番組を予約することができます。

- 時刻の設定をしてください。（☞**41**ページ）
- DVD-RAMまたは、ファイナライズ前のDVD-RW、DVD-Rディスクを入れます。

例　西暦2003年12月24日、午後8時から午後9時20分まで4チャンネルをSPモードで予約する

リモコン切換スイッチ
「DVD」側

❷~❺

❶ 68ページの手順 ❶～❸の操作を行ない手順 ❸で「予約/予約確認」を選ぶ

- 「予約確認」画面が出ます。

❷ [▲／▼]を押して「新規予約」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼]を押して日付を設定する

- 押すごとに、1日単位で変わります。

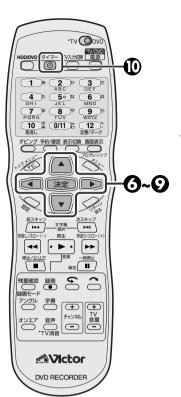
❹ [◀／▶]を押して「開始時刻」を選び、[▲／▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

❺ [◀／▶]を押して「終了時刻」を選び、[▲／▼]を押して設定する

- 押すごとに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

設定の途中で予約内容を取り消したいときは

- 予約/確認ボタンを押します。表示している予約が取り消されます。

❻ [◀ ／ ▶] を押して「チャンネル」を選び、[▲／▼] を押してチャンネルを設定する

- 本機前面または背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」、「L-1」または「L-2」を表示させます。
- 「DUB」チャンネルとDV入力端子からの予約はできません。

❼ 必要に応じて[▲／▼／◀／▶]で変更する

「毎週/毎日」録画をしたいとき...
[▲ ／▼]を押し、毎週、月曜〜金曜、月曜〜土曜、日曜〜土曜のどれかを選びます。

「録画モード」を変更したいとき...
[▲ ／▼]を押し、録画モードを選びます。押し続けるとFR60〜FR360の間は30ずつ飛ばします。

「タイトル名」を設定したいとき...
☞**108**ページをご覧ください。

（4.7GBのDVDディスクのとき）

XP（高画質）	：最大約**1時間**
SP（標準）	：最大約**2時間**
LP（長時間）	：最大約**4時間**
EP（超長時間）	：最大約**6時間**
FR最適画質	

くわしくは、☞**82**ページをご覧ください。

❽ 予約内容を確認し、[決定]を押す

❾ [決定]を押し、予約を終了する

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順 ❶ から ❻ をくり返します。

- タイマー録画の開始時や録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています。確認して修正してください」と表示され、修正画面になります。予約の確認／変更／取消しをするときは、☞**72**〜**75**ページをご覧ください。

❿ [タイマー(◷)]を押して、録画予約の待機状態にする

- 表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

メモ

通常予約のときの注意

- 通常予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。

録画予約が重複しているときは

- 警告メッセージが表示されます。予約の変更または取消しをしてください。（☞**74**ページ）

予約の確認／変更／取消しをするときは

- ☞**72**〜**75**ページをご覧ください。

DVD編
予約を確認する

DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

予約/確認ボタンを押して「DVD予約ー予約/予約確認」を選び、予約確認一覧を表示させて確認します。
再度、予約/確認ボタンを押すと、元のテレビ画面に戻ります。

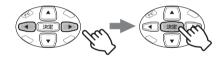
リモコン切換スイッチ
「DVD」側

準備 ● テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

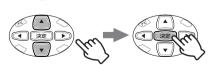
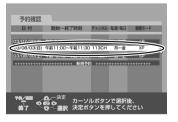
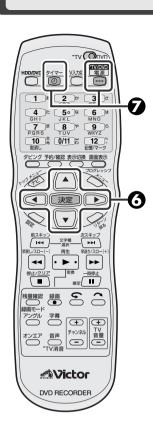
❶ [電源] を押して電源を入れる

● 本体表示窓に「⊙」が点灯しているときは
[タイマー] を押して「⊙」を消してから電源を押します。

❷ [予約/確認] を押して「予約トップ画面」を表示する

❸ [◀／▶] を押して「DVD予約」を選び、[決定] を押す

❹ [◀／▶] を押して「予約/予約確認」を選び、[決定] を押す

● 録画予約内容が一覧表示されます。
● 再度予約／確認ボタンを押すと、元のテレビ画面に戻ります。

❺ 予約の詳細を確認するには [▲／▼] を押して「確認したい予約」を選び、[決定] を押す

❻ [決定] を押し、確認画面表示後、もう一度 [決定] を押す

- テレビ画面に戻ります。

❼ [タイマー]を押して予約待機にする

- 本体表示窓に「⊙」が点灯し、電源が切れます。

DVD編
予約を変更・取消しする

DVD-RAM　DVD-R　DVD-RW

● テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

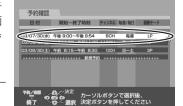
❶ [電源]を押して電源を入れる

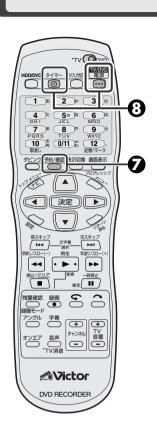
● 本体表示窓に「⊙」が点灯しているときは
[タイマー]を押して「⊙」を消してから電源を押します。

❷ [予約/確認]を押して「予約トップ画面」を表示する

❸ [◀／▶]を押して「DVD予約」を選び、[決定]を押す

❹ [◀／▶]を押して「予約/予約確認」を選び、[決定]を押し、[▲／▼]を押して変更したい予約内容選び、[決定]を押し表示する

- 「予約を確認するには」の手順 ❹ と ❺ をご覧ください。（☞72ページ）
- 予約を取り消したい場合は、手順 ❻ へ進んでください。
- DVD側がプログレッシブモードに設定されているときは、手順 ❷ ～ ❹ の画面は、インターレーススキャンモードで出力されます。

❺ 必要に応じて変更する

- 「通常予約」の手順 ❸ ～ ❼ をご覧ください。（☞70、71ページ）
- 取り消したい予約がない場合は、手順 ❻ へ進んでください。

❻ 必要応じて[▲／▼]を押して取り消したい予約を選び、[取消し]を押して、予約を取り消す

- 表示中の録画予約が取り消されます。

❼ [予約 / 確認] を押して予約確認を終了する

- テレビ画面に戻ります。

❽ [タイマー]を押して予約待機にする

- 本体表示窓に「◴」が点灯し、電源が切れます。

DVD 側で予約した後で DVD 側を使う

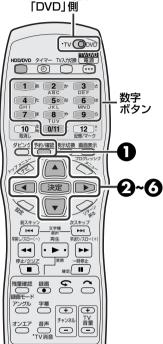
タイマー（◴）ボタンを押します。
録画予約待機が解除されます。
（表示窓の「◴」が消えます）
これで、DVD 側を通常のように操作することができます。
DVD 側を使い終わったら、もう 1 度**タイマー**（◴）ボタンを押します。
再び表示窓の「◴」が点灯し、録画予約待機中になります。

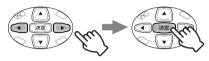
タイマー

見る・録画・予約

HDD 編
Gコード®機能を使って予約する（Gコード®予約）

録画予約（☞78 ページ）と合わせて、1 年以内の 32 番組を予約することができます。

- ガイドチャンネル（☞40ページ）と時計（☞41ページ）の設定を先に行ってください。

❶ ［予約/確認］を押す

❷ ［◀ ／ ▶］を押して「HDD予約」を選び、［決定］を押す

❸ ［◀／▶］を押して「Gコード予約」を選び、［決定］を押す

❹ ［▲／▼／◀／▶］を押してGコードの数字を選び［決定］を押す

- 数字ボタンでも入力できます。
- 数字を間違えたときは、画面の「一文字消去」または、「全消去」を選び入力をやり直します。

❺ ［▼］を押して「決定」を選び、［決定］を押す

❻ 必要に応じて、次の設定をする

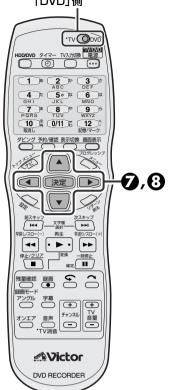
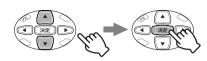
ジャンルを入力したいとき

［▲ ／ ▼］で選び、［決定］で決定してください。
録画終了後でも入力できます。（☞129ページ）

毎週/毎日録画したいとき（☞67ページ）

録画モードを変更したいとき

［▲ ／ ▼］を押して「録画モード」を選び、［決定］を押します。
［▲ ／ ▼］で変更したい録画モードを選び、［決定］を押します。

❼ [▲ ／ ▼]を押して「予約決定」を選び、[決定]を押す

- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています　今の予約を取り消すか、予約を確認し変更してください」と表示されます。予約を取り消しするか変更してください。(☞**80**ページ)
- 予約時間よりも残量時間が足りない場合、「残量時間が足りないため予約できません不要な番組を取り消してください」と表示され、予約はキャンセルされます。

❽ [◀ ／ ▶]を押して「 予約終了」を選び、[決定]を押す

- 続けて、他の番組を予約するときは、「予約継続」を選び、[決定]を押して、手順❷〜❽を繰り返します。

❾ 予約設定完了

- 本機の電源は「入」または「切」、HDD側で再生中でも、録画予約は実行します。

Gコード予約のときの注意

- Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

HDD側の録画予約実行中に停止(中断)するには

- 停止/クリアボタンを押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、決定ボタンを押します。

HDD 編
Gコード®機能を使わずに予約する（通常予約）

G コード予約（☞76 ページ）と合わせて、1 年以内の 32 番組を予約することができます。

● 時刻の設定をしてください。（☞**41** ページ）

例 西暦2003年10月8日、午後10時から午後11時まで10チャンネルをSPモードで予約する

リモコン切換スイッチ「DVD」側

❶ [予約/確認]を押す

● 時計合わせをしていない場合、メッセージを表示後、[決定]を押すと初期設定画面へと切り換わります。

❷ [◀ ／ ▶]を押して「HDD予約」を選び、[決定]を押す

❸ [◀ ／ ▶]を押して「録画予約」を選び、[決定]を押す

● 録画予約がいっぱい（予約数が32）のときは、メッセージを表示します。

❹ [▲ ／ ▼ ／ ◀ ／ ▶]を押して「録画日」を選び、[決定]を押す

● 選択できない日にちは黒色になります。
● [▼]を押すと、翌月のカレンダーに変わります。

❺ [▲／▼]を押して「項目」を選んで[決定]を押し、[▲／▼]を押して設定したあと[決定]を押す

● 開始／終了時刻設定時は、[▲ ／ ▼]を押し続けると30分単位で変わります。
● 本機の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」または「L-1」、「L-2」を表示させます。「DV」入力はできません。

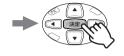
設定中の予約内容を取り消したいときは

● 予約ボタンを押したあと、▶ボタンで「予約終了」を選び、決定ボタンを押します。表示している予約が取り消されます。

予約時間よりも残量時間が足りない場合

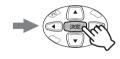
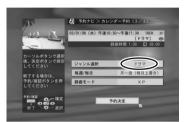
● 「残量時間が足りないため予約できません　不要な番組を取り消してください」と表示され、予約は取り消しされます。

❻ [▼]を押して「決定」を選び、[決定]を押す

●入力が正しいことを確認してから「決定」を選び「決定」を押してください。

❼ 必要に応じて設定する

● 操作方法については、☞76ページの手順❻をご覧ください。

❽ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定]を押す

❾ [◀ ／ ▶]を押して「予約終了」を選び、[決定]を押す

● 続けて、他の番組を予約するときは、「予約継続」を選び、[決定]を押し、手順 ❸～❾ を繰り返します。

❿ 予約設定完了

● 本機の電源は「入」または「切」、HDD側で再生中でも、録画予約は実行します。

見る・録画・予約

録画予約が重複しているときは

● 警告メッセージが表示されます。予約を取り消しするか変更してください。

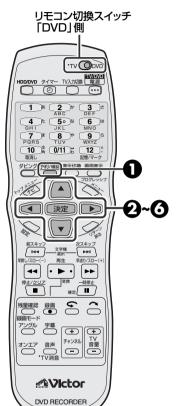
予約の確認／取消し／変更をするときは

● ☞80ページをご覧ください。

HDD側の録画予約実行中に停止(中断)するには

● [停止/クリア]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定]を押します。

予約を確認・取消し・変更する

● テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。

❶ [予約/確認] を押す

❷ [◀ ／ ▶] を押して「HDD予約」を選び、[決定] を押す

❸ [▼] を押して「予約一覧」を選び、[決定] を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して取消し・変更したい日付けを選び、[決定] を押す

- 予約の入っている日は、赤色印が付きます。
- カレンダーの下には、選択した日付けの予約内容が表示されます。
- カーソルをカレンダーに戻すには[▲]を押します。

❺ [▲／▼] を押して取消し・変更したい予約を選び、[決定] を押す

- 「予約取消し」または「予約変更」の選択画面を表示します。

❻ 取消しまたは変更する

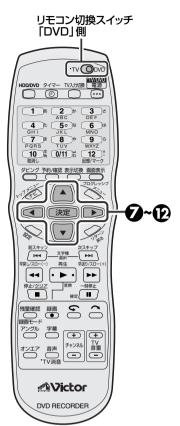
取消しするときは

① [◀] で [予約取消し] を選び [決定] を押す

② [予約] を押して終了する

変更するときは

[予約変更] を選び [決定] を押したあと、手順❼ へ進む

● 毎週または毎日予約を1回でも実行したあとは、予約内容のうち、チャンネル、毎週／毎日設定、録画モードの変更はできません。

❼ [▲／▼／◀／▶]を押して変更したい日付けを選び[決定]を押す

❽ [▲／▼]を押して変更したい項目を選び[決定]を押す

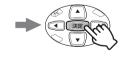
- [▲／▼]を押して内容を変更後[決定]を押します。

❾ [▼]を押して「決定」を選び、[決定]を押す

●修正内容が正しい事を確認してから「決定」を選び、[決定]を押してください。
●[戻る]を押すと、前の画面に戻ります。

❿ 必要に応じて、その他の項目も変更する

- 操作方法は手順❽と同じです。
- 変更できない項目はグレー表示されます。

⓫ [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定]を押す

⓬ [◀ ／ ▶]を押して「予約終了」を選び、[決定]を押す

フリーレートモードについて(FRモード)

フリーレートモード(FR モード)とは(DVD 側のみ)

ディスクの残量に合わせて最適な記録レートを計算し、ディスクの空き容量ぴったりに録画する機能です。

FRモード表示について

録画モードボタンを押すと、録画モード／残量時間の一覧表をテレビ画面に表示します。
録画モードボタンを押して「FRモード」を選び、◀／▶ボタンを押して記録レートを選びます。

テレビ画面

残量確認
録画モード

録画画質	録画可能時間
XP: ★★★★★★	0:30
SP: ★★★★★	1:00
LP: ★★	2:00
EP: ★	3:00
FR: ★★★★	1:30 (FR90)

決定

FR90などの数字について

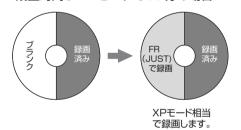
- 未使用の4.7GBディスクに録画できる時間の記録レートです。(目安です)

  (例)FR90：約90分録画可能な記録レート
- あと何分残っているかわからないディスクに1時間の番組を記録したいときなどは、録画可能時間を「1：00」に設定します。FR○○の数値を気にせず、録画時間優先で設定することができます。

最適な記録レートでダビングしたいとき FR(JUST)モード

録画予約とダビング時のみ選択できます。(☞166ページ)

(例) 30分の番組をFR(JUST)でダビングする

- 残量時間がXPモードで30分の場合

- 残量時間がXPモードで15分の場合

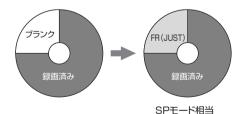
画質を重視したいとき FR60～FR360モード

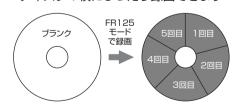
60、65、70･･･350、355、360のように、5分刻みで設定できます。

(例) 毎週25分の番組を5回ぶん、1枚のディスクに収めるために、FR125で録画予約する

- SPモードで録画予約した場合
  (4回ぶんしか記録できません)

FR125に設定する

- ディスク1枚にぴったり録画できます

DVD側は、ディスク残量に関係なく、タイマー予約の設定ができます。ディスク残量が足りない場合、最後まで録画できませんので、予約設定前にディスク残量の確認をしてください。

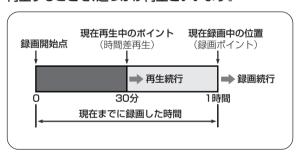
例) 120分ディスクにSPモードで60分予約した場合、残り残量は、XPモードで30分、SPモードで60分、LPモードで120分、EPモードで180分となります。これ以上の時間を予約すると、番組の最後まで録画できません。

FR(JUST)モードの最長録画時間はEPモードの録画時間となります。ディスクの残量が少ないときに長時間番組をFR(JUST)モードでダビングする場合には、EPモードのディスク残量を見て残量が十分か確認することをおすすめします。また、FR(JUST)で複数番組をダビングされても、最初の番組しか録画できませんのでご注意ください。

時間差再生機能を使う（DVD 編）

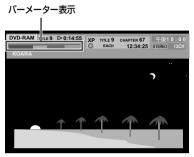
DVD-RAM

追っかけ再生（時間差再生）とは

DVD 側は、ビデオテープの代わりにDVD-RAMディスクに映像を録画し再生します。このため、従来のビデオデッキではできなかった高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行なうことができます。

下図のように録画ポイントから時間差をつけて再生することを、追っかけ再生といいます。

録画予約や通常録画時に以前録画した番組を再生したり、現在録画中の番組を継続して録画したまま、最初から再生することができます。

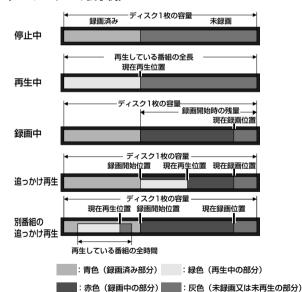
録画／再生状態表示の見かた

リモコンの画面表示ボタンまたは表示切換ボタンを押すと、現在の状態をテレビ画面にスーパーインポーズで表示します。

スーパーインポーズ表示

現在の録画･再生状態をバーメーターで表示します。

（バーメーターの表示例）

見る・録画・予約

時間差再生機能を使う（DVD 編）（つづき）　DVD-RAM

録画中に追っかけ再生したときの画面について

DVD-RAMディスクで録画や予約録画中に、録画している番組の最初から再生することができます。
録画位置を追っかけて再生するので、追っかけ再生といいます。

（録画中の画面）

（追っかけ再生中の画面）

追っかけ再生をやめる
停止/クリア ■ 押す

録画停止

追っかけ再生用ナビボタン
DVD ナビメニューを開いてから番組を選択して再生します。

追っかけ再生用再生ボタン

停止ボタン

追っかけ再生用チョット見バックボタン

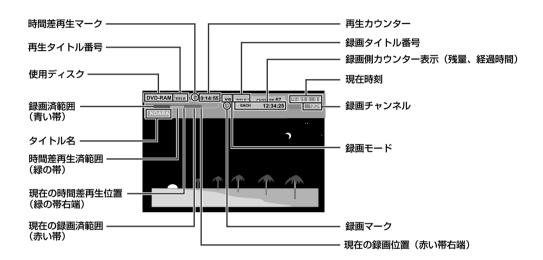
追っかけ再生中の動作について

- 録画開始後約30秒間は追っかけ再生できません。
- 追っかけ再生中は、録画ポイントの約30秒前まで早送り再生できますが、それ以降は自動的に通常再生に戻り、約30秒間の時間差を保ちながら録画と再生を継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生では、録画が終了しても電源は切れずに再生は継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生は、次の予約時間がきたときは、録画開始直前に自動的に再生が停止され、録画を開始します。
- 追っかけ再生中は、本体の録画（●）ボタンを押してもワンタッチタイマー録画は使用できません。
停止/クリアボタンを押していったん録画中の画面にしてからワンタッチタイマー録画を設定してください。
- 追っかけ再生中に、画像が少し止まることがありますが、録画には影響ありません。
- DV入力で録画中に追っかけ再生はできません。

追っかけ再生（時間差再生）中の画面について

追っかけ再生（時間差再生）中は、画面上の赤または青い帯の範囲内で自由に通常の再生操作（早送り／早戻し再生、可変速再生）ができます。
早送り再生などで現在の録画位置の30秒手前まで追いついたときは、通常再生に戻ります。

追っかけ再生（時間差再生）時の画面

画面表示ボタンまたは表示切換ボタンを押すと、スーパーインポーズを表示します。（☞42ページ）

●追っかけ再生のしかた

● 再生ボタンを押すと録画開始点から追っかけ再生を始めます。

●追っかけ再生をやめて現在の録画位置に戻すには

● 追っかけ再生が止まり、現在の録画位置に戻ります。

または

● 押すごとに、録画中の場面より約8秒ぶん戻り追っかけ再生（時間差再生）を始めます。1回目のみ、30秒ぶん戻ります。
● 録画中にトップメニュー／ナビボタンを押してナビ画面から別の番組を再生することができます。（☞99ページ）
● 時間差再生中は、早送り／早戻し再生、一時停止やスロー再生ができます。（☞54～56ページ）
● 録画開始から30秒経過しないと、時間差再生はできません。

見る・録画・予約

時間差再生機能を使う（DVD 編）（つづき）

録画中に番組をさかのぼって再生する（追っかけ再生）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。

❶ [再生] を押す

- 録画中の番組の始めから再生します。
- 早戻し（◀◀）/早送り（▶▶）ボタンを押して、見たいシーンを探すこともできます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

2

❶, 1

①

停止（■）ボタン

録画中に見過ごしたシーンをちょっとだけ戻して見る（チョット見バック再生）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。

① [↶] を押す

- 押すごとに約 7 秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約 7 秒ぶん戻して一時停止します。

録画中にすでに録画した番組を再生する（時間差再生）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。

1 録画中に [再生] を押して追っかけ再生モードにする

- DVDナビゲーションのメニューからも再生できます。（☞99ページ）

2 [前スキップ（I◀◀）] または [次スキップ（▶▶I）] を押して見たい番組の頭出しをする

または

- 現在録画中の番組の再生にならないときがあります。（☞84ページ）

再生をやめるには

- 停止/クリア（■）ボタンを押します。
  録画中の画面に切り換わります。

追っかけ再生(時間差再生)中に使えるボタン

　：使用するボタン

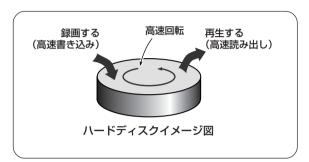
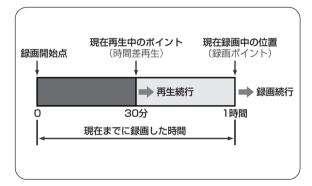
使えるボタン	ボタン名称と機能
次スキップ ▶▶I	**▶▶Iボタン** ・ 1回押すと、再生中の次のチャプターの頭にスキップします。
前スキップ I◀◀	**I◀◀ボタン** ・ 1回押すと、再生中のチャプターの頭にスキップします。
早送り/スロー(+) ▶▶	**▶▶ボタン** ・ 再生中に押すと、押すごとに速くなり、4段階で早送り再生します。 ・一時停止中にくり返し押すと、コマ送り再生します。 ・一時停止中に2秒以上押し続けると、1/16倍速でスロー再生します。 ▶▶ ボタンを押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速でスロー再生します。
早戻し/スロー(−) ◀◀	**◀◀ボタン** ・ 再生中に押すと、押すごとに速くなり、5段階で早戻し再生します。 ・一時停止中にくり返し押すと、逆転コマ送り再生します。 ・一時停止中に2秒以上押し続けると、1/16倍速で逆転スロー再生します。 ◀◀ ボタンを押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速で逆転スロー再生します。
一時停止 確定 II	**II ボタン** ・1回押すと、一時停止（静止画再生）します。 ・くり返し押すと、コマ送り再生します。
停止/クリア ■	**■ ボタン** ・時間差再生を停止して、録画中の画面に戻ります。 このとき、リジューム記憶します。 ・再度停止ボタンを押すと、録画を停止します。
	CMスキップ（ ）ボタン ・1回押すと、約30秒ぶん飛ばします。 ・続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。 ・CM（コマーシャル）を飛ばすときに便利です。
	チョット見バック（ ）ボタン ・1回押すと、約7秒ぶん戻して再生します。 ・続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 ・スポーツ番組などでお使いください。
オンエア	**オンエアボタン** ・押すと、現在放送中の画面に切り換わります。

見る・録画・予約

時間差再生機能を使う（HDD編）

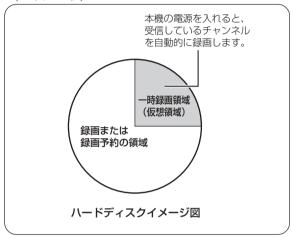
時間差再生モードとは

HDD側は、ビデオテープの代わりにハードディスクに映像を録画し再生できます。このため従来のビデオデッキではできなかった高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行なうことができるようになりました。

ハードディスクイメージ図

下図の様に録画ポイントから時間差をつけて再生することを時間差再生と言います。

一時録画とは

電源を入れると、特に録画操作をしなくても、自動的にハードディスク内にある仮想領域に設定した時間枠*の中で、受信しているチャンネルを録画します。

* 時間枠：30分／1時間／3時間の設定ができます。（☞94ページ）

ハードディスクイメージ図

常に最新の受信チャンネルを録画するため、過去の映像は上書きされます。
一時録画という機能により、少し前の番組は再生できますが、設定した時間枠を超えた番組はすでに上書きされているため、お好みの番組は再生できません。
お好みの番組を保存するためには、さかのぼり録画（☞**95**ページ）、録画または録画予約をしてください。ハードディスク内の録画または録画予約の領域に録画された番組は保存されているため、あとからいつでも再生が可能です。

一時録画番組の自動消去について

以下の操作をすると自動的に消去されます。

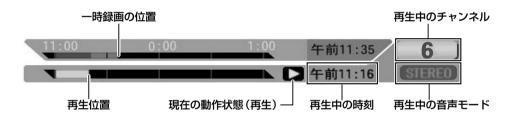
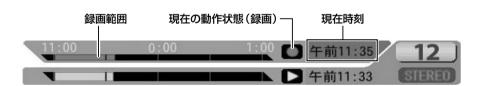
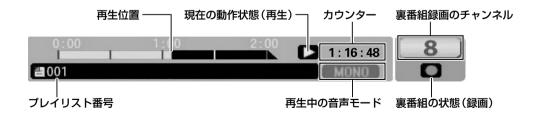
- 電源を「切」にしたとき
- 停電から復帰したとき
- 通常録画（☞**60**ページ）、録画予約（☞**76**～**79**ページ）、さかのぼり録画（☞**95**ページ）、BSデジタルリンク予約（☞**173**ページ）が開始されたとき
- 基本機能設定メニューで時間差再生の設定を変更したとき（☞**94**ページ参照）
- チャンネル合わせを実行したとき（☞**34**～**39**ページ）
- ダビングボタンを押してダビングを実行したとき（☞**166**ページ）

- HDD設定メニューで時間差再生を「切」にしたときは、時間差再生ができません。（☞**94**ページ）

HDD側のテレビ画面表示

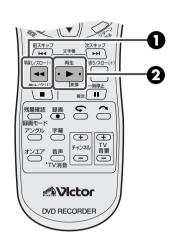
画面表示ボタンを押すと、下のような表示が出ます。もう一度押すと消えます。

ON AIR(現在放送中の画面)表示

時間差再生情報の表示

録画情報の表示

再生情報の表示

時間差再生をやめて現在の録画位置に戻すには

- [停止/クリア]または[オンエア]を押します。
  時間差再生が止まり、現在の録画位置に戻ります。

見る・録画・予約

録画中／受信中に番組をさかのぼって再生する（追っかけ再生）

● HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ [早戻し/スロー(ー)]を押す

- 早戻し再生します。
- 早戻し（◀◀）ボタンを押すごとに速くなります。
  見たいシーンを早くさがすときに便利です。

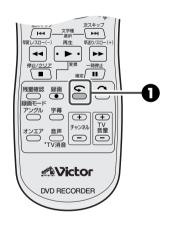
❷ 見たい場面で[再生]を押す

- 録画開始点まで戻すと静止画を表示して一時停止します。
  再生（▶）を押してください。

見過ごしたシーンをちょっとだけ戻して見る（チョット見バック再生）

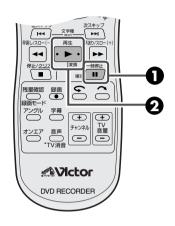
● HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ [↶] を押す

- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 一時停止中に押すと、約7秒ぶん戻して一時停止します。

受信中に時間差再生モードにするときは

- 設定画面の「HDD設定➡時間差再生」を「切」以外に設定してください。（☞**94**ページ）

止めておいたシーンから続きを再生する(一時停止再生)

録画中または受信中に、急な来客や電話がかかって来たときでも、止めておいたシーンから続きを再生することができます。

● HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ 止めたいときに[一時停止]を押す

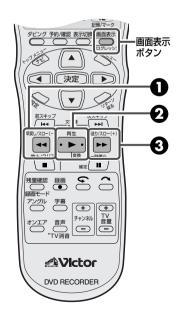
● 見ている映像が一時停止します。
録画中の場合は、録画を続行します。

❷ 続きを見るときに[再生]を押す

● 止めておいたシーンから続きを見ることができます。

番組を短時間で再生する(1.5 倍速再生)

ドラマやニュースの内容を短時間で再生できます。1.5 倍速再生は、通常再生でも可能です。ここでは時間差再生モードでの操作方法を説明します。

● HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ [早戻し/スロー(−)]を押す

● 見たい場面まで早戻し再生します。

❷ 見たい場面で[再生]を押す

❸ [早送り/スロー(+)]を1回押す

● 1.5倍速再生になり、音声も早くなります。
● 画面表示ボタンを押すと、テレビ画面の右上に「+×1.5」が表示されます。

見る・録画・予約

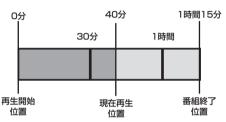
ジャンプして再生中の頭出しをする（ジャンプ再生）

● HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ （再生中に）

[|◀◀] または [▶▶|] を押す

または
● 押すごとに設定した時間ぶんジャンプして再生します。

例：通常再生で、ジャンプ時間を「15分」に設定したとき

再生開始位置を基準に15分区切りの位置にジャンプします。

ジャンプ時間:15分

前スキップ	次スキップ
押すごとに 30分 15分 0分 とジャンプします。	押すごとに 45分 1時間 1時間15分 とジャンプします。

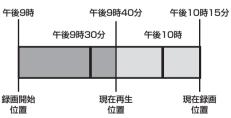
ジャンプして録画中の頭出しをする（時間差再生ジャンプ）

● HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。
●「時間差再生」を「切」以外に設定します。（☞**94** ページ）

❶ （録画中、ON AIR中または時間差再生中に）

[|◀◀] または [▶▶|] を押す

または
● 押すごとに設定した時間ぶんジャンプして再生します。

例：時間差再生で、ジャンプ時間を「15分」に設定したとき

現在再生位置の時刻を基準に前後の0分/15分/30分/45分の最も近い時刻へジャンプします。

ジャンプ時間:15分

前スキップ	次スキップ
押すごとに 午後9時30分 午後9時15分 午後9時 とジャンプします。	押すごとに 午後9時45分 午後10時 午後10時15分 とジャンプします。

再生開始位置または録画開始位置までいくと

●「これ以上は戻ることができません」を表示します。

番組終了位置または現在録画位置までいくと

●「これ以上は進むことができません」を表示し、一時停止状態になります。
[|◀◀]、[早戻し/スロー(－)]または[停止/クリア]を押してください。

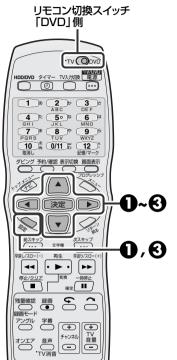
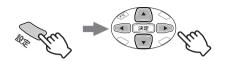
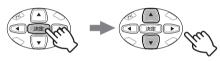
時間差再生機能に使えるボタン

　：使用するボタン

使えるボタン	ボタン名称と機能
前スキップ 次スキップ	**⏮/⏭ボタン** ・再生または時間差再生中に押すと、設定した時間分だけジャンプして再生します。（☞左ページ）
再生 変換	**►ボタン** ・押すと、再生します。
早送り/スロー(+)	**►► ボタン** ・再生中に押すと、押すごとに速くなり、5段階で早送り再生します。 ・一時停止中にくり返し押すと、コマ送り再生します。 ・一時停止中に2秒以上押し続けると、1/18倍速でスロー再生します。 ►► ボタンを押すごとに 1/18倍速→1/6倍速→1/2倍速でスロー再生します。
早戻し/スロー(−)	**◄◄ ボタン** ・再生中に押すと、押すごとに速くなり、5段階で早戻し再生します。 ・一時停止中にくり返し押すと、逆転コマ送り再生します。 ・一時停止中に2秒以上押し続けると、1/18倍速で逆転スロー再生します。 ◄◄ ボタンを押すごとに 1/18倍速→1/6倍速→1/2倍速で逆転スロー再生します。
一時停止 確定	**II ボタン** ・1回押すと、一時停止（静止画再生）します。 ・くり返し押すと、コマ送り再生します。
停止/クリア	**■ ボタン** ・時間差再生中に押すと、現在放送中の画面に戻ります。 ・録画中に2回押すと、録画を終了し現在放送中の画面に戻ります。
	CMスキップ（↷）ボタン ・1回押すと、約30秒ぶん飛ばします。 ・続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。 ・CM（コマーシャル）を飛ばすときに便利です。
	チョット見バック（↶）ボタン ・1回押すと、約7秒ぶん戻して再生します。 ・続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 ・スポーツ番組などでお使いください。
オンエア	**オンエアボタン** ・押すと、現在放送中の画面に切り換わります。

時間差再生機能を使う（HDD 編）（つづき）

一時録画の設定時間を変える

一時録画する時間を設定します。お買い上げ時は、「1 時間」に設定されています。

❶ [設定] を押したあと、[▲／▼／◀／▶] で「HDD設定➡時間差再生」を選ぶ

❷ [決定] を押したあと、[▲／▼] を押してお好みの設定時間を選ぶ

- 決定するまでに10数秒かかることがあります。

❸ [決定] を押したあと、[設定] を押して終了する

時間差再生の設定と録画可能時間について

設定時間によって、録画可能時間が異なります。

（目安です）

時間差再生の設定時間 ＼ 録画モード	切	30 分	1 時間	3 時間
XP （高画質）	30 時間	29 時間	28 時間	26 時間
SP （標準）	42 時間	41 時間	40 時間	37 時間
LP （長時間）	73 時間	71 時間	70 時間	65 時間
EP （超長時間）	120 時間	118 時間	116 時間	108 時間

- XP/SP モード ：スポーツ番組などの動きの速い番組を録画するときにおすすめします。
  LP モード ：ドラマなどの動きが遅く、あまり明暗のない番組を録画するときにおすすめします。
  EP モード ：アニメ番組のように輪郭がはっきりしている番組、録画可能時間に余裕がないときにおすすめします。

設定時間について

- 設定した時間だけ一時録画を行ない、設定時間を超えると過去の映像から上書きされて、繰り返し録画します。一時録画で録画された映像を見るときは、HDD/DVD ボタンを押してHDDランプを点灯させてから操作してください。

録画フォーマットについて

- DVDなどと同じMPEG2フォーマットを使っています。画質の目安として、1秒間にどれくらいのデータ量を記録できるかを示す単位(bps)を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが、記録するために必要な容量も大きくなります。

一時録画の内容を HDD に保存する（さかのぼり録画）

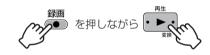
ON AIR（現在放送中の映像）を見ているときに、さかのぼって録画できます。
HDD に保存するためには、今見ているチャンネルの範囲内で、さかのぼって録画できます。
一時録画の内容を全てまたはチャンネルが変わっても録画したいときは ☞172 ページをご覧ください。

準備
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。
- 「時間差再生」を「切」以外に設定します。（☞94 ページ）

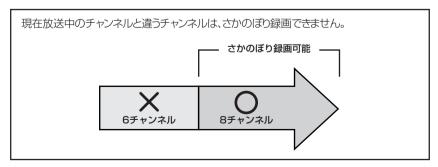
リモコン切換スイッチ
「DVD」側

❶ [早戻し/スロー(－)]を押す

- 早戻し再生します。
- [早戻し/スロー(－)]を押すごとに速くなります。
  見たいシーンを早くさがすときに便利です。

❷ 録画したい場面で [録画] を押しながら［再生］を押す

- 本体で操作するときは、[録画] を押します。
- 本体のＨＤＤ録画ランプと本体表示窓のディスク内側の赤丸が点灯します。
- 数秒後、現在放送中の画面に戻ります。
- さかのぼり録画のときは、XP モードで録画されます。
  他のモードには設定できません。
- さかのぼり録画が開始されると、開始以前の一時録画データは消去されます。

❸ 停止するときは、［停止 / クリア］を 2 回押す

現在放送中のチャンネルと違うチャンネルは、さかのぼり録画できません。

残量時間が少ないときは
- 設定画面の「 HDD設定➡時間差再生」が自動的に［切］になります。

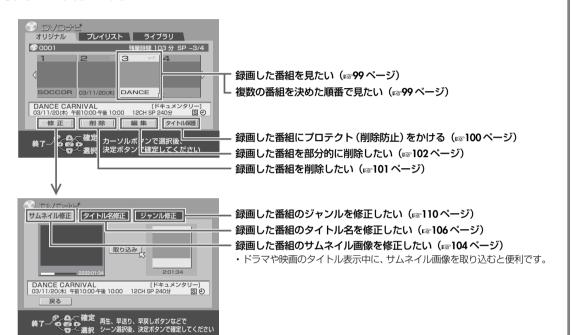
見る・録画・予約

DVD ナビゲーションを使う

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

DVD ナビゲーションとは

DVD側で録画すると、サムネイル画像が付けられ、番組の情報(日付、録画開始/終了時刻、チャンネル、録画モード、コピー禁止など)が記憶されます。その番組情報を使って、見たい番組の頭出しができます。
また、録画した番組にタイトル(名前)を付けたり、番組にジャンル(種類)を付けることができます。

録画した番組を見たい

オリジナルメニューでは、録画した番組データに対して操作します。

録画した番組をライブラリから探す

ディスクがライブラリに登録されていないときか削除したいときに押します。（☞112 ページ）

録画した番組がどのディスクに入っているかわからないときに、ライブラリから探すことができます。

録画した番組を編集したい

編集したプレイリストを見たい（☞122ページ）

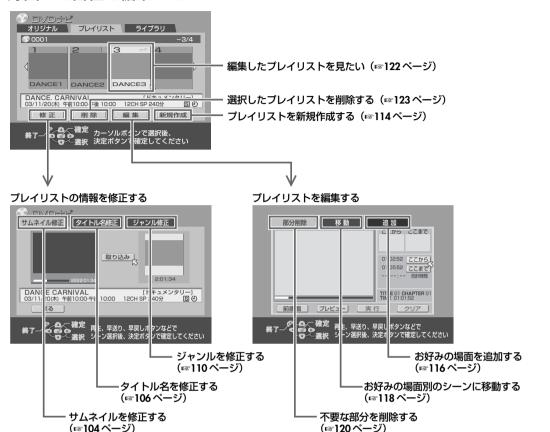
選択したプレイリストを削除する（☞123ページ）

プレイリストを新規作成する（☞114ページ）

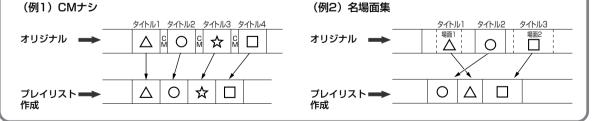
プレイリストの情報を修正する

- ジャンルを修正する（☞110ページ）
- タイトル名を修正する（☞106ページ）
- サムネイルを修正する（☞104ページ）

プレイリストを編集する

- お好みの場面を追加する（☞116ページ）
- お好みの場面別のシーンに移動する（☞118ページ）
- 不要な部分を削除する（☞120ページ）

プレイリストとは

DVD-RAMまたは、DVD-RW（VR）ディスクに録画した番組から自由に編集して再生できます。

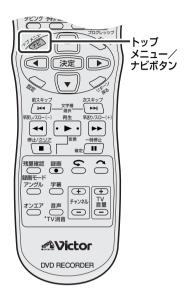
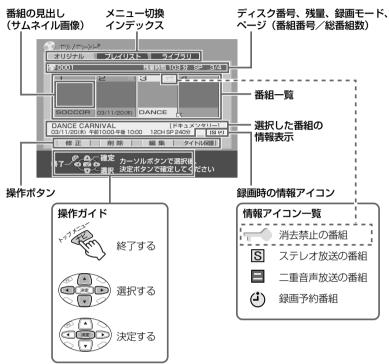
- 録画した内容のダイジェスト版を作りたい
- 名場面集を作りたい

ファイナライズ後の画面表示について

ファイナライズしたDVD-R/-RW（ビデオモード）ディスクでは、DVDナビゲーション画面は表示しません。DVDメニュー画面を表示します。
DVD-RW（VRモード）ディスクでは、ファイナライズしてもDVDナビゲーション画面を表示します。

DVD ナビゲーション画面について

DVDナビゲーション画面を表示させるには、HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させてから停止または再生時にトップメニュー／ナビボタンを押します。

DVD ナビで登録される情報

録画日時 .... 録画された日時が登録されます。

録画チャンネル .... 録画チャンネルが登録されます。

タイトル名 .... 全角32文字までタイトル名を登録できます。
ただし、DVDナビゲーション画面では全角23文字（サムネイル部は全角7文字）までの表示です。（☞**106**ページ）

サムネイル .... 録画した番組の見出し用の静止画です。カーソル（矢印）を合わせると再生画像が表示されます。録画開始時に1度、録画予約実行後は5分ほどしてから、もう1度自動的に取り込みます。また、サムネイルは、録画後にお気に入りの静止画に変更することができます。（☞**104**ページ）

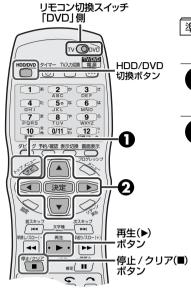
ジャンル .... 14種類のジャンルが用意されています。このうちからジャンルを選んで登録できます。（☞**110**ページ）

録画モード .... 録画時の録画モードが登録されます。

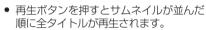
番組の長さ .... 録画時の録画した番組の録画時間が登録されます。

● 他機で記録したディスクの場合、表示されない項目があります。

録画した番組の頭出しをする

DVDナビは、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rディスクに最大99番組まで登録できます。
サムネイル画像やタイトルなどから見たい番組を頭出しします。(録画中も可能です)

準備
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶] を押して「オリジナル ➡ 見たい番組」を選び、[決定]を押す

- 再生ボタンを押すとサムネイルが並んだ順に全タイトルが再生されます。
- 番組を選んで再生（▶）ボタンを押しても同じように再生できます。
- 選んだサムネイル以降のタイトルが順番にすべて再生されます。
- 再生が終わると停止して、放送受信画面に切り換わります。

複数の番組を決めた順番で見る（プログラム再生）

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

見たい番組を順番に設定して再生することができます。(最大30番組)
連続ドラマなどをまとめて見ることができます。(録画中も可能です)

準備
- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶] を押して「オリジナル ➡ 見たい番組」を選び、[記憶]を押す

- 見たい番組の数（30以内）だけ選びます。
- 間違えたときは、再度記憶ボタンを押します。番号が消去されます。
- すべての番号を消したいときは、停止/クリア（■）ボタンを押します。

❸ [再生]を押す

- 選んだ番号順に再生します。
- すべての再生が終了すると、停止したあと放送受信画面に戻ります。
- 途中で止めるには、停止/クリア（■）ボタンを押します。

メモ

再生をやめるには
- 停止/クリア(■)ボタンを押します。
  再度見るときに再生(▶)ボタンを押すと、続きから再生が始まります。

すべての番組を見終わったら
1. 手順 ❶、❷ の操作をします。
2. 停止/クリア(■)ボタンを押します。
   - 番号がリセットされて消去されます。
3. トップメニュー/ナビボタンを押して、終了します。

録画した番組をプロテクトする

誤って番組を削除しないようにプロテクト(削除防止)をかけることができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して、プロテクトしたい番組を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶]を押して「タイトル保護」を選び、[決定]を押す

- 「タイトル保護」マークが表示されます。
- 再度「タイトル保護」を選び決定ボタンを押すと解除されます。

❺ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

- タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。(☞178ページ)
- プロテクトすると削除や編集、修正ができなくなります。

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

録画した番組を削除する

ダビング(☞166ページ)などをしたあとで不要な番組を削除すると、残量時間が増えて録画可能な領域を増やすことができます。(DVD-Rでは削除することはできますが、残量時間は増えません)

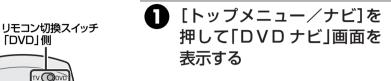
準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。

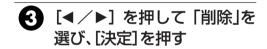
リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶,❺

❷~❹

❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲/▼/◀/▶] を押して「オリジナル➡削除したい番組」を選び、[▼]を押す

❸ [◀/▶] を押して「削除」を選び、[決定]を押す

❹ [◀/▶]を押して「はい」を選び、[決定]を押す

- サムネイル画像を確認してから削除してください。
- 削除中に「しばらくお待ちください」と表示します。

❺ [トップメニュー/ナビ]を押して終了する

ご注意
- サムネイル画像の右上にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。マークを消去してから削除してください。(☞100ページ)
- DVDナビは、ディスクの録画登録数が99番組になると、それ以上は録画できません。不要な番組を削除してください。
- DVD-RW(ビデオモード)では、一番最後の番組を削除したときのみ残量時間が増えます。

メモ

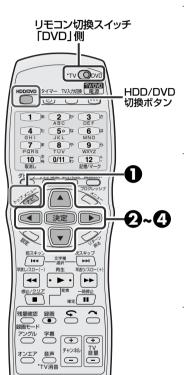
削除を実行すると
- DVDディスクに録画されている番組をライブラリーや登録情報と同時に削除します。
- 削除した番組からつくられたプレイリストでもその番組の部分は削除されます。

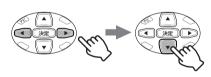
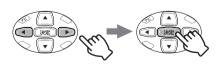
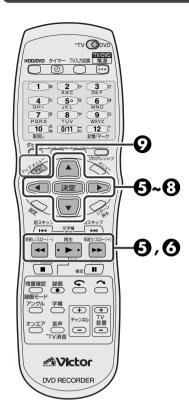
削除を取消したいとき
- 手順❹で「いいえ」を選んで、決定ボタンを押します。

録画した番組の不要な部分を選んで削除する

CMなどの部分削除ができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル」を選び、[決定]を押す

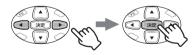
❸ [◀／▶]を押して部分削除したい番組を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定]を押す

- サムネイル画像の右上にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。マークを消去してから削除してください。(☞100ページ)
- 番組数の多いディスクでは、規格上の制限から部分削除できないことがあります。

❺ 再生して削除したい開始点（ここから）を探して、[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。
- 「ここから」のカウンターがセットされます。

❻ 再生して削除したい終了点（ここまで）を探して、[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。
- 「ここまで」のカウンターがセットされます。
- 削除場面の確認をするには「プレビュー」を選び、決定ボタンを押します。
- 設定し直すには「クリア」を選び、決定ボタンを押します。手順❺〜❻をくり返して操作してください。
- カーソル（矢印）が「戻る」、「プレビュー」、「実行」、「クリア」を選んでいると再生できません。
- 開始点から終了点までの間が2秒以下のときは、削除できないことがあります。このときは、禁止マークを表示します。

❼ [▲／▼／◀／▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す

❽ [◀／▶] を押して「はい」を選び、[決定]を押す

- 選択した場面が削除されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。

❾ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

削除を実行すると

- 削除した部分は、スキップして再生します。
- 削除した場面を含むプレイリストでも、その場面は削除されます。

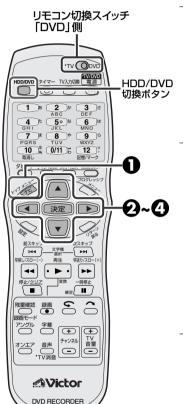
削除を取消したいとき

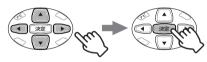
- 手順❽で「いいえ」を選んで決定ボタンを押してください。

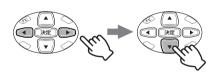
DVD ナビゲーションを使う（つづき） DVD-RAM DVD-R DVD-RW

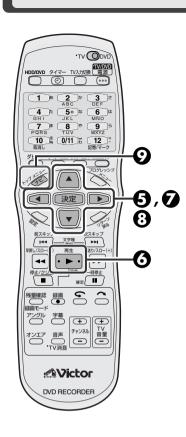
番組の見出し画像（サムネイル）を修正する

サムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。
プレイリストのサムネイルも同じ方法で修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル」を選び、[決定]を押す

- DVD-RW（ビデオモード）、DVD-R以外のディスクでは「プレイリスト」を選んでも同様にサムネイル画像を修正できます。

❸ [◀／▶]を押して修正したい番組を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶] を押して「修正」を選び、[決定]を押す

複数の番組を選択できません。
- サムネイルの修正をするときは、番組単位で修正します。

❺ [▲／▼／◀／▶] を押して「サムネイル修正」を選び、[決定]を押す

❻ [再生]を押す

- 「早送り／巻き戻し／一時停止」などを使って探します。

❼ 修正したい画像が表示されたら、[決定]を押す

- 「取り込み」ボタンが押されて、新しい画像が登録されます。

❽ [決定]を押す

❾ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

DVDナビゲーションを使う（つづき） DVD-RAM DVD-R DVD-RW

番組タイトルの作成または修正をする

録画した番組やプレイリストにタイトルを付けたり、修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD切換ボタン

❶ ❷~❹

❶ ［トップメニュー／ナビ］を押して「DVDナビ」画面を表示する

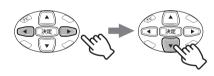
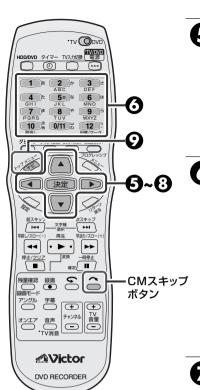
❷ ［▲／▼／◀／▶］を押して「オリジナル」を選び、［決定］を押す

❸ ［◀／▶］を押してタイトルを追加または修正したい番組を選び、［▼］を押す

❹ ［◀／▶］を押して「修正」を選び、［決定］を押す

矢印カーソル

変換ボタン　文字カーソル　全消去ボタン　文字の種類選択ボタン

タイトル名確認窓　全角／半角ボタン

文字入力窓　1文字消去ボタン

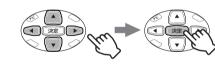
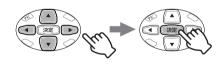
戻るボタン　登録ボタン　タイトル入力が完了したときに押します。

確定ボタン（無変換）

❺ [▲／▼／◀／▶] を押して「タイトル名修正」を選び、[決定]を押す

❻ 文字の種類を選び、[決定]を押し数字ボタンを押して文字を選ぶ

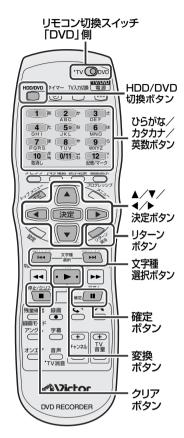
- 数字ボタンを使った文字入力方法は☞109 ページをご覧ください。
- CMスキップ（ ）ボタンを押すと入力ガイドが出ます。

❼ [▲／▼／◀／▶] を押して「登録」を選び、[決定]を押す

❽ [▲／▼／◀／▶] を押して「戻る」を選び、[決定]を押す

- 他にも修正したい番組タイトル名があれば手順❷～❽を繰り返す。

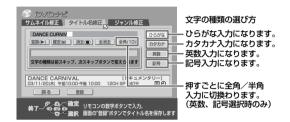
❾ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

ナビゲーションを使う

タイトル名を編集する

タイトル名は最大全角32文字まで入力できます。

文字入力のしかた

ひらがな、カタカナ、英数、記号の4種類があります。

- （▲／▼／◀／▶）ボタンと（決定）ボタンまたは文字種選択ボタンを押して選びます。
- スペースを入れたいときは、▶ボタンを押してください。

文字入力窓のカーソル移動のしかた

左へ移動するとき：カーソルボタンの（◀）を押します。
右へ移動するとき：カーソルボタンの（▶）を押します。

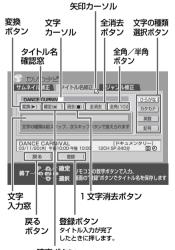
文字を消すには

1. 消したい文字にカーソルを合わせます。
2. 停止／クリア（■）ボタンを押します。

- リターンボタンを押すと、修正文字の保存画面が開き「する／しない」を選び決定ボタンを押します。
  タイトル名入力画面表示前の画面に戻ります。

タイトル名確認窓にある、タイトルを編集するには

1. （▲／▼／◀／▶）ボタンを押し、
   修正したい文字を選びます。
2. 消去 を選び［決定］を押します。
   （または、クリア（■）ボタンを押す）
3. 修正したい文字を入力します。
   （文字カーソルがあるところに文字が追加されます）

- 全消去 を選び［決定］を押すと入力されているタイトル名がすべて消去されます。

メモ **ひらがな／カタカナ／英数ボタンについて**

- 数字ボタンを押すたびに文字が切り換わります。
- CMスキップ（ ）ボタンを押すと、入力ガイドが表示されます。

文字を入力してみましょう！！

（例）ニッパーくん物語１

ニ＝ 5 ２回押す
ッ＝ 4 ６回押す
パ＝ 6 １回押す
↓
12 ２回押す
ー＝ 0/11 ４回押す

1 ［▲ ／▼ ／◀ ／▶］を押して「カタカナ」を選び、［決定］を押す

- ⏮／⏭ボタンでも選択できます。

2 数字ボタンを押して「ニッパー」を入力する

く＝ 2 ３回押す
ん＝ 0/11 ３回押す

3 ［▲ ／▼ ／◀ ／▶］を押して「ひらがな」を選び、［決定］を押す

- ⏮／⏭ボタンでも選択できます。

4 数字ボタンを押して「くん」を入力する

5 ［▲ ／▼ ／◀ ／▶］を押して確定（⏸）を選び、［決定］を押す

- 確定するときは、一時停止（⏸）ボタンでもできます。

も＝ 7 ５回押す
の＝ 5 ５回押す
が＝ 2 １回押す
↓
12 １回押す
た＝ 4 １回押す
り＝ 9 ２回押す

6 数字ボタンを押して「ものがたり」を入力する

7 ［▲ ／▼ ／◀ ／▶］を押して「変換」を選び、［決定］を押す

- 再生（▶）ボタンでも変換できます。

8 ［▲／▼］を押して「物語」を選び、［決定］を押す

１＝ 1 １回押す

9 ［▲ ／▼ ／◀ ／▶］を押して「英数」を選び、［決定］を押す

- ⏮／⏭ボタンでも選択できます。
- 全角文字にするときは、［▲／▼／◀／▶］を押して「半角」を選び、［決定］を押します。

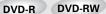
10 数字ボタンを押して「1」を入力する

11 ［▲ ／▼ ／◀ ／▶］を押して「登録」を選び、［決定］を押す

12 「トップメニュー／ナビ」を押す

（タイトル名変更終了）

- 「戻る」を選び、［決定］を押すと前画面に戻ります。

DVD ナビゲーションを使う（つづき）

ジャンルの設定または修正をする

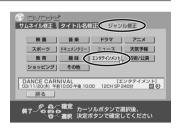
録画した番組やプレイリストにジャンルを付けたり、修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「オリジナル➡修正したい番組」を選び、[▼]を押す

❸ [◀／▶] を押して 「修正」を選び、[決定] を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して「ジャンル修正➡ジャンル」を選び、[決定] を押す

❺ [▲／▼／◀／▶] を押して「戻る」を選び、[決定] を押す

- 他にも修正したい番組のジャンルがあれば手順❷〜❺を繰り返す。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すと前画面に戻ります。

❻ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

ライブラリにディスクの情報を登録する

他機で録画したディスクなど、本機に登録されていないディスク情報を登録できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- 登録するディスクを入れます。(☞**52** ページ)

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶

❷,❸

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「ライブラリ」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶] を押して「登録」を選び、[決定]を押す

- 登録したくない場合は、「取消し」を選び[決定] を押してください。
- 一度登録しない場合でも、後で「登録」を選び [決定] を押すことで登録できます。

次のような場合はライブラリ登録できません。

- (DVD-RAM、DVD-RW)
  ビクター製DVDレコーダー以外の機器でフォーマットしたディスクの場合
- (DVD-R)
  ビクター製DVDレコーダー以外の機器で新品ディスクに記録した場合
- 基本機能設定メニューの「ライブラリ登録」が「切」の場合

DVDナビゲーションを使う（つづき） DVD-RAM DVD-R DVD-RW

ライブラリメニューから録画した番組を探す

本機のメモリーに番組情報を最大1300番組分まで記録できます。見たい番組がどのディスクに録画されているのか、探すときに便利です。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶

❷~❹

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVDナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「ライブラリ ➡ ソートボタン」を選び、[決定]を押す

ソートボタン

NO.順　：ディスク番号の若い順

ジャンル順：映画、音楽、ドラマ～順
（☞110ページ）

日付順　：最新の録画日付順
日付ボタンは、押すごとに昇順、降順に切り換わります。

タイトル順：半角の（数字、アルファベット）、全角の（数字、アルファベット）ひらがな、カタカナ、漢字の順

❸ [◀／▶]を押して見たい番組を探し、[決定]を押す

- もし番組が見つからない場合は、手順❸に戻り、別のソートボタンで探してください。
- 現在入っている DVD ディスクの中に見たい番組があった場合は、選択した番組以降のすべての番組が再生されます。

❹ 画面の指示に従って、必要なディスクを入れる

- 決定ボタンを押し、確認画面を閉じてからディスクを入れて再生します。

- ライブラリに登録されているディスクを他社のDVDレコーダーで変更や録画等を行なうと、正常に動作できなくなる場合があります。

ライブラリから番組情報を削除する

不要な番組情報や、メモリーが足りないときなどは番組情報を削除することができます。

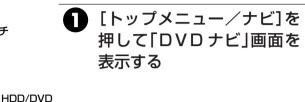
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶

❷~❹

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「ライブラリ」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押してソートボタンを選び、[決定]を押したあと [▲／▼／◀／▶] を押して削除したい番組を選び、[▼] を押す

❹ [◀／▶] を押して[削除] を選び、[決定]を押す

- 確認画面が表示されたら、画面の指示に従って決定ボタンを押します。
- 番組情報を削除すると、画面に「メモリ使用状況」を表示します。決定ボタンを押したあと、トップメニュー／ナビボタンを押すと、DVD ナビ画面が消えます。

- 削除した番組情報は再登録できません。
- ディスク内の番組情報をすべて削除すると、ライブラリメニューにディスク番号を表示しません。また、欠番した番号を使用することはできません。

DVD ナビゲーションを使う（つづき）

DVD-RAM　DVD-RW (VR)

プレイリストを作成する

プレイリストは録画した番組や情報を一切変えないで、自由に編集して再生ができます。
録画内容のダイジェスト版や、名場面集等を作ったりできます。**（☞97ページ）**プレイリストには、DVDディスクのランダムアクセス（ディスクのどこに映像データが記録されていても、瞬時に読み出すこのができること）を利用して再生開始点と再生終了点のカウンターの値、内容確認のためのサムネイル画像、タイトル名、ジャンル等の情報が含まれています。作成したプレイリストに従って再生すると、1つの番組から色々な組み合わせの映像がお楽しみいただけます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶

❷~❹

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「ＤＶＤナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定]を押す

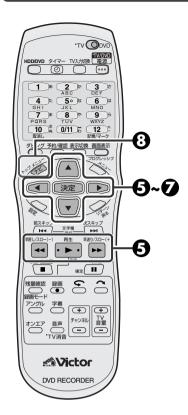
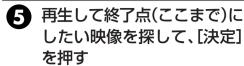
❸ [▲／▼／◀／▶] を押して「新規作成」を選び、[決定]を押す

❹ 再生して開始点（ここから）にしたい映像を探して、[決定]を押す

- ［前スキップ／次スキップ］などを使うとチャプター単位で移動して番組を切り換えることができます。
- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使って探します。
- 静止画再生中に［早送り／早戻し］を押すと、正逆のコマ送り再生ができます。
- 開始点（ここから）のサムネイル画像と、カウンターの値が記録されます。

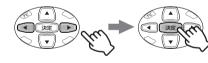
時：分：秒：フレーム

- プレイリストは99個まで作成できます。
- プレイリスト数、シーン数の多いディスクの場合、規格上の制限から追加、部分削除、移動ができないことがあります。このようなときは、不要なプレイリストを削除してください。

❺ 再生して終了点(ここまで)にしたい映像を探して、[決定]を押す

- [早送り／早戻し／一時停止] などを使って探します。
- 終了点（ここまで）のサムネイル画像と、カウンターの値が記録されます。
- 開始点（ここから）の位置より、前の映像は選択できません。
- 「戻る」を選び[決定]を押すと前画面に戻ります。

❻ ピックアップした映像を確認するには［◀／▶］を押して「プレビュー」を選び、[決定]を押す

- 始めの5秒間と終わりの5秒間を再生します。
- 決定なら手順❼へ進みます。
- 再生開始点と再生終了点を変更したい場合は、「クリア」を選び、[決定]ボタンを押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び手順❹～❻をくり返します。

❼ ［◀／▶］を押して「実行」を選び、[決定]を押す

- プレイリストが1つ作成されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。
- プレイリストのタイトル(☞**106**ページ)、サムネイル(☞**104**ページ)、ジャンル(☞**110**ページ)修正方法は、オリジナルと同じです。

❽ ［トップメニュー／ナビ］を押して終了する

- ここで出来たプレイリストに追加(☞**116**ページ)、部分削除(☞**120**ページ)、移動(☞**118**ページ)を行なないダイジェスト版などを作成できます。

お好みの場面を追加する（プレイリストの追加）

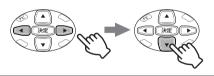
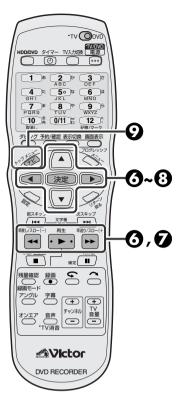
プレイリストに、別の場面を新しく追加することができます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押し「プレイリスト」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して、別の場面を追加したい「プレイリスト」を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定]を押す

❺ [◀／▶] を押して「追加」を選び、[決定]を押す

❻ 再生して追加したい場面の開始点(ここから)を探して[決定]を押す

- 「前スキップ／次スキップ」などを使うとチャプター単位で移動して番組を切り換えることができます。
- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。

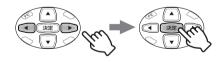
❼ 再生して追加したい場面の終了点(ここまで)を探して[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。
- 追加場面を確認するには「プレビュー」を選び決定ボタンを押します。つないだ部分の前後約５秒ずつを再生します。
- 設定し直すには、「クリア」を選び、決定ボタンを押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び手順❻～❼をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すと前画面に戻ります。

❽ [◀／▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す

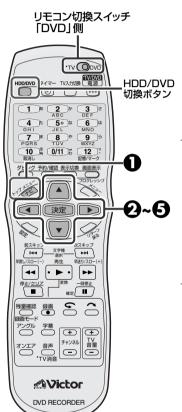
- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

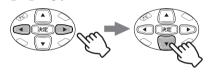
❾ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

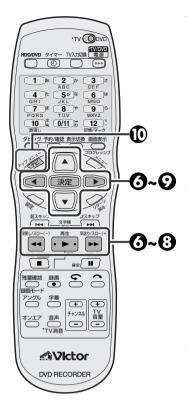
ナビゲーションを使う

お好みの場面を移動する（プレイリストの移動）

1 つのプレイリスト内である場面を別の場所に移動できます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して移動したい場面の「プレイリスト」を選び[▼]を押す

❹ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定] を押す

❺ [◀／▶] を押して「移動」を選び、[決定] を押す

❻ 再生して移動したい場面の開始点(ここから)を探して、[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。

❼ 再生して移動したい場面の終了点(ここまで)を探して、[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。

❽ 再生して移動したい場面の(ここへ)を探して、[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。
- 移動した場面を確認するには「プレビュー」を選び決定ボタンを押します。「ここへ」のポイントの前後約５秒ずつを再生します。
- 設定し直すには、「クリア」を選び、決定ボタンを押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び、手順❻〜❽をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すと前画面に戻ります。

❾ [◀／▶] を押して「実行」を選び、[決定]を押す

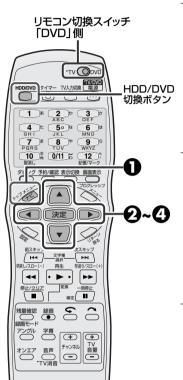
- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

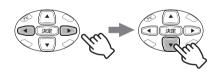
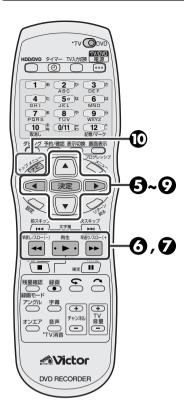
❿ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

ナビゲーションを使う

プレイリストの不要な部分を選んで削除する（プレイリストの部分削除）

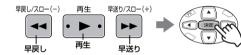
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して、部分削除したい「プレイリスト」を選び、[▼]を押す

❹ [◀／▶] を押して「編集」を選び、[決定]を押す

❺ [◀／▶]を押して「部分削除」を選び、[決定]を押す

❻ 再生して削除したい場面の開始点(ここから)を探して、[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。

❼ 再生して削除したい場面の終了点(ここまで)を探して、[決定]を押す

- 「早送り／早戻し／一時停止」などを使って探します。
- 削除後の場面を確認するには「プレビュー」を選び決定ボタンを押します。「ここから」の約５秒前から、「ここまで」の約５秒後までを再生します。
- 設定し直すには、「クリア」を選び、決定ボタンを押します。[▲／▼]を押して「ここから」を選び、手順❻～❼をくり返します。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すと前画面に戻ります。

❽ [◀／▶] を押して 「実行」を選び、[決定]を押す

- 「ここから」、「ここまで」で指定した点と、完全に一致しない場合があります。

❾ [◀／▶] を押して 「はい」を選び、[決定]を押す

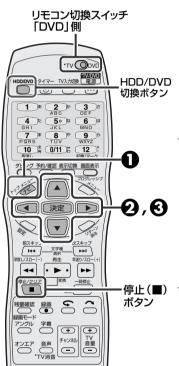
❿ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

DVD ナビゲーションを使う（つづき）

DVD-RAM　DVD-RW (VR)

プレイリストを再生する

作成したプレイリストを再生します。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモード）を入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「DVD ナビ」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶] を押して「プレイリスト」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して見たい「プレイリスト」を選び、[決定]を押す

- プレイリストを選んで再生(▶)ボタンを押しても同じように再生できます。
- 再生が終わると停止して放送受信画面に切り換わります。
- 複数のプレイリストを再生する場合は、☞99 ページ(プログラム再生)の手順❷で「プレイリスト」を選んで操作してください。

再生をやめるには

- 停止／クリア(■)ボタンを押します。
  再度見る時は、再生(▶)ボタンを押すと続きから再生が始まります。

プレイリストを削除する

プレイリストを削除しても録画した番組や情報には影響ありません。

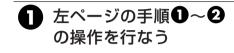
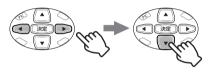
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW(VR)を入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❺

❷~❹

❶ 左ページの手順❶～❷の操作を行なう

❷ [◀／▶]を押して削除したい「プレイリスト」を選び、[▼]を押す

❸ [◀／▶] を押して「削除」を選び、[決定] を押す

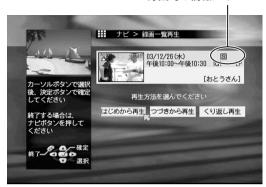
❹ [◀／▶] を押して「はい」を選び、[決定] を押す

❺ [トップメニュー／ナビ]を押して、終了する

削除を実行すると

- DVDディスクに録画されている番組や、ライブラリ情報には、何も影響しません。

HDD ナビゲーション画面について

HDDナビゲーション画面を表示させるには、[HDD/DVD]を押してHDDランプを点灯させてから[トップメニュー/ナビ]を押します。

情報アイコン一覧

アイコン	説明	アイコン	説明	アイコン	説明
毎週	毎週予約の番組（☞67ページ）	NEW	録画してから一度も見ていない番組（一度見たあとは、NEW 表示が消えます）	S	ステレオ放送の番組
毎日	毎日上書き予約の番組（☞67ページ）			⊟	二重音声放送の番組
月	毎日の翌週上書き予約の番組（☞67ページ）例；月曜日に上書きされる番組	⃠	コピー禁止番組	◷	録画予約番組

HDD ナビゲーションに登録される情報

録画日時............................ 録画された日付と開始／終了時刻が登録されます。

録画チャンネル................ 録画チャンネルが登録されます。

録画モード........................ 録画時の録画モードが登録されます。

ジャンル／ファミリー..... 16種類のジャンルが用意されています。
ファミリーは最大10種類用意されています。（☞**128**、**129**ページ）

サムネイル........................ 録画した番組の見出し用の静止画です。
録画開始時に１度、録画予約実行後は５分ほどしてから、もう１度自動的に取り込みます。
また、サムネイルは録画後に、お気に入りの静止画に変更することができます。（☞**130**ページ）
録画中に変更したいときは、変更したいシーンで決定ボタンを押します。
HDD 側が再生中のときは、サムネイル画像が登録されません。このようなときは、「サムネイル未登録」と表示されます。

録画した番組の頭出しをする

本機のHDDナビでは、最大100番組まで登録できます。サムネイル画像などを見て、見たい番組を頭出しします。HDD側が録画中でも番組の頭出しはできます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させせます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

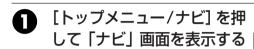
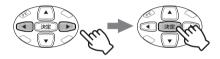
HDD/DVD 切換ボタン

❶

❷~❹

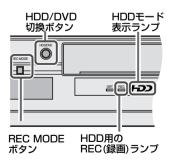
再生(▶)ボタン

停止(■)ボタン

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押して「録画一覧」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して見たい番組を選び、[決定]を押す

❹ [◀／▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定]を押す

- 番組の始めから再生します。
- 前に見終えた続きから見たいときは、「つづきから再生」を選びます。
  手順 ❸ で、NEW 表示の番組を選んだときは、「つづきから再生」を選ぶことはできません。
- くり返し再生したいときは、「くり返し再生」を選びます。
- くり返しの回数に制限はありません。
- くり返し再生を途中で止めるには、停止/クリア(■)ボタンを押します。
- くり返し再生中に、一時停止やシャトルサーチなどをすると、くり返し再生は解除されます。
- 再生が終わると、自動的に放送受信画面に切り換わります。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。

HDD ナビゲーションを使う（つづき）

録画中に録画している番組の始めから見る

録画中に、録画している番組の始めから再生できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させせます。

❶ 録画中に、[トップメニュー/ナビ]を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [◀／▶]を押して「録画一覧」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押して録画中の番組（一番最初のサムネイル画像）を選び、[決定]を押す

録画中の番組は左上に表示します。

❹ [◀／▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定]を押す

- 番組の始めから再生します。（追っかけ再生）
- 早送り再生などで録画位置に追いついた場合は、録画中の画像に切り換わります。

再生をやめるには

- 停止/クリア（■）ボタンを押します。
  録画中の画面に切り換わります。

録画をやめるには

- 停止/クリア（■）ボタンを２回押します。
  １回押すと、確認のメッセージが表示されます。
  確認してから再度押します。

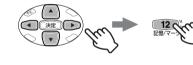
複数の番組を決めた順番で見る（プログラム再生）

見たい番組を見たい順番に設定して再生することができます。(最大8番組)
連続ドラマなどをまとめて見ることができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ ［トップメニュー / ナビ］を押して「ナビ」画面を表示する

❷ ［◀／▶］を押して「録画一覧」を選び、［決定］を押す

❸ ［▲／▼／◀／▶］を押して見たい番組を選び、［記憶］を押す

- 見たい番組の数だけ選びます。(8つ以内)
- 間違えたときは、再度［記憶］ボタンを押します。番号が消去されます。
- 複数の番号を全て消去したいときは、［取消し（10）］を押します。
- 同じ番組を2回選ぶことはできません。

❹ ［決定］を押す

- 選んだ番号順に再生します。
- 全ての再生が終わると、自動的に放送受信画面に切り換わります。
- 途中で止めるには、停止/クリア(■)ボタンを押します。

見たい番組を探す（ジャンル / ファミリー検索）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

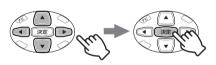
HDD/DVD 切換ボタン

❶

❷~❺

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [▼]を押して「ジャンル / ファミリー」を選び、[決定] を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してさがしたい番組の「ジャンル/ファミリー」を選び、[決定] を押す

- おとうさんなどは、ファミリー設定で「使用」を選んだ項目のみ表示します。(☞51ページ)

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して見たい番組を選び、[決定] を押す

❺ [◀／▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定] を押す

- 番組の始めから再生します。
- 再生が終わると放送受信画面に切り換わります。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。

ジャンル / ファミリーを修正する

録画した番組のジャンル/ファミリーを修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶, ❼

❷~❻

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して録画一覧の「修正」を選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押してジャンル/ファミリーを修正したい番組を選び、[決定]を押す

❺ [▶]を押して「ジャンル/ファミリー」を選び、[決定]を押す

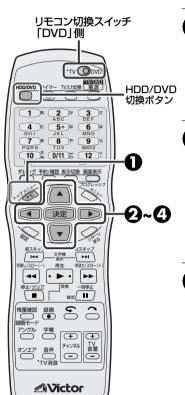
❻ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したい「ジャンル/ファミリー」を選び、[決定]を押す

❼ [トップメニュー / ナビ]を押して終了する

番組の見出し画像（サムネイル）を修正する

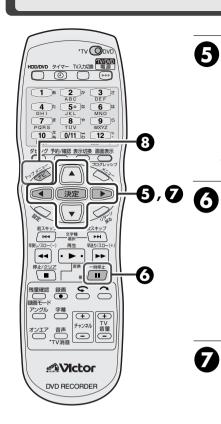
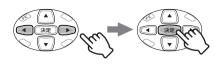
録画時に自動的に登録されたサムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して録画一覧の「修正」を選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したい番組を選び、[決定]を押す

- 1回（1世代）のみ録画できる映像については、
  サムネイル画像の修正ができません。

❺ [◀／▶]を押して「サムネイル」を選び、[決定]を押す

● 選択した番組を自動的に再生します。

❻ 修正したいシーンで[一時停止]を押す

● 再生中に早送り／早戻しボタンなどを使って、修正したいシーンをさがすこともできます。

❼ [決定]を押す

● 新しい画像が登録されます。
● 取込みに失敗したら、再生ボタンを押したあと手順❻,❼を繰り返します。

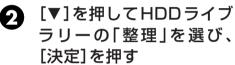
❽ [トップメニュー/ナビ]を押して終了する

録画した番組を削除する

HDDナビゲーションは録画登録数が100番組になると、それ以上の録画はできません。
またダビング（☞166ページ）などをしたあとで不要な番組を削除すると、残量時間が増えて録画可能な領域を増やすことができます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ ［トップメニュー/ナビ］を押して「ナビ」画面を表示する

❷ ［▼］を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、［決定］を押す

❸ ［▶］を押して録画一覧の「削除」を選び、［決定］を押す

❹ ［▲／▼／◀／▶］を押して削除したい番組を選び、［決定］を押す

❺ ［◀］を押して「削除」を選び、［決定］を押す

- 削除を取消したいときは、「取消し」を選び、［決定］を押します。
- 必要に応じて手順❹～❺を繰り返します。

❻ ［トップメニュー / ナビ］を押して終了する

削除を実行すると

- ハードディスクに録画されている番組と登録情報を同時に削除します。
- プレイリストで使用している番組を削除すると、プレイリストも同時に削除されます。

プレイリストのサムネイル／ジャンル／ファミリーを修正する

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

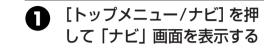
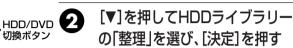
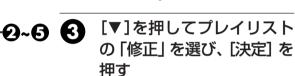
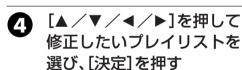
リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定]を押す

❸ [▼]を押してプレイリストの「修正」を選び、[決定] を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したいプレイリストを選び、[決定]を押す

❺ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したい内容を選び、[決定]を押す

❻ プレイリストを修正する

- サムネイルを修正するときは

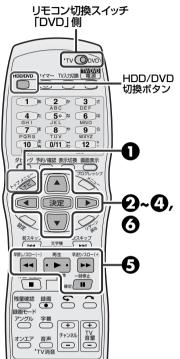
☞131ページの手順❻～❼の操作をする

- ジャンル／ファミリーを修正 するときは

☞129ページの手順❻～❼の操作をする

録画した番組を２つに分ける（分割）

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定]を押す

❸ [▶]を押して「分割」を選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して分割したい番組を選び、[決定]を押す

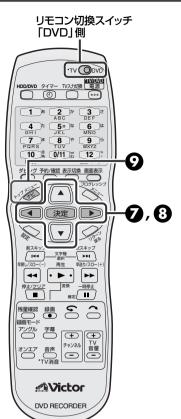
❺ [再生]を押したあと、[早送り／早戻し]などを使って分割したい部分をさがし[一時停止]を押す

❻ [決定]を押す

次のようなときは分割できません

- 録画中の番組
- 毎週／毎日予約した番組
- プレイリストで使用している番組

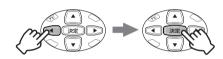
番組を削除したいときは

- ☞132ページをご覧ください。

❼ [◀／▶]を押して「プレビュー」を選び、[決定]を押す

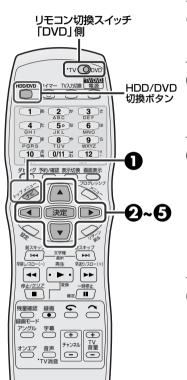
- 番組Bの始め部分だけをプレビューし、分割したポイントで一時停止します。
- OKのときは、[◀／▶]を押して「確定」を選び、[決定]を押します。
- やり直したいときは[◀／▶]を押して「やり直し」を選び、[決定]を押したあと、手順 ❺〜❻ を繰り返します。

❽ [◀] を押して「分割」を選び、[決定]を押す

❾ [トップメニュー / ナビ]を押して終了する

ナビゲーションを使う

プレイリストを作成する

プレイリストは録画した番組や情報を一切変えないで、自由に編集して再生ができます。プレイリストは最大100個まで作成できます。1つのプレイリストに登録できるシーン数は100シーンまでです。

- テレビの電源を入れて、DVDを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してHDDランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「ナビ」画面を表示する

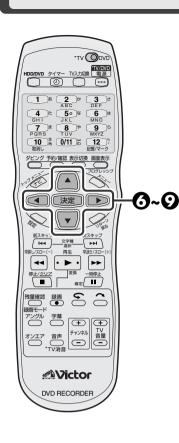
❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストの「新規作成」を選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストを作成したい場面のある番組を選び、[OK]を押す

- 自動的に再生が始まります。
- 毎週／毎日予約番組を選択したときは、次の録画で上書きされたときに、現在のプレイリストは削除されます。

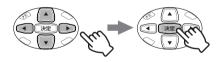
❺ 再生開始点(から)にしたい映像が表示されたら、[決定]を押す

- ［早送り／早戻し／一時停止］などを使ってさがします。
- 本体のダイヤルでは操作できません。
- 画面左下の「から」の部分に選択した画像のサムネイルが表示されます。
- シーン表示の100行目は「00」と表示されます。

❻ 再生終了点(まで)にしたい映像が表示されたら、[決定]を押す

- 画面左下の「まで」の部分に選択した画像のサムネイルを表示後、画面下のボタンが全て使用可能になります。
  ただし、シーンが1つしか登録されていないときは、「シーン移動」は選択できません。

❼ 必要に応じて手順❺～❻を繰り返す

- **他の番組から選びたいときは**
  [▼]を押して「番組選択」を選び、[決定]を押したあと、手順❹～❻を繰り返します。
- **シーンを削除したいときは**
  1.[▲／▼／◀／▶]で「シーン削除」を選び、[決定]を押します。
  2.[▲／▼]で削除したいシーンリストの行を選び、[決定]を押します。
- **1つ前の状態に戻したいときは**
  削除したシーンや移動したシーンなどを1つ前の状態に戻したいときは、[▲／▼／◀／▶]で「やり直し」を選び、[決定]を押します。
- **プレビューしたいときは**
  [▲／▼／◀／▶]で「プレビュー」を選び、[決定]を押すと、シーン1から再生します。

❽ [▲／▼／◀／▶]を押して「確定」を選び、[決定]を押す

❾ 「作成終了」が選ばれている状態で、[決定]を押す

- プレイリスト編集画面が消えます。
- シーン修正、シーン移動、サムネイル、ジャンル・ファミリーを修正したいときは、[◀]を押して「修正」を選び[決定]を押します。
  くわしくは☞**133,140～143**ページをご覧ください。

プレビュー再生について

- 再生中は、再生中のシーンリストが選択されています。
- 再生中は、早送り再生やスロー再生などの特殊再生ができます。
- 再生中に再生終了点までいくと、自動的にプレビュー再生を終了します。
- 特殊再生中に再生終了点までいくと、一時停止状態になります。▼ボタンを押すと、プレビュー再生は終了します。
- 途中でプレビュー再生をやめたいときは、停止/クリア(■)ボタンを押します。

プレイリストを再生する

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶ ［トップメニュー/ナビ］を押して「ナビ」画面を表示する

❷ ［▶］を押してプレイリストを選び、［決定］を押す

❸ ［▲／▼／◀／▶］を押して見たいプレイリストを選び、［決定］を押す

- プログラム再生したいときは、☞61ページをご覧ください。

❹ ［◀／▶］を押して「はじめから再生」を選び、［決定］を押す

- 番組の始めから再生します。
- 再生が終わると放送受信画面に切り換わります。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。

プレイリストを削除する

プレイリストを削除しても録画した番組や情報には影響ありません。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させせます。

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

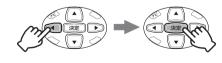
❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼／◀／▶]を押してプレイリストの「削除」を選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して削除したいプレイリストを選び、[決定]を押す

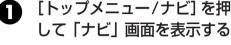
❺ [◀]を押して「削除」を選び、[決定]を押す

❻ [トップメニュー / ナビ] を押して終了する

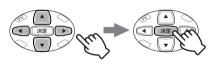
ナビゲーションを使う

プレイリストを修正する（シーン修正）

作成したプレイリストのシーンを修正できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定] を押す

❸ [▼]を押してプレイリストの「修正」を選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したいプレイリストを選び、[決定]を押す

❺ [▼]を押して「シーン」を選び、[決定] を押す

シーンを追加したいときは

1. 手順❶～❺まで操作します。
2. ▼ボタンで「番組選択」を選んで決定ボタンを押します。
3. ☞136、137ページの手順❹～❾の操作をします。

❻ [▶]を押して「シーン修正」を選び、[決定]を押す

❼ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したいシーンを選び、[決定]を押す

❽ 136、137 ページの手順❺〜❾の操作を行なう

プレイリストを修正する（シーン移動）

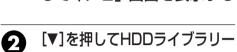
作成したプレイリストのシーンを移動できます。

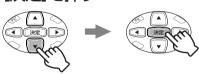
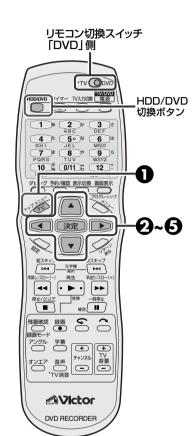
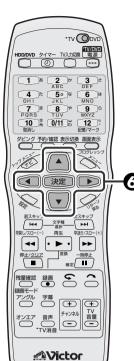
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して HDD ランプを点灯させせます。

❶ [トップメニュー/ナビ] を押して「ナビ」画面を表示する

❷ [▼]を押してHDDライブラリーの「整理」を選び、[決定] を押す

❸ [▼]を押してプレイリストの「修正」を選び、[決定] を押す

❹ [▲／▼／◀／▶]を押して修正したいプレイリストを選び、[決定]を押す

❺ [▼]を押して「シーン」を選び[決定]を押す

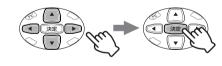
❻ [▶]を押して「シーン移動」を選び、[決定]を押す

❼ [▲／▼]を押して移動したいシーンリストの行を選び、[決定]を押す

❽ [▲／▼]を押して移動先のシーンリストの行を選び、[決定]を押す

❾ [▲／▼／◀／▶]を押して「確定」を選び、[決定]を押す

❿ 「作成終了」が選ばれている状態で、[決定]を押す

- プレイリスト編集画面が消えます。

ナビゲーションを使う

MP3/JPEG ナビゲーションを使う

MP3 JPEG

MP3形式のサウンドファイルやデジタルカメラ等で撮影した画像ファイルが記録されたディスクの再生ができます。

MP3/JPEGナビとは

MP3形式のサウンドファイル(音楽CDに比べて音質劣化を少なくして高圧縮したファイル)や、静止画(JPEG)ファイルをナビゲーションメニュー上でソート(並べ替えて)して、再生することができます。 また、パスもすべて示します。

サウンドまたは
静止画を
録画したディスク

本機

ディスクを入れると、MP3ファイル、JPEGファイルを検索して並べ替えます。(☞**14**ページ)

MP3/JPEGナビ
(メイン画面)

ディスクのMP3ファイルやJPEGファイルをグループ分けして画面に表示します。(☞**14**ページ)
「MP3」または「JPEG」を選んでから決定ボタンを押すと選択した種類のファイルをグループ分けして表示します。

MP3/JPEGナビメニューについて

ソートボタン
MP3またはJPEGファイルを並べ替えてグループ分けを行います。

メイン画面

ディスク名表示
ディスク名(Volume名)は半角で16文字分まで表示します。

グループ数表示
選択したグループ番号／総グループ数

グループ表示部
ソートボタンで選択された種類のファイルがグループ分けされて表示されます。 さらにグループの内容を見るにはグループを選択して決定ボタンを押します。

グループ情報表示部
選択したグループの情報(グループ名、作成日時)が表示されます。グループ名は、そのグループのある上位のグループ名も付加します。

MP3グループを選択　　JPEGグループを選択

曲番号／総数　　画像番号／総数

MP3ソートアイコン　　JPEGソートアイコン

ファイル(曲)名
最大半角16文字まで表示します。
17文字以上は「…」で表示します。

プログラム番号
記憶ボタンを押して聞きたい曲を選択したときに付けられる番号です。

MP3グループ内のファイル

JPEGグループ内のファイル

戻るボタン
メイン画面に戻ります。

戻るボタン
メイン画面に戻ります。

MP3 や JPEG ファイルを再生する

MP3のサウンドファイルを再生したり、JPEG形式(ベースライン方式のJPEGファイルのみ)の静止画をスライドショーとして再生できます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- MP3 または JPEG ファイルの記録されたディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶

❷~❹

❶ [トップメニュー/ナビ]を押して「MP3/JPEGナビ」画面を表示させる

❷ [▲/▼/◀/▶] を押してソートボタンを選び、[決定]を押す

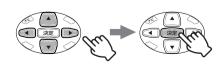
ソートボタン

MP3 : 音楽ファイル

JPEG : 静止画ファイル

❸ [◀/▶]を押してグループを選び、[決定]を押す

- [決定]の代わりに[再生]を押すと、選んだグループの最初のファイルから再生します。

❹ [▲/▼/◀/▶]を押して再生したいファイルを選び、[決定]を押す

- 選んだファイルから最後のファイルまで再生します。
- JPEGファイルは、スライドショーで再生します。各ファイルの表示時間を変更したいときは☞153ページをご覧ください。

好きなファイルを選んで再生するには（プログラム再生）

同じグループ内の聞きたい曲や見たい画像のみを選択して再生することができます。

準備
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。
- MP3 または JPEG ファイルの記録されたディスクを入れます。

❶ [トップメニュー／ナビ]を押して「MP3/JPEGナビ」画面を表示させる

MP3/JPEGナビ
MY BEST
MP3 JPEG -/4
ROOT Europe POPS ROCK
03/11/20(木) 03/11/20(木) 03/11/20(木) 03/11/20(木)
戻る
終了 確定 選択 カーソルボタンで選択後、決定ボタンで確定してください

❷ [◀／▶]を押してソートボタンを選び、[決定]を押す

MP3 : 音楽ファイル

JPEG : 静止画ファイル

❸ [◀／▶]を押してグループを選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼／◀／▶] を押して再生したいファイルを選び、[記憶]を押す

- 再生したいファイルを複数選択（最大30個まで）できます。
- 記憶ボタンを押すごとに、順に番号が付けられます。
- 間違えたときは、取消しボタンを押します。
- 停止／クリアボタンを押すと、プログラム番号がすべてクリアできます。

❺ [再生]を押す

- プログラム再生が始まります。
- リピート再生をしたいときは、☞148ページをご覧ください。

すべての再生が終わったら

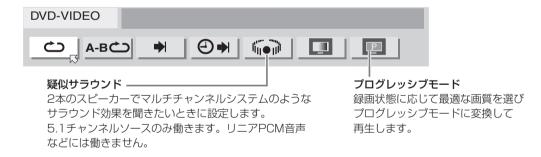
1. ☞145ページの手順 ❶～❸ の操作をします。
2. 停止／クリア（■）ボタンを押します。
   - 番号がリセットされて消去されます。
3. トップメニュー／ナビボタンを押して、終了します。

再生設定メニューを使う

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD CD MP3 JPEG

再生設定メニューについて

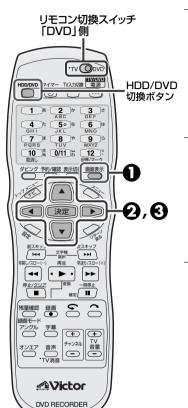
再生設定メニューを表示して、いろいろな再生ができます。再生設定メニューを表示するには、HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させてから画面表示ボタンを２回押してください。

メモ

- DVDナビメニューが表示されているときは表示を消してから画面表示ボタンを２回押してください。

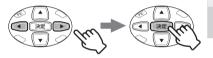
便利な機能

再生設定メニューを使う(つづき)

1 番組／全番組または 1 曲／全曲をくり返し再生する（リピート）

準備 ● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

❶ (再生または停止中)
[画面表示]を2回押す

DVD-RAM
A-B

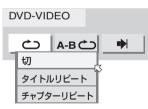
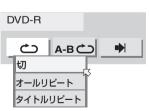
● 再生設定メニューが表示されます。

❷ [◀ ／▶] を押して「 」を選び、[決定]を押す

DVD-RAM
A-B

❸ [▲ ／▼]を押して「リピートモード」を選び、[決定]を押す

オーディオCD/ビデオCD、JPEG、MP3ディスク
切　　　　　　：くり返し再生をしません。
オールリピート：ディスク全体
トラックリピート：選択中のトラック

DVDビデオディスク
切　　　　　　：くり返し再生をしません。
タイトルリピート：選択中のタイトル
チャプターリピート：選択中のチャプター

DVD-R/-RW/RAMディスク
切　　　　　　：くり返し再生をしません。
オールリピート：ディスク全体
タイトルリピート：選択中のタイトル

リピートをやめるには
● カーソル(矢印)を「 」に合わせ決定ボタンを押して、「切」を選んで決定ボタンを押します。

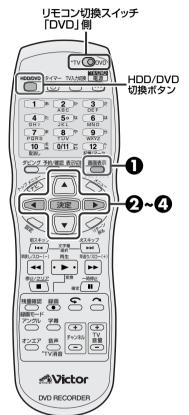
● ビデオCDのPBC再生中は設定できません。

再生したい部分だけをくり返して再生する（A-B リピート）

スポーツの練習、外国語のスピーチ練習やカラオケの歌詞を覚えたりするときに便利です。

● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

❶ （再生中に）
[画面表示]を2回押す

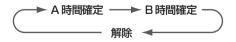
DVD-RAM
A-B

❷ [◀／▶］を押して「A-B」を選び、くり返しの開始点で[決定]を押す

● 開始点のカウンターを表示します。

❸ くり返し終了点で[決定]を押す

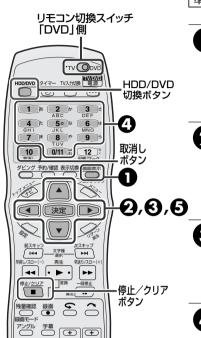
● 終了点のカウンターを表示し、A-B 間のリピート再生が始まります。
● 終了点を設定する前に、トラックが変わった場合は開始点がキャンセルされて設定ウィンドウが閉じます。早戻ししてやり直してください。
● A-B 間は３秒以上あけてください。3秒以内の設定はできません。

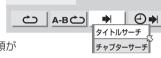
❹ （やめるには）
[◀／▶］を押して「A-B」を選び、[決定]を押す

● [決定]を押すごとに

● 異なるタイトル、トラックをまたいでのA-Bリピートは設定できません。

便利な機能

見たい番組や聞きたい曲を指定して再生する(サーチ)

再生または停止中に、トラック/チャプター/タイトル/グループ番号を指定して再生できます。

準備 ● HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させます。

❶ (再生または停止中) [画面表示]を2回押す

❷ [◀/▶]を押して「➧」を選び、[決定]を押す

● ビデオCD、CDディスクのときはこの手順がありません。

❸ [▲/▼]を押して「タイトル/チャプター」または「グループ/トラック」を選び、[決定]を押す

❹ 数字ボタン(1~9、0)を押して番号を入力する

例)

8番のトラックから再生したいとき

15番のトラックから再生したいとき

間違えたときは

● 1文字消去　:取消しボタンを押す。
● 全消去　:停止/クリアボタンを押す。
● 数字を入力しないで決定ボタンを押すと、手順❶に戻ります。

❺ [決定]を押す

● 入力した番号(トラック/チャプター/タイトル/グループ)から再生が始まります。

手順❸の番号について

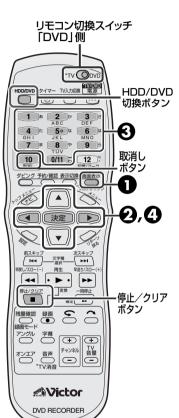
● ディスクによっては、再生中と停止中では入力できる番号の種類が違う場合があります。
DVD-RAM/-R/-RW/DVDビデオディスクの場合:
タイトル/チャプター(再生中)、タイトル(停止中)
MP3/JPEGディスクの場合:
グループ/トラック(再生中)、グループ(停止中)
ビデオCD/CDディスクの場合:
トラック(再生中/停止中)

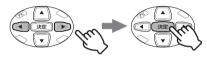
● ビデオCDのPBC再生中は設定できません。

DVD-RAM DVD-R DVD-RW
DVD-VIDEO VIDEO-CD CD

指定した時間から再生する（タイムサーチ）

DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオではタイトルの先頭から、ビデオCD、CDはディスクの先頭から経過時間を指定して、お好みの位置から再生できます。

● HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させます。

❶ （再生中または停止中に）
[画面表示]を2回押す

❷
[◀／▶]を押して「⏲➡」を選び、[決定]を押す

❸
数字ボタン（1～9、0）を押して経過時間を入力する

例）
12分50秒から再生したいとき

を押す

を押す

を押す

0/11 を押す

間違えたときは
- 1文字消去　:取消しボタンを押す。
- 全消去　:停止／クリアボタンを押す。
- 数字を入力しないで決定ボタンを押すと、手順 ❶ に戻ります。

❹
[決定]を押す

- 入力した経過時間から再生が始まります。

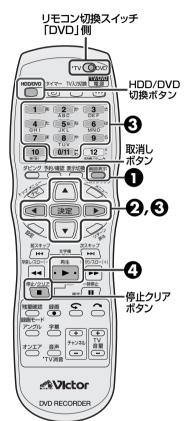
手順❶の操作について
- DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVDビデオでは再生中、ビデオCD、CDは再生中または停止中に操作できます。

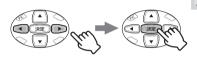
次のようなときはタイムサーチができません。
- 時間情報が記録されていないDVDビデオ
- ビデオCDでPBC再生中

便利な機能

選んだ順番に再生する(プログラム再生)

ビデオCDやオーディオCD(CD-DA)のトラックをお好みの順番で再生することができます。
最大30トラックまでプログラムできます。

● HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯させせます。

❶ (停止中に)[画面表示]を2回押す

❷ [◀/▶]を押して「PRGM」を選び、[決定]を押す

● やめるときは、[▲/▼/◀/▶]を押して「PRGM」を選び[決定]を押してください。

❸ 数字ボタン(1～9、0)を押して再生したい順にトラック番号を入力ます

例)

8番のトラックを入力する場合

15番のトラックを入力する場合

● 1桁入力の場合は数字入力の後に決定ボタンを押します。
● カーソルは次のプログラム番号に移動します。
● トラック番号を入力して決定ボタンを押すごとに、画面下のプログラムトータル時間が加算されて行きます。
● まちがえて入力したときは、[取消し]を押します。

❹ [再生]を押す

● プログラム再生が始まります。

プログラム再生を解除するには

● 再生中に、再生設定メニューの「PRGM」にカーソルを合わせて決定ボタンを押します。

再生設定メニューを使う(つづき)

順不同に再生する（ランダム再生）

ディスクの全トラックを順不同(ランダム)に再生することができます。

● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。

❶ (停止中に)
[画面表示]を2回押す

❷ [◀／▶] を押して「RND」を選び、[決定]を押す

- 設定モード表示部に「ランダム」が表示され、ランダム再生が始まります。
- ランダム再生を解除するときは、再生中に再生設定メニューの「RND」にカーソルを合わせて決定ボタンを押します。

JPEG 画像の表示時間の設定

JPEG

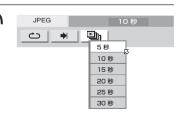
1 枚の画像を表示する時間を変更できます。

準備 ● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させせます。

① (再生または停止中に)
[画面表示]を2回押す

JPEG　10 秒

② [◀／▶] を押して「　」を選び、[決定]を押す

③ [▲／▼]を押して表示したい時間を選び、[決定]を押す

④ [画面表示]を押して終了する

表示時間について

- 画像を表示中に表示時間を変更した場合、次の映像から変更した表示時間で表示します。

便利な機能

再生設定メニューを使う(つづき)

DVD-VIDEO

プログレッシブモードの設定

録画状態(映像素材)に応じて最適な画質を選び再生するために設定します。

- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。
- プログレッシブスキャンモードに設定します。(☞27 ページ)

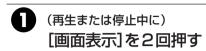
リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶,❹

❷,❸

❶ (再生または停止中に)
[画面表示]を2回押す

❷ **[◀/▶] を押して「P」を選び、[決定]を押す**

❸ **[▲/▼]を押して映像に合ったモードを選び、[決定]を押す**

オート1：フィルム素材とビデオ素材を自動検出しプログレッシブ再生します。フィルム素材のときは、フラグ検出により素材の情報をフルに再生します。ビデオ素材のときは、複数フィールドの絵を用いて動きのある部分を検出し、その動きを高度な画像処理により動きのある部分でも劣化のない、きめ細やかなプログレッシブ画像を出力します。
通常は、このモードをおすすめします。

オート2：動画部分の処理だけがオート1と異なります。
ビデオ素材のときに、動きのある部分を検出し、動画用フィルタリング処理により画像を補正します。

フィルム：ディスクに収録された素材をフィルム素材としてプログレッシブ再生します。フィルム素材、またはプログレッシブスキャン方式で記録されたビデオ素材のディスクの再生に適しています。

ビデオ：ディスクに収録された素材をビデオ素材としてプログレッシブ再生します。従来型のプログレッシブ変換方式を用いておりオート1、オート2に比べ映像はソフトになり自然な動きが得られます。シーンの変化が激しい映像や一部のアニメなどに効果的です。

❹ **[画面表示]を押して終了する**

- 字幕のちらつきやノイズが目立つときは、画質調整を「ソフト」にしてください。(☞155ページ)

画質を調整する

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD

お好みに合わせて画質を調整することができます。

● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD 切換ボタン

❶,❹

❷,❸

❶ （再生中に）
[画面表示]を2回押す

❷ [◀／▶]を押して「 」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼]を押して映像に合ったモードを選び、[決定]を押す

ノーマル ：自動で画質を調整するとき
シネマ ：映画などを再生するとき
アニメ ：アニメーションなどを再生するとき
ソフト ：ノイズが目だつとき

❹ [画面表示]を押して終了する

効果的なサウンドを楽しむ（疑似サラウンド）

DVD-VIDEO

マルチチャンネルで録音されたDVDビデオをスピーカーが2本のときでもサラウンドの効果を擬似的に楽しむことができます。

● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

① （再生または停止中に）
[画面表示]を2回押す

DVD VIDEO 3D-ON

② [◀／▶]を押して「 」を選び、[決定]を押す

● [決定]を押すごとに「点灯」⟷「消灯」が切り換わります。

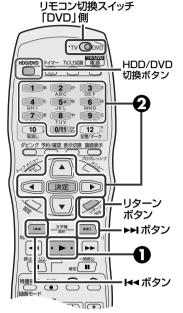
「3D-ON」表示点灯 ：効果があります。
「3D-ON」表示消灯 ：効果はありません。

疑似サラウンドについて

- マルチチャンネルで記録されたタイトルに限り正しい効果が得られます。
- デジタル音声出力端子から出力されるDVDビデオのビットストリーム信号には、効果はありません。
- 疑似サラウンドの機能を働かせると、DVD設定－音声出力設定のアナログ音声出力とDレンジコントロールの設定が無効になります。

ビデオ CD のメニューから選ぶ（PBC 再生）

VIDEO-CD

PBC機能を使って、テレビ画面に表示される内容一覧のメニューを選択して再生します。
（Play Back Control：再生コントロール）

- PBC 対応ビデオ CD を入れます。
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

❶ （停止中に）[再生]を押す

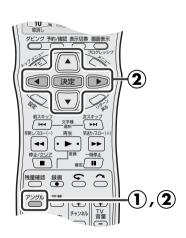
- PBCのメニュー画面が表示されます。

❷ 数字ボタン（1～9、0/11）を押して見たいシーンを選び、[決定]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- 再生ボタンを押すと、押すごとにカーソルが移動して再生します。
- 選んだ番号が再生されます。本体表示窓に「PBC」と表示されます。
- 「次」または「前」がテレビ画面に表示されたときは
  次のページに進みたい：▶▶|を押す
  前のページに進みたい：|◀◀を押す
- メニュー画面に戻したいときはリターンボタンを押します。

DVD ビデオ映像のアングルを変える

DVD-VIDEO

DVDビデオの中には、異なる角度から撮影した映像（マルチアングル）が複数記録されたものがあります。このようなディスクを再生するときに、どの角度からの映像を見るか選択することができます。マルチアングル記録された部分の頭でテレビ画面に 🎥 を表示します。

- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

① （再生中に）[アングル]を押す

- アングル選択表示がテレビ画面に現れます。

（アングルが3つある場合）

② [アングル]または[◀／▶]を押して、見たいアングルを選ぶ

- アングルを変えるときは、アングルボタンまたは◀／▶ボタンを押します。

PBC機能を働かせないで再生するには

- 停止中に数字ボタンを押して再生したいトラックを選び決定ボタンを押します。

🚫 マークが表示されたら

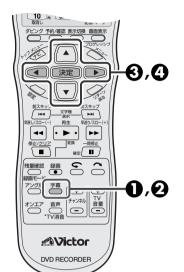
- 今再生している場面には、マルチアングルで記録されていません。また、ディスクによってはアングルの選択が禁止されています。

通常の画面に戻すには

- 決定ボタンを押します。
  また、10秒以上何も操作しないと、アングル選択表示は、自動的に消えます。

字幕を切り換える

DVD-RAM　DVD-RW (VR)　DVD-VIDEO

DVDビデオの中には複数の字幕言語が記録されている場合があります。それらの中から希望する字幕言語を選択することができます。複数の字幕が記録されている部分の頭で、テレビ画面に [字幕マーク] が表示されます。

準備 ● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

❶ (再生中に)
[字幕]を押す

● 字幕選択表示がテレビ画面に表示されます。

オン ◁1／3▷ 日本語

(字幕が3つある場合)

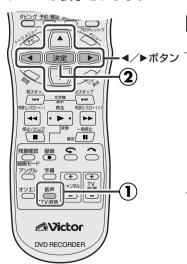
❷ [字幕]を押して「オン(表示する)／オフ(表示しない)」を切り換える

❸ [◀／▶]を押して字幕言語を切り換える

❹ [決定]を押して終了する

音声言語や音声を選ぶ

DVD-VIDEO　VIDEO-CD

DVDビデオの中には複数の音声言語／サウンドが記録されている場合があります。その中から希望する音声言語／サウンドを選択することができます。また、ビデオCDではオーディオチャンネルを切り換えて、カラオケのボーカルあり／なしを選択できます。複数の音声が収録されている箇所の頭でテレビ画面に [音声マーク] が表示されます。

準備 ● HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯させます。

① (再生中に)
[音声]を押す

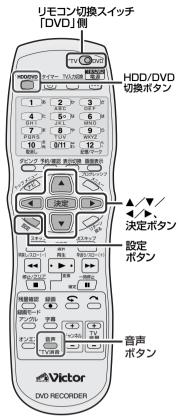
● 押すごとに音声言語が切り換わります。
音声選択表示がテレビ画面に表示されます。
● 音声言語メニュー表示中に[◀／▶]を押しても切り換えることができます。

◁1／3▷ 日本語

(音声言語が3つある場合)

② [決定]を押して終了する

● ディスクに字幕(または音声言語)が記録されていないときに字幕ボタン(または音声ボタン)を押すと、禁止マーク⃠を表示します。

● ディスクによっては、字幕ボタン(または音声ボタン)を押しても字幕または音声言語が切り換わらないことがあります。このようなときは、ディスクメニューで切り換えてください。

音声を切り換えるには

二重音声放送（ニヵ国語放送など）を録画したディスクまたはハードディスクの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。

メニューの「基本機能設定➡表示機能設定➡オンスクリーン」が「オート」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。（☞**44**ページ）

準備 ● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

● 押すごとに、聞こえる音声が変わります。

（DVD 側）（HDD 側）

テレビ画面表示

日本語と外国語が同時に聞こえたら

		主音声＋副音声	主音声	副音声
聞こえる音声		こんにちは！ Hello!	こんにちは！	Hello!
テレビ画面の表示	DVD側	◎)) ◁主＋副▷	◎)) ◁主▷	◎)) ◁副▷
	HDD側	—	主 - 副	主 - 副

ステレオ放送を録画または受信したときは

DVD側およびHDD側ともにステレオ放送時は STEREO 、モノラル 音声時MONが表示されます。音声ボタンを押しても切換わりません。

外部入力からの信号を録画または再生したときは

聞こえる音声		ステレオ	左音声	右音声
テレビ画面の表示	DVD側 / HDD側	L - R	L - R	L - R

日本語と外国語の切り換えができないときは(DVD側のみ)

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAMまたはDVD-RW（VR）に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換えができません。このときは、次の操作をして、デジタル出力を「ストリーム/PCM」から「PCMのみ」に切り換えてください。（リモコンで操作します）

1. **設定**ボタンを押してメニュー画面を表示します。
2. ▲／▼／◀／▶と**決定**ボタンを使って、メニューの「DVD設定－音声出力設定－デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定してください。（☞**47**ページ）
3. **音声**ボタンを押して、聞きたい音声を選んでください。（☞**158**ページ）

● DVD-R、DVD-RW（ビデオモード）の場合は、音声切換ができません。
メニューの「基本機能設定➡録画設定➡DVD-R/RW録画音声」で設定した音声が再生されます。（☞**50**ページ）

外部機器から録画する場合は

● BSデジタルチューナーなどの外部機器から録画する場合、外部機器側で聞きたい音声を選んでください。

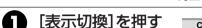
時間表示を切り換える（表示切換）

DVD側では、オーディオCDやビデオCDの記録時間等を、本体表示窓やテレビ画面上に表示して見ることができます。HDD側では、録画中のみ本体表示窓の表示を切り換えることができます。

準備
- HDD/DVD切換ボタンを押して、DVDランプまたはHDDランプを点灯させせます。
- オーディオ CD の場合：再生中または停止中
- ビデオ CD の場合　：PBC 機能が働いていない状態での再生中または停止中（☞156 ページ）

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD切換ボタン

❶,❷

❶ [表示切換] を押す

- 現在の状態をテレビ画面に表示します。

❷ [表示切換] を押す

- 押すごとに

停止または再生中

EACH
（再生時：再生中のトラックの経過時間
停止時：0：00）

REMAIN
（再生時：再生中のトラックの残り時間
停止時：トラック1の再生時間）

TOTAL
（再生時：頭からの経過時間
停止時：0：00）

CD LPCM 2ch TRACK 1 TOTAL 1:15

T.REMAIN
（再生時：再生中のディスクの全残時間
停止時：ディスク1枚の収録時間）

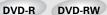
CD LPCM 2ch TRACK 1 T.REMAIN 66:06

録画中

- 録画中に押すと、本体表示窓の表示を切り換えることができます。

チャンネル／時間表示

チャンネル／カウンター表示

- 使用するディスクによっては、表示しないものがあります。

コマーシャルを飛ばして再生する

二重音声・モノラル放送の番組を録画するときにコマーシャル部分（ステレオ放送）を検出して、自動的にマークします。再生時に、このマーク部分でコマーシャルを自動的に飛ばすかどうかの設定ができます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

HDD/DVD切換ボタン

❷,❸

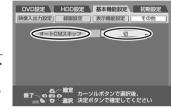
❶,❹

CMスキップボタン

オートCMスキップを設定するには

CMスキップボタンを押さなくても、コマーシャル部分を検出して、自動的にコマーシャル部分を飛ばして再生します。

❶ [設定]を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定 ➡ その他 ➡ オートCMスキップ」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼]を押して「入」を選び、[決定]を押す

❹ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

CMを飛ばして再生する（CMスキップ）

再生中に[CMスキップ]を押す

- 押すごとに約30秒ぶん飛ばして再生します。

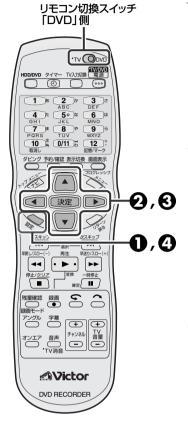
メモ

オートCMスキップについて

- 番組がステレオ放送の場合は、正しく動作しません。
- 番組やCMの前後が少し切れることがあります。

本体表示窓の明るさを変える

ディスプレイ表示の明るさを暗くすることができます。

❶ [設定]を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「基本機能設定 ➡ 表示機能設定 ➡ディマー」を選び、[決定]を押す

❸ [▲／▼]を押して「暗」を選び、[決定]を押す

明　：通常は「明」にします。

暗　：本体表示窓とディスクトレイ下の青色ランプを暗くしたいときに選びます。

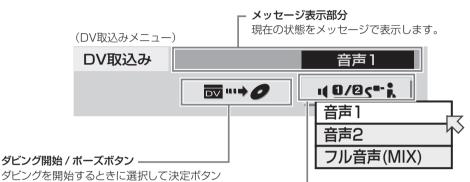
LED切：本体表示窓を暗くし、ディスクトレイ下の青色ランプを消灯させたいときに選びます。

❹ [設定]を押して終了する

● メニュー画面が消えます。

DV 編集

DV 取込みメニューについて（DVD 側のみ）

HDD/DVD切換ボタンを押してDVDモード表示ランプを点灯します。チャンネル＋/－ボタンを押して本体表示窓に「DV」を表示します。テレビ画面にはDV取込みメニューを表示します。DV取込みメニューはデジタルビデオカメラ等からダビングするときに使用します。DV取込みメニュー表示のON/OFFは画面表示ボタンを押して操作できます。

ダビング開始 / ポーズボタン
ダビングを開始するときに選択して決定ボタンを押します。DV機器が再生になり本機が録画モードになります。DV機器を一時停止状態から決定ボタンを押した場合は、※1プリロール編集となりスタート精度の高いダビングができます。
ダビング中に押すと、ダビングポーズになりDV側は再生一時停止状態、DVD側（本機）は、録画一時停止状態になります。DV機器が本機より操作できないとき（カメラモードなど）は、通常の録画操作をしてください。（☞ **58**ページ）

DV音声選択ボタン
ダビングする前に音声を選択して決定ボタンを押します。ダビング中は選択できません。

音声1：録画時の音声をステレオ音声で記録します。

音声2：アフレコ音声をステレオで記録します。

フル音声 (MIX)：録画時の音声とアフレコ音声をミックスしてステレオで記録します。

・16BIT音声で記録してある場合は、切り換えられません。

［※1］プリロール編集：いちどDVテープを少し巻き戻してから再生に移る編集
（－1倍速再生に対応していないDV機器では、巻き戻し時間が長くなることがあります。）

このボタンを押したときの**メッセージ部分**の表示です。

表示	説明
DV ▶● DVD	ダビング中の表示です。
DV ▶ II ● DVD	ダビングポーズ中の表示です。
● DVD	DV 側の再生入力が確認できずに DVD が録画状態のときの表示です。
II● DVD	DV 側の再生入力が確認できずに DVD が録画ポーズ状態のときの表示です。

ご注意
- 一部のDV端子付ビデオカメラによっては、操作できない場合があります。
- DV IN端子にパソコンを接続した場合、動作保証はしません。
- DV機器は2台以上接続できません。
- コピーガードが含まれている信号は録画できません。
- DV機器の日付・時刻の情報を記録することはできません。
- ダビング中にDV機器の操作は、行なわないでください。

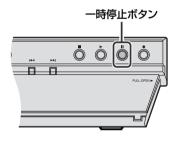
DV 取込みメニュー表示中の操作について（DVD 側のみ）

リモコンボタンについて

- **ダビング中に停止ボタンを押すと、本機とDV機器を同時に停止します。**
- **DV 機器側の操作について**
  - DV 取込みメニュー表示中、本機のリモコンは DV 機器側（再生機側）の操作になります。
  - 順方向に再生、スロー、早送り中に一時停止した後に、一時停止ボタンを押すと、押すごとに順方向にコマ送りします。
  - 逆方向に再生、スロー、早戻し中に一時停止した後に、一時停止ボタンを押すと、押すごとに逆方向にコマ送りします。
  - 一時停止中に、早送りまたは早戻しボタンを押すと、順方向⇔逆方向の切り換えができます。もう一度押すと、順方向または逆方向のスロー再生ができます。

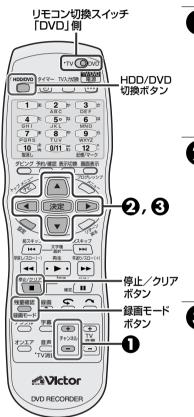
本体ボタンについて

- **ダビング中に本体の一時停止ボタンを押すと、本機とDV 機器を同時に一時停止します。（ダビングポーズできます。）**
- **再生中、早送りまたは早戻しボタンを押すとサーチ画面になります。ボタンを押すごとにスピードが早くなります。（最高 3 段階）接続する DV 機器によっては、最高速度にならないことがあります。**

DVD-RAM DVD-R DVD-RW (VR)

DV 取込みメニューを使ってダビングする（DVD 側のみ）

本機はデジタルビデオカメラなどをDV入力端子からダビングすることができます。

- DV 機器と本機を DV ケーブルで接続します。（☞165 ページ）
- HDD/DVD 切換ボタンを押して DVD ランプを点灯します。
- ダビングを始めたい場面で、DV 機器側を再生一時停止状態にしてください。

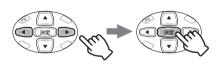
❶ [チャンネル+／−]を押して外部入力[DV]を選ぶ

- DV取込みメニューが表示されます。

❷ 必要に応じて録画設定をする

（例）

DV音声選択 ：音声１（☞162ページ）

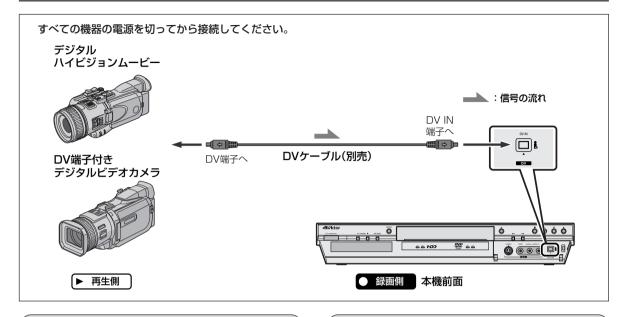
録画モード ：録画モードボタンで設定する（☞58ページ）

❸ [◀ ／ ▶]ボタンを押して「ダビング開始／ポーズ」ボタンを選び、[決定]を押す

- ダビングが始まります。
- 一時停止するときは、再度「ダビング開始／ポーズ」ボタンを選び、[決定]を押します。
- 停止するときは[停止／クリア(■)]ボタンを押します。
- 録画した内容を確認したあと、ダビングを続けたいときは、リモコンの画面表示ボタンを押してDV取込みメニューを表示させたあと、手順 ❷、❸ の操作をしてください。

- DV取込みメニュー表示中に設定ボタンなどを押すと、DV取込みメニューは消えます。もう一度、DV取込みメニューを表示させたいときは、リモコンの画面表示ボタンを押してください。
- DVチャンネルのときは、再生設定メニューを表示させることができません。表示させたいときは、DVチャンネル以外にしてください。（☞147ページ）

ダビングする

DVD-RAM DVD-R DVD-RW

DV 端子付き機器と接続して録画する（DVD 側のみ）

他機側（再生）

- 再生するDVテープを入れておきます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機側（録画）

- 録画用のDVD-RAM/-RWまたはDVD-Rを入れておきます。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- HDD/DVD切換ボタンを押してDVDランプを点灯します。

1 [チャンネル＋／－]を押して外部入力(DV)を選ぶ

- 画面表示ボタンを押すとメニューを消すことができます。

2 [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

3 ダビングする部分の少し前から再生を始める

4 [録画]を押しながら[再生]を押す

を押しながら

- ダビングが始まります。
- 本体で操作するときは、録画ボタンを押すだけです。

- ダビングが終わったときは、録画側➡再生側の順に停止してください。
- デジタルハイビジョンムービーのMPEG2信号を録画することはできません。

- DV入力で録画一時停止中は、チャンネルの切り換えができません。
- DV入力以外のチャンネルで録画一時停止中に、DV入力への切り換えはできません。

ダビングする

HDD 側から DVD 側へダビングする（ダビングナビ）

本機のHDD側からDVD側へダビングするとき、ダビングナビを使うと、1枚のDVDディスクに番組単位で8番組(録画一覧とプレイリストの合計)まで連続してダビングできます。

- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 録画用のディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

取消しボタン

❷

❶

❷～❹

DVD RECORDER

❶ [ダビング] を押す

- ダビング用のハードディスク側の録画一覧が表示されます。

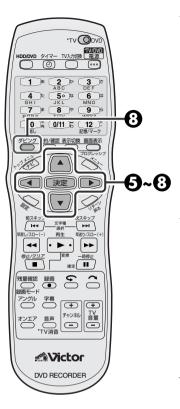
❷ [▲／▼／◀／▶] を押してダビングしたい番組を順番に選び、[12] を押す

- 録画一覧またはプレイリストから選びます。
- 間違えたときは、再度[12]ボタンを押してください。番号が消去されます。
- 全ての番号を消去するには[取消し]ボタンを押します。
- [12]ボタンを押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。
- 最大 8 番組まで選択できます。

❸ 番組の選択が終わったら、[決定] を押す

❹ [▲] を押して「録画モード」を選び [決定] を押す

- ディスク残量が足りない場合、録画できないモード（XP、SP、LP、EP、FR60～FR360 モード）は表示しません。

- ダビング時間は、再生側と同じ時間分かかります。
- ダビングは、すべて再エンコードになります。
- ダビング中に、DVD側で追っかけ再生などの操作はできません。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像については、ダビングおよび移動ができません。(☞13ページ)
DVDディスクに録画したいときは、CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモードのみ）のディスクに直接録画してください。(☞173ページ)

❺ [▲／▼] を押して「録画モード」を選択して [決定] を押す

- ディスクの残りに最適な記録レートでダビングするときはFR(JUST)モードを選びます。(☞82ページ)

❻ [▼] を押して [決定] を押す

❼ [◀] を押して [決定] を押す

- ダビングが実行され本体表示窓に「DUB」を表示します。
- ダビング中は、画面左下にダビングマークを表示します。
- ダビング中に、DVD側に録画された内容を確認することはできません。手順❽の操作終了後に確認してください。
- ダビングを中断するときは、停止ボタンを押します。画面に「ダビングの途中で中断しました」と表示されます。

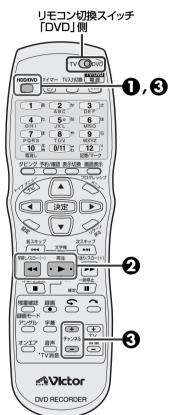
❽ 「最後までダビングが完了しました」を表示したら[決定]を押し、[ダビング] を押して終了する

- 録画一覧からダビングした場合、録画した日の日付がコピーされます。プレイリストからダビングした場合、ダビングした日の日付がコピーされます。
- HDDナビゲーションの録画日時、チャンネルのみ、DVDナビゲーションへコピーされますが、サムネイル画像はコピーされません。
- プレイリストからダビングした場合、チャンネル表示は「－－CH」になります。

ダビングする（つづき）

一時録画した内容をディスクにダビングする

一時録画した映像を時間差再生して見ていると、ディスクに保存したくなる場合があります。本機ではHDD側からDVD側のディスクへ簡単にダビングできます。HDD側に保存したいときは、95ページをご覧ください。

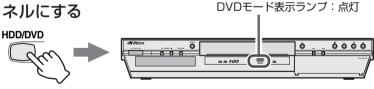
- テレビの電源を入れて、DVD を見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 録画用のディスクを入れます。

❶ ［HDD/DVD］を押してHDD モード表示ランプを点灯させる

HDDモード表示ランプ：点灯

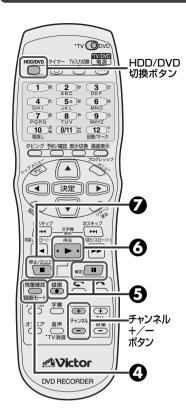
HDD/DVD

❷ [早戻し/スロー(ー)]を押してダビングしたい場面の少し前で[再生]を押す

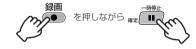
❸ ［HDD/DVD］を押してDVD モード表示ランプを点灯させ、[チャンネル＋/ー]を押して「DUB」チャンネルにする

DVDモード表示ランプ：点灯

- テレビ画面に HDD 側で一時録画した映像が出ます。

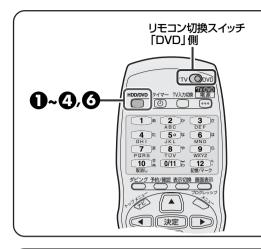
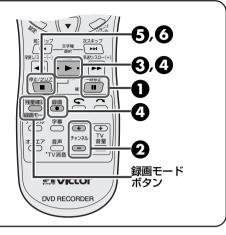
メモ

- HDD側とDVD側の両方を「DUB」モードにすることはできません。

❹ [残量確認/録画モード]を押して録画モードを選ぶ

残量確認
録画モード

❺ [録画]を押しながら[一時停止]を押す

❻ ダビングしたい場面で[再生]を押す

❼ ダビングを止めたい場面で[停止]を押す

DVD 側から HDD 側へダビングする

DVD側（再生）

準備
● ダビングしたいDVDディスクを入れます。

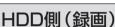
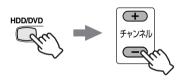
❶ [HDD/DVD]を押してDVDランプを点灯させ、ダビングしたい場面をさがして、[一時停止]を押して再生一時停止にする

● ダビングしたい少し前で一時停止にしてください。

❸ [HDD/DVD]を押してDVDランプを点灯させ、[再生]を押す

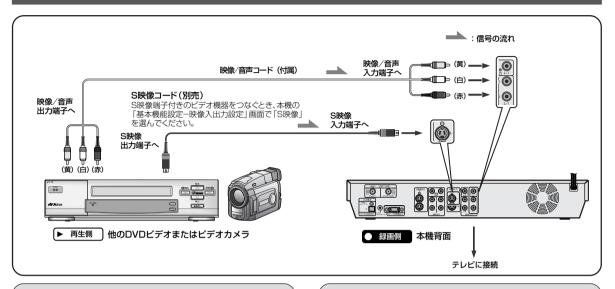
❻ [HDD/DVD]を押してDVDランプを点灯させ、[停止]を押す

HDD側（録画）

準備
● 録画モードボタンを押して録画モードを設定します。

❷ [HDD/DVD]を押してHDDランプを点灯させ、[ビデオチャンネル＋/－]を押して、「DUB」を選ぶ

❹ [HDD/DVD]を押してHDDランプを点灯させ、録画したい場面で[録画]を押しながら[再生]を押す

❺ ダビングを終了したい場面で[停止]を2回押す

● ダビング時間は、再生側と同じ時間分かかります。
● DVDビデオソフトなどコピー禁止信号が付加された映像はダビングできません。
● DVD側がプログレッシブモード（本体表示窓に P 表示点灯）になっていると、「DUB」チャンネルが選べません。リモコンのプログレッシブボタンを押して P 表示を消してください。

他機で再生、本機で録画する

他機側（再生）

- 再生するテープを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機側（録画）

- テレビの電源を入れて、録画側のビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 再生機を、どちらの映像入力端子（S映像または映像）につないだかを、「基本機能設定 ➡ 映像入出力設定」画面で正しく設定してください。（☞49 ページ）
- 録画モードボタンを押して録画モードを設定します。

❶ 外部入力を選ぶ

- 背面入力は「L-1」または「L-2」、前面入力は「F-1」を選びます。

❷ ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

❸ ダビングしたい場面で録画を始める

を押しながら

HDD側で録画している場合

- 録画中に、リモコンの録画(●)ボタンを押したまま一時停止(❚❚)ボタンを押すと録画一時停止状態にできます。(外部入力時のみ)再生側のテープ交換などのときに便利です。リモコンの録画(●)ボタンを押したまま再生(▶)ボタンを押すと録画を始めます。
- やめるときは停止(■)ボタンを2回押します。

DVD側で録画している場合

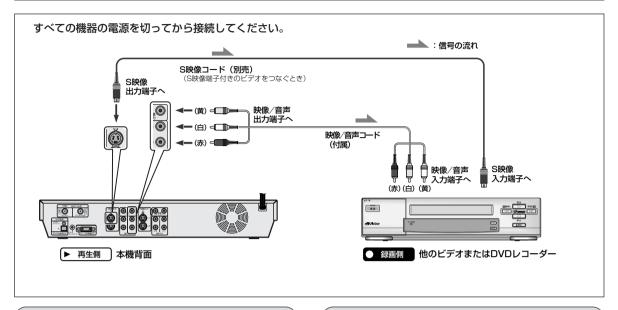
- やめるときは停止(■)ボタンを押します。

あなたがDVDまたはハードディスクビデオで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ご注意

- 録画中は時間差再生モードになるため、実際の映像より数秒遅れてテレビへ出力します。そのため、ダビング開始点は数秒遅れ、終了点で停止ボタンを押したとき、余分に録画されます。
- コピーガードが含まれている信号は録画できません。

ダビングする（つづき）

本機で再生、他機で録画する

本機側（再生）

- ディスクの場合は再生するディスクを入れます。
- メニューの「オンスクリーン」を「切」にしてください。（☞**44** ページ）
  「オート」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。

他機側（録画）

- 録画用のビデオテープまたは DVD ディスクを入れます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

1 本機を接続した外部入力を選ぶ

2 HDDまたはDVDナビゲーションでダビングする番組を選ぶ

- HDD 側の番組選択：☞**127** ページ
- DVD 側の番組選択：☞**99** ページ

3 録画一時停止状態にする

4 再生を押す

5 録画を始める

- ダビングが終わったときは、録画側➡再生側の順に停止してください。
- 1回（1世代）のみ録画できる映像については、デジタル機器へのダビングができません。（☞**13**ページ）
- DVDビデオソフトなどコピー禁止信号が付加された映像はダビングできません。

BS/CS デジタルチューナーと接続して録画予約する

BS デジタルリンク予約（ビデオコントロール端子に接続して録画予約する）

BS デジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。
HDD側でのみ録画予約できます。

メーカー設定をする

❶ 本機とBS 機器(BS デジタルテレビまたはBS/CS デジタルチューナー)を接続する(☞30 、31ページ)

- 映像／音声コードは、本機背面の「入力L-1」端子に接続してください。

❷ 本機の電源を「切」にする

❸ BS 機器側でメーカー設定をする

- 本機とBS 機器が通信できるように設定します。
- メーカー設定のしかたは、BS 機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するチューナーによっては、本機の電源が入／切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてください。(☞23ページ)

【これで、メーカー設定は終了です】

DVD側に録画予約したいときは
1回(1世代)のみ録画できる映像をHDD側に録画すると、あとでDVD側へダビングや移動ができません。DVD ディスクに録画したいときは、CPRM 対応のDVD-RAMまたはDVD-RW（VRモードのみ）のディスクに直接録画してください。
1. BS機器側で録画予約する
2. 本機で通常予約する(☞70ページ)
- 録画チャンネルは、BS機器を接続しているチャンネル(L1など)にしてください。

録画予約をする（BS機器側）

① BS 機器側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS 機器の取扱説明書をご覧ください。

録画予約をする（本機側）

② [電源]を押して本機の電源を入れる

③ [残量確認/録画モード]を押したあと、再度押して録画モードを選ぶ

④ [電源]を押して電源を切る

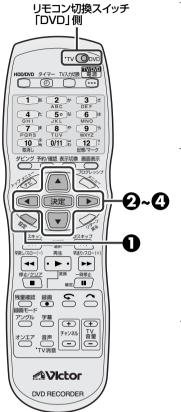
- 本機の電源が入っていても録画予約は実行します。
- 予約開始時刻になるとBS 機器の電源が入り、本機は自動的に電源が入って、「L- 1」チャンネルに切り換わり録画を始めます。
- BS 機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わり、本機は自動的に電源が入り、録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときは停止(■)ボタンを押すと、「予約を中断しますか？」のメッセージが表示されますので、[◀／▶]で「中断」を選び[決定] を押します。
- 設定画面やナビゲーション画面などを表示中は、録画予約を実行しません。表示を消すと、消した時点から録画を始めます。

BS デジタルリンク予約について

- G コード予約や通常予約と重なった場合は、開始時刻の早いほうが優先されます。開始時刻が同じ場合は、BS デジタルリンク予約が優先されます。
- 使用するBS/CS チューナーによっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。
- メニューの「基本機能設定－表示機能設定－パワーセーブ」を「入」に設定している場合、BSデジタルリンク予約は実行しません。(☞50ページ)
- BS/CSデジタルチューナーやD-VHSビデオのi.LINK端子と接続しても録画することはできません。

視聴制限を設定する（パレンタルロック）

DVD-VIDEO

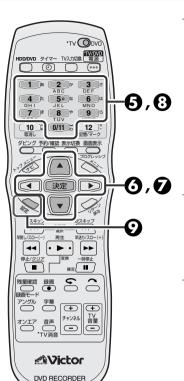
お子さまに見せたくない様な過激なシーンを含むDVDビデオの映画ソフトを再生する場合に設定します。ディスクがパレンタルロック機能に対応していると、パレンタルロックの設定に応じて過激なシーンをカットしたり別のシーンに差し換えたりします。

❶ （停止中に）
[設定]を押して「メニュー」画面を表示する

- ディスクが入っていなくても設定できます。

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD設定➡ユーティリティ➡パレンタルロック」を選び、[決定]を押す

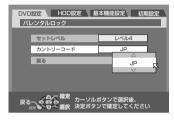
❸ [▲／▼] を押して「セットレベル」を選び、[決定]を押す

❹ [▲／▼]を押して「レベル」を選び、[決定]を押す

- 「レベル1」〜「レベル8」の中から選びます。数値が小さい程、制限がきびしくなります。
- 「なし」は、視聴制限をしません。

❺ 数字(1〜9、0/11)ボタンを押してパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定]を押す

数字の0は[0/11]を押します。

- パスワードの入力を間違えたときは、決定ボタンを押す前に入力し直してください。

❻ [▲／▼]を押して「カントリーコード」を選び、[決定]を押す

❼ [▲／▼]を押して「カントリーコード」を選択して、[決定]を押す

- 通常は「JP」(Japan)を選択します。
- カントリーコード一覧(☞**180**ページ)を参照してください。

❽ 数字(1〜9、0/11)ボタンを押してパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定]を押す

数字の0は[0/11]を押します。

- パスワードの入力を間違えたときは、決定ボタンを押す前に入力し直してください。

❾ [設定]を2回押して終了する

- パレンタルロック画面が消え、メニュー画面に戻ります。
- 「戻る」を選び、[決定]を押すと手順 ❶ の画面に戻ります。

セットレベル、カントリーコードを変更するには

1. 手順 ❹ で変更するレベルを選びます。
   (解除する場合は「なし」を選びます)
2. 手順 ❺ でパスワードを入力します。
   - パスワードを忘れたときは「8888」を入力します。
3. 手順 ❼ で変更するカントリーコードを選びます。

- 3回連続してパスワードを間違えると「戻る」にカーソルが移動して設定変更できなくなります。決定ボタンを押して、やり直してください。

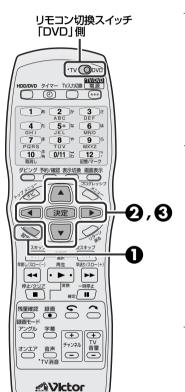
便利な機能

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする DVD-RW

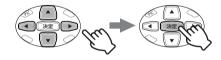
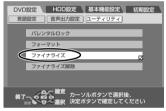
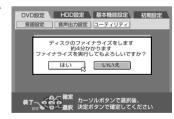
DVD-R/-RWディスクをファイナライズする

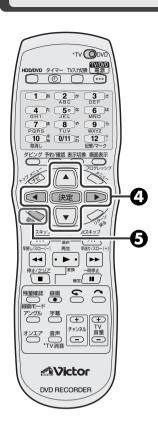
本機で録画したDVD-Rディスクをファイナライズすると他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。DVD-RWディスクをファイナライズするとフォーマットしたディスクのモードでファイナライズされます。対応するDVDプレーヤーで再生できるようになります。ファイナライズを実行すると録画できなくなります。DVDナビで入力したタイトルは、DVDメニューにタイトルとして登録されます。

● ファイナライズするDVD-RまたはDVD-RWディスクを入れます。

❶ （停止中に）
[設定]を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD設定➡ユーティリティ➡ファイナライズ」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して「はい」を選び、[決定]を押す

メモ

ファイナライズを行う前は

- 未記録部分への記録ができます。
- 番組タイトルを入力できます。
- 番組の消去ができます。
- DVD-Rは記録した部分を消去しても上書きはできません。
- DVD-Rは番組の消去を行ってもディスクの空き容量は増えません。
- 本機以外の機器で記録されたDVD-R/-RWは、ファイナライズを行っていなくても記録や編集ができません。

❹ [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定]を押す

DVD設定 HDD設定 基本機能設定 初期設定
言語設定 音声出力設定 ユーティリティ
ファイナライズを行うと、このディスクは
再生専用になります
ファイナライズを実行してもよろしいですか？
実行 取り消し
終了 確定 選択 カーソルボタンで選択後、決定ボタンで確定してください

- 「ファイナライズ中…」を表示します。
- 終了すると、「完了しました」を表示します。
  [決定]を押すと、手順 ❷ の画面に戻ります。

❺ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。
- ファイナライズしたDVD-R/-RW(ビデオモード)ディスクでは、DVDナビゲーション画面は表示しません。DVDメニュー画面を表示します。DVD-RW(VRモード)ディスクでは、ファイナライズしてもDVDナビゲーション画面を表示します。(☞97ページ)
- 本機でファイナライズしたDVD-RW(VRモード)は、ファイナライズ後に録画または編集ができません。
  録画または編集をするときは、ファイナライズを解除してください。
- DVD-RW(VRモード)ディスクをファイナライズした場合、VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。

DVD-RW ディスクのファイナライズを解除する

DVD-R ディスクのファイナライズを解除することはできません。

① ファイナライズを解除する DVD-RW ディスクを入れる

② 設定ボタンを押して「メニュー」画面を表示する

③ ▲／▼／◀／▶ ボタンを押して「DVD 設定 ➡ ユーティリティ ➡ ファイナライズ解除」を選び、決定ボタンを押す

④ ◀／▶ ボタンを押して「実行」を選び、決定ボタンを押す

⑤ 設定ボタンを押してメニュー操作を終了する
- ファイナライズが解除されると、ファイナライズ前のモードに戻り録画(残量がある場合)できるようになります。

ファイナライズを行うと
(DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合)

- 本機でファイナライズされたDVD-R/-RWディスクは、DVD-R/DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用のDVDプレーヤー、DVD-R/DVD-RWディスクおよび記録の状態によっては、再生できない場合があります。この場合は、本機で再生してください。
- それまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとして再生できるようになります。
- ファイナライズすると、ファイナライズ前に付けたマークポイントは削除され、約5分ごとに自動的にチャプターが付けられます。
- 追加録画できなくなります。

ディスクを初期化する

DVD-RAM DVD-RW

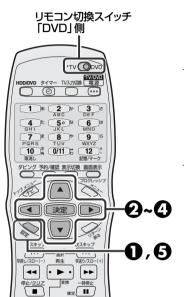
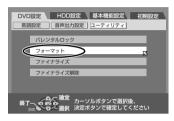
初期化（フォーマット）する

フォーマットしていないDVD-RAMディスクを録画可能にする場合や、今まで録画した内容を全面消去する場合にフォーマットします。大切な録画データを消去しないように、内容も確認してから行なってください。

● フォーマットするDVD-RAMまたはDVD-RWディスクを入れます。

リモコン切換スイッチ「DVD」側

❶ （停止中に）
[設定]を押して「メニュー」画面を表示する

❷ [▲／▼／◀／▶]を押して「DVD設定➡ユーティリティ➡フォーマット」を選び、[決定]を押す

❸ [◀／▶]を押して項目を選び、[決定]を押す

（DVD-RAMの場合）

「はい」を選びます

（DVD-RWの場合）

「VRモード」または「ビデオモード」を選びます（☞179ページ）

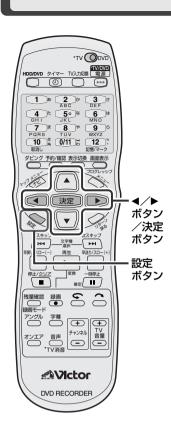
❹ [◀／▶]を押して「実行」を選び、[決定]を押す

- 「フォーマット中…」が表示され実行状況がバーグラフで表示されます。
- ディスクによっては、データすべてを書き換えることがあるため、最大約70分かかることがあります。
- 終了すると、「完了しました」を表示します。[決定]を押すと、手順 ❷ の画面に戻ります。

❺ [設定]を押して終了する

- メニュー画面が消えます。

- 「フォーマット中…」が表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。
- 1回（1世代）のみ録画できる映像を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW（VR）モードでフォーマットしてください。

- DVD-RWディスクのVer1.0はビデオモードでのフォーマットはできません。
- DVD-Rはフォーマットできません。
- フォーマットするとディスクに記録されたデータは、すべて消去されます。

未使用のDVD-RWディスクをフォーマットする

① フォーマットするDVD-RWディスクを入れる

・警告画面を表示します。
・ディスクをフォーマットしたくない場合は、本体の⏏(開／閉)ボタンを押して、ディスクを取り出してください。

② ◀／▶ ボタンを押し、「VRモード」または「ビデオモード」を選び、決定ボタンを押す

VRモード
何回も録画/消去したり、編集したいときに選びます。
1回(1世代)のみ録画できる映像を録画する場合に選びます。

ビデオモード
1度見終わった内容を全部消去してから新たに録画したり、他のDVDプレーヤーで見たりするときに選びます。

③「完了しました」を表示したら、決定ボタンを押す
（フォーマット終了）

● タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。
(☞100ページ)

カントリーコード一覧表

パレンタルロックの画面で表示されるカントリーコードの一覧表です。

AD	Andorra
AE	United Arab Emirates
AF	Afghanistan
AG	Antigua and Barbuda
AI	Anguilla
AL	Albania
AM	Armenia
AN	Netherlands Antilles
AO	Angola
AQ	Antarctica
AR	Argentina
AS	American Samoa
AT	Austria
AU	Australia
AW	Aruba
AZ	Azerbaijan
BA	Bosnia and Herzegovina
BB	Barbados
BD	Bangladesh
BE	Belgium
BF	Burkina Faso
BG	Bulgaria
BH	Bahrain
BI	Burundi
BJ	Benin
BM	Bermuda
BN	Brunei Darussalam
BO	Bolivia
BR	Brazil
BS	Bahamas
BT	Bhutan
BV	Bouvet Island
BW	Botswana
BY	Belarus
BZ	Belize
CA	Canada
CC	Cocos (Keeling) Islands
CF	Central African Republic
CG	Congo
CH	Switzerland
CI	Côte d'Ivoire
CK	Cook Islands
CL	Chile

CM	Cameroon
CN	China
CO	Colombia
CR	Costa Rica
CU	Cuba
CV	Cape Verde
CX	Christmas Island
CY	Cyprus
CZ	Czech Republic
DE	Germany
DJ	Djibouti
DK	Denmark
DM	Dominica
DO	Dominican Republic
DZ	Algeria
EC	Ecuador
EE	Estonia
EG	Egypt
EH	Western Sahara
ER	Eritrea
ES	Spain
ET	Ethiopia
FI	Finland
FJ	Fiji
FK	Falkland Islands (Malvinas)
FM	Micronesia (Fedelated States of)
FO	Faroe Islands
FR	France
FX	France, Metropolitan
GA	Gabon
GB	United Kingdom
GD	Grenada
GE	Georgia
GF	French Guiana
GH	Ghana
GI	Gibraltar
GL	Greenland
GM	Gambia
GN	Guinea
GP	Guadeloupe
GQ	Equatorial Guinea

GR	Greece
GS	South Georgia and the South Sandwich Islands
GT	Guatemala
GU	Guam
GW	Guinea-Bissau
GY	Guyana
HK	Hong Kong
HM	Heard Island and McDonald Islands
HN	Honduras
HR	Croatia
HT	Haiti
HU	Hungary
ID	Indonesia
IE	Ireland
IL	Israel
IN	India
IO	British Indian Ocean Territory
IQ	Iraq
IR	Iran (Islamic Republic of)
IS	Iceland
IT	Italy
JM	Jamaica
JO	Jordan
JP	Japan
KE	Kenya
KG	Kyrgyzstan
KH	Cambodia
KI	Kiribati
KM	Comoros
KN	Saint Kitts and Nevis
KP	Korea, Democratic People's Republic of
KR	Korea, Republic of
KW	Kuwait
KY	Cayman Islands
KZ	Kazakhstan
LA	Lao People's Democratic Republic
LB	Lebanon
LC	Saint Lucia

LI	Liechtenstein
LK	Sri Lanka
LR	Liberia
LS	Lesotho
LT	Lithuania
LU	Luxembourg
LV	Latvia
LY	Libyan Arab Jamahiriya
MA	Morocco
MC	Monaco
MD	Moldova, Republic of
MG	Madagascar
MH	Marshall Islands
ML	Mali
MM	Myanmar
MN	Mongolia
MO	Macau
MP	Northern Mariana Islands
MQ	Martinique
MR	Mauritania
MS	Montserrat
MT	Malta
MU	Mauritius
MV	Maldives
MW	Malawi
MX	Mexico
MY	Malaysia
MZ	Mozambique
NA	Namibia
NC	New Caledonia
NE	Niger
NF	Norfolk Island
NG	Nigeria
NI	Nicaragua
NL	Netherlands
NO	Norway
NP	Nepal
NR	Nauru
NU	Niue
NZ	New Zealand
OM	Oman
PA	Panama

PE	Peru
PF	French Polynesia
PG	Papua New Guinea
PH	Philippines
PK	Pakistan
PL	Poland
PM	Saint Pierre and Miquelon
PN	Pitcairn
PR	Puerto Rico
PT	Portugal
PW	Palau
PY	Paraguay
QA	Qatar
RE	Réunion
RO	Romania
RU	Russian Federation
RW	Rwanda
SA	Saudi Arabia
SB	Solomon Islands
SC	Seychelles
SD	Sudan
SE	Sweden
SG	Singapore
SH	Saint Helena
SI	Slovenia
SJ	Svalbard and Jan Mayen
SK	Slovakia
SL	Sierra Leone
SM	San Marino
SN	Senegal
SO	Somalia
SR	Suriname
ST	Sao Tome and Principe
SV	El Salvador
SY	Syrian Arab Republic
SZ	Swaziland
TC	Turks and Caicos Islands
TD	Chad
TF	French Southern Territories
TG	Togo
TH	Thailand

TJ	Tajikistan
TK	Tokelau
TM	Turkmenistan
TN	Tunisia
TO	Tonga
TP	East Timor
TR	Turkey
TT	Trinidad and Tobago
TV	Tuvalu
TW	Taiwan, Province of China
TZ	Tanzania, United Republic of
UA	Ukraine
UG	Uganda
UM	United States Minor Outlying Islands
US	United States
UY	Uruguay
UZ	Uzbekistan
VA	Vatican City State (Holy See)
VC	Saint Vincent and the Grenadines
VE	Venezuela
VG	Virgin Islands (British)
VI	Virgin Islands (U.S.)
VN	Viet Nam
VU	Vanuatu
WF	Wallis and Futuna Islands
WS	Samoa
YE	Yemen
YT	Mayotte
YU	Yugoslavia
ZA	South Africa
ZM	Zambia
ZR	Zaire
ZW	Zimbabwe

言語コード一覧表

字幕や音声は、言語コードで表示されることがあります。表示された言語コードから言語名を知ることができます。以下に言語コードと言語名の対応表を示します。

コード	言語名
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラード語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語

コード	言語名
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア 語
KN	カンナダ語
KO	韓国（朝鮮）語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マライ（マレー）語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
OC	プロバンス語
OM	（アフォン）オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ - ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語

コード	言語名
RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンド語
SH	セルボアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア 語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ヴラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

ガイドチャンネル一覧表

（2003年10月現在）

地域	県	放送局	ガイドチャンネル
全国共通		NHK総合	80
		NHK教育	90
北海道・東北	北海道	北海道放送（HBC）	1
		札幌テレビ（STV）	5
		テレビ北海道（TVH）	17
		北海道文化（UHB）	27
		北海道テレビ（HTB）	35
	青森	青森放送（RAB）	1
		青森朝日（ABA）	34
		青森テレビ（ATV）	38
	岩手	岩手放送（IBC）	6
		岩手朝日（IAT）	20
		めんこい（MIT）	33
		テレビ岩手（TVI）	35
	秋田	秋田放送（ABS）	11
		秋田朝日（AAB）	31
		秋田テレビ（AKT）	37
	宮城	東北放送（TBC）	1
		仙台放送（OX）	12
		東日本放送（KHB）	32
		宮城テレビ（MMT）	34
	山形	山形放送（YBC）	10
		さくらんぼテレビ（SAY）	30
		テレビユー山形（TUY）	36
		山形テレビ（YTS）	38
	福島	福島テレビ（FTV）	11
		テレビユー福島（TUF）	31
		福島中央（FCT）	33
		福島放送（KFB）	35
関東・甲信越	関東	日本テレビ（NTV）	4
		TBSテレビ（TBS）	6
		フジテレビ（CX）	8
		テレビ朝日（ANB）	10
		テレビ東京（TX）	12
		東京メトロポリタン（MXテレビ）	14
		放送大学	16
		テレビ埼玉（TVS）	38
		テレビ神奈川（TVK）	42
		千葉テレビ（CTC）	46
		群馬テレビ（GTV）	48
		とちぎテレビ（TTV）	23
	新潟	新潟放送（BSN）	5
		新潟テレビ21（NT21）	21
		テレビ新潟（TNN）	29
		新潟総合（NST）	35
	長野	信越放送（SBC）	11
		長野朝日（ABN）	20
		テレビ信州（TSB）	30
		長野放送（NBS）	38
	山梨	山梨放送（YBS）	5
		テレビ山梨（UTY）	37
中部	静岡	静岡放送（SBS）	11
		静岡第一（SDT）	31
		静岡朝日テレビ（SATV）	33
		テレビ静岡（SUT）	35
	中京	東海テレビ（THK）	1
		中部日本放送（CBC）	5
		名古屋テレビ（NBN）	11
		テレビ愛知（TVA）	25
		三重テレビ（MTV）	33
		中京テレビ（CTV）	35
		岐阜放送（GBS）	37
	富山	北日本放送（KNB）	1
		チューリップTV（TUT）	32
		富山テレビ（T34）	34
	石川	北陸放送（MRO）	6
		北陸朝日（HAB）	25
		テレビ金沢（KTK）	33
		石川テレビ（ITC）	37
	福井	福井放送（FBC）	11
		福井テレビ（FTB）	39
関西・中国	関西	毎日放送（MBS）	4
		朝日放送（ABC）	6
		関西テレビ（KTV）	8
		読売テレビ（YTV）	10
		テレビ大阪（TVO）	19
		テレビ和歌山（WTV）	30
		びわ湖放送（BBC）	30
		京都テレビ（KBS）	34
		サンテレビ（SUN）	36
		奈良テレビ（TVN）	55
	岡山	西日本放送（RNC）	9
		山陽放送（RSK）	11
		テレビせとうち（TSC）	23
		瀬戸内海放送（KSB）	33
		岡山放送（OHK）	35
	広島	中国放送（RCC）	4
		広島テレビ（HTV）	12
		テレビ新広島（TSS）	31
		広島ホーム（HOME）	35
	鳥取島根	日本海テレビ（NKT）	1
		山陰放送（BSS）	10
		山陰中央（TSK）	34
	山口	山口放送（KRY）	11
		山口朝日（YAB）	28
		テレビ山口（TYS）	38
四国	香川	西日本放送（RNC）	9
		山陽放送（RSK）	11
		テレビせとうち（TSC）	23
		瀬戸内海放送（KSB）	33
		岡山放送（OHK）	35
	愛媛	南海放送（RNB）	10
		愛媛朝日（EAT）	25
		あいテレビ（ITV）	29
		愛媛放送（EBC）	37
	徳島	四国放送（JRT）	1
	高知	高知放送（RKC）	8
		テレビ高知（KUTV）	38
		さんさんテレビ（KSS）	40
九州	福岡	九州朝日（KBC）	1
		RKB毎日（RKB）	4
		テレビ西日本（TNC）	9
		TXN九州（TVQ）	19
		福岡放送（FBS）	37
	大分	大分放送（OBS）	5
		大分朝日（OAB）	24
		テレビ大分（TOS）	36
	佐賀	サガテレビ（STS）	36
	長崎	長崎放送（NBC）	5
		長崎国際（NIB）	25
		長崎文化（NCC）	27
		テレビ長崎（KTN）	37
	熊本	熊本放送（RKK）	11
		熊本朝日（KAB）	16
		熊本県民（KKT）	22
		テレビ熊本（TKU）	34
	宮崎	宮崎放送（MRT）	10
		テレビ宮崎（UMK）	35
	鹿児島	南日本放送（MBC）	1
		鹿児島読売テレビ（KYT）	30
		鹿児島放送（KKB）	32
		鹿児島テレビ（KTS）	38
	沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8
		琉球放送（RBC）	10
		琉球朝日（QAB）	28
BS放送／CS放送／CATV		日本テレビケーブルニュース	40
		CSN1ムービーチャンネル	49
		チャンネルNECO	50
		ゴルフネットワーク	51
		BS1	71
		BS3	72
		BS5　WOWOW	73
		BS7　NHK衛星第1	74
		BS9　ハイビジョン放送	75
		BS11　NHK衛星第2	76
		BS13	77
		BS15	78
		CNN	81
		MTV	82
		スター・チャンネル	83
		スペースシャワーTV	84
		スポーツ・アイ	85
		衛星劇場	86
		GAORA（ガオラ）	87
		ホームチャンネル	88
		スカイ・A	89
		BBC	91
		ファミリー劇場	92
		スーパーチャンネル	93
		ザ・ゴルフ・チャンネル	94
		朝日ニュースター	99

受信チャンネル一覧表

一括チャンネル合わせの地域表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。(☞**36**ページ参照)また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります）

この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガ		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	受信チャン

映らないときは、お近くの地域も試してください。

（2003年10月現在）

	地　域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ー	初期設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別）	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
北海道	小樽		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
北海道	旭川		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
北海道	名寄			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
北海道	稚内		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
北海道	室蘭		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
北海道	苫小牧		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
北海道	函館		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
北海道	帯広		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
北海道	釧路		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
北海道	網走	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
北海道	北見		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森（弘前）	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
青森	八戸		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
青森	むつ				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33
岩手	釜石		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
岩手	二戸		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35		NHK教育 12/90
宮城	仙台	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
宮城	石巻	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
宮城	気仙沼		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
秋田	大館				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
秋田	大曲		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビユー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
山形	鶴岡（酒田)）	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビユー山形 22/36				山形テレビ 39/38
山形	米沢		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビユー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38
福島	福島（郡山）		NHK教育 2/90		テレビユー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
福島	いわき		テレビユー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
福島	会津若松	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビユー福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		

	地　域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸（勝田）	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
茨城	日立	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮1	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
栃木	宇都宮2	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 41/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 44/12
栃木	矢板1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
栃木	矢板2	NHK総合 40/80		NHK教育 30/90	日本テレビ 36/4		TBS 42/6		フジテレビ 45/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
群馬	桐生1	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
群馬	桐生2	NHK総合 51/80		NHK教育 57/90	日本テレビ 53/4	群馬テレビ 41/48	TBS 55/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
埼玉	さいたま	（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）											
埼玉	さいたま	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
埼玉	熊谷1	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
埼玉	熊谷2	NHK総合 51/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 30/38	テレビ東京 61/12
埼玉	秩父1	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
埼玉	秩父2	NHK総合 14/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 16/4		TBS 18/6		フジテレビ 29/8		テレビ朝日 38/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 44/12
千葉	千葉	（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）											
千葉	千葉	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
千葉	銚子	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京	23区	（昭島・青梅・清瀬・小金井・小平・立川・調布・西東京・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）											
東京	23区	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
東京	八王子1	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	八王子2	NHK総合 33/80	MXテレビ 40/14	NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 31/8		テレビ朝日 45/10		テレビ東京 62/12
東京	多摩1	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
東京	多摩2	NHK総合 49/80	MXテレビ 61/14	NHK教育 47/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10		テレビ東京 59/12
神奈川	*横浜１（横浜の一部）	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
神奈川	*横浜２	（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）											
神奈川	*横浜２	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
神奈川	平塚（茅ヶ崎）	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
神奈川	秦野	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
神奈川	小田原	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
長野	長野１		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11	
長野	長野２		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11	
長野	松本		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11	
長野	飯田			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
長野	岡谷・諏訪				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟（長岡）			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
新潟	上越	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		

次ページへ続く

＊ 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜２」をお選びください。
「横浜２」ではうまく受信できないときに、「横浜１」をお選びください。

受信チャンネル一覧表（つづき）

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
富山	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
富山	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32
石川	金沢（小松）		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
石川	七尾	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	
福井	福井			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
福井	敦賀						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜（大垣）	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
岐阜	高山		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
岐阜	中津川				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡	静岡 （清水・焼津）		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
静岡	浜松		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
静岡	富士（富士宮）		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
静岡	三島・沼津		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
静岡	島田	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
静岡	藤枝	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋 （安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
愛知	豊橋（豊川）	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
愛知	豊田	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津 （鈴鹿・松阪・四日市）	東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
三重	伊勢	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59/33	名古屋テレビ 61/11	
三重	名張	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11	
滋賀	大津		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90
滋賀	彦根		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90
京都	京都（宇治）		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
京都	舞鶴		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
京都	福知山		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪 （池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）		NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸1		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
兵庫	神戸2		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 31/4		朝日放送 41/6		関西テレビ 43/8		読売テレビ 47/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 45/90
兵庫	神戸灘		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
兵庫	川西		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
兵庫	三木		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
兵庫	姫路		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
兵庫	明石（加古川）		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90
奈良	奈良（橿原）		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/－	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
奈良	五條		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90
和歌山	海南・田辺		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口(徳山・防府)	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
	下関	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
	岩国	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
	丸亀	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
	宇和島	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
	諫早	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

便利な機能

こんなメッセージが表示されたら（DVD編）

本機では、ディスクの状態やディスク残量、操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。
ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。
また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⃠」を表示します。

メッセージ	内　容
＊＊メモリがいっぱいです＊＊ これ以上ライブラリに登録できません 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの容量がいっぱいのとき 余分な番組を削除してください。
メモリの残りが少なくなってきました あと少しでライブラリに登録できなくなります 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの空きが残り少ないとき 不要なライブラリ情報を削除します。
このディスクはライブラリに登録されていません 登録しますか？	ライブラリに未登録のディスクを挿入したとき 必要に応じて登録してください。
時刻合わせがされていません 時刻を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないとき
ガイドチャンネルが設定されていません 録画するチャンネルを設定してください	Ｇコード予約時、ガイドチャンネルを設定していないとき
Ｇコードナンバーが違います 確認して再度入力してください	入力したＧコードが正しくないとき
ディスクが入ってません	ディスク予約したいときにディスクが入っていないとき またはディスクが裏返しに入っているとき
録画できないディスクが入っています 録画可能なディスクを入れてください	再生専用ディスクあるいはファイナライズ済みのディスクが入っているときに、録画ボタンを押したとき
このディスクにはディスク予約できません フォーマット済の下記ディスクをご用意ください DVD-RAM DVD-RW（VRモード）	録画できないディスクが入っているときにディスク予約しようとしたとき 録画できるディスクについては、☞12ページをご覧ください。
正しく接続されていません	本機前面のDV入力端子に正しく接続されていないときに、ダビング開始ボタンで決定を押したとき 接続を確認してください。
リージョンコードが違います ディスクを確認してください	ディスク判別後、リージョンコードが本体と異なっているとき
再生できないディスクが入っています ディスクを確認してください	再生不可能なディスクが入っているときに、再生ボタンが押されたとき
No.＊＊＊＊のディスクを挿入してください	ライブラリで選択したタイトルが、挿入されているディスクに無いとき

メッセージ	内　容
もう一度「STOP」を押すと録画が停止します	追っかけ再生中に停止ボタンを押したとき
タイマー録画が終了しました	追っかけ再生中にタイマー録画が終了したとき
再生を停止して、タイマー録画を開始します	追っかけ再生中にタイマー録画が終了し、再生継続中に次のタイマー予約が始まるとき
コピー制限のため録画できません	コピーガードがかかっている番組を録画しようとしたとき DVD-RなどCPRM未対応のディスクに1回（1世代）のみ録画できる映像の番組を録画しようとしたとき
コピー制限上、正しくない可能性があります このため再生できません	ディスクの読み取り中、または再生中に不正なディスク（部分）と判別したとき
録画（作成）できません	DVD-Rで録画や編集ができないとき タイトル数が99個を越えるとき プレイリスト数が99個を越えるとき
フォーマットできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、フォーマットできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズできませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズできなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
ファイナライズ解除できませんでした ディスクを確認してください	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズ解除できなかったとき ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
HDDまたはDVDが録画中です 録画を停止した後、行ってください	DVD側またはHDD側が録画中にダビングボタンを押したとき 録画を解除してからダビングを実行してください。

こんなメッセージが表示されたら（HDD編）

本機では、ハードディスクの状態や操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。
ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。

画面メッセージ	原　因
残量時間が足りないため、時間の延長はできません 不要な番組を取り消したあと変更してください	ハードディスクに録画できる容量が残っていないため表示します。現在記録されている番組をディスクに録画したあと、番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
時間差再生中はサムネイル取り込みできません 時間差再生を止めるには停止ボタンを押してください	録画中の時間差再生中に、サムネイル取り込みをしたときに表示します。 時間差再生を解除してから取り込みしてください。
時間差再生中は録画ポーズができません 時間差再生を止めるには停止ボタンを押してください	録画中の時間差再生中に、録画ポーズしたときに表示します。 時間差再生を解除してから操作してください。
残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください	録画予約時、録画可能容量が不足しているときに表示します。現在記録されている番組をディスクに録画したあと、番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
予約がいっぱいです 不要な予約を取り消してください	録画予約時、予約がいっぱい(32個)のときに表示します。予約を削除してください。
時計合わせがされていません 時計を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないときに表示します。
ガイドチャンネルが設定されていません ガイドチャンネルを設定したあと、録画予約をしてください	Gコード予約時、ガイドチャンネルを設定していないときに表示します。
Gコードが違います 確認して再度入力してください	入力したGコードが正しくないときに表示します。
他の予約と重なっています 今の予約を取り消すか、予約を確認し変更してください	予約が重なったときに表示します。
録画予約を中断しました	録画予約を中断すると表示します。
録画可能時間が　あと少しです 不要な番組を削除してください	録画中に録画可能容量が不足すると表示します。
録画可能時間が無くなったため、録画を中断しました	録画可能容量が無くなり録画を中断したときに表示します。
録画可能時間が足りないため、録画できません 不要な番組を削除してください	録画可能容量がない状態で録画ボタンを押したときに表示します。 BSデジタル予約時も録画可能容量を確かめてから予約します。

画面メッセージ	原　因
ナビ登録数が最大のため、録画できません 不要な番組を削除してください	ナビ登録数が最大の状態で録画ボタンを押したときに表示します。ナビ登録数は100までです。
コピー禁止のため、録画できません	"コピー禁止"の番組を録画したときに表示します。
番組が録画されていないため、再生できません	再生時、何もHDDナビゲーションに登録されていないときに表示します。
これ以上は戻ることができません	再生または時間差再生中などに、録画の始め部分より前に戻ろうとしたときに表示します。
これ以上は進むことができません	再生または時間差再生中などに、番組終了位置または現在録画位置までいくと表示します。

故障かな？と思ったら

症　状		処　置	参照ページ
一般	電源が入らない	● 電源コードがコンセントからはずれていませんか?	–
	チャンネルが変えられない	● 録画中や、時間差再生中はチャンネルを変えることはできません。	–
	リモコンが動かない	● リモコンコード(1/2/3/4)が合っていますか? ● 電池が消耗していませんか? ● 1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。または、新しい乾電池に交換してください。	23 21
	ダビングできない	● 正しい外部入力「F-1」、「L-1」、「L-2」を選んでいますか? ● HDD側またはDVD側が「DUB」になっていますか? 録画側を「DUB」にしてください。HDD側とDVD側の両方を「DUB」モードにすることはできません。	31、49 173
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	● メニューの「基本機能設定 ➡ 表示機能設定 ➡ オンスクリーン」を「切」にしてください。	50
	ぴったりクロックが働かない	● 地域選択後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	41
	操作できない	● ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。 ● まったく動作しない場合は、本体の電源を切り、もう一度入れてください。（落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります。）	– –
再生	テレビに映像が出ない	● ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と本機を接続している外部入力に切り換えてください。 ● 本体表示窓に映像出力表示（P マーク：赤色）が点灯していませんか？ リモコンのプログレッシブボタンを2秒以上押して P マーク（赤色）を消灯してください。	– –
	テレビに映像が出ないときや乱れるときは	● テレビにD2/D3/D4端子入力がある場合 リモコンのプログレッシブボタンを5秒以上押して、本体表示窓に P 表示を点灯させてください。 テレビの入力をD端子入力にしてご覧ください。 ● テレビにD1端子入力がある場合やD端子入力がない場合 本体表示窓に P 表示が点灯しているときは、リモコンのプログレッシブボタンを5秒以上押して、P 表示を消してください。 テレビの入力をビデオ入力にしてご覧ください。	26 27
	・再生ボタンを押しても再生が開始しない、またはすぐに停止する ・本体表示窓に “NO DISC” の表示がでた	● 再生したい面を下にして正しく入れてください。 ● 再生できないディスクが入っていませんか？ ● ディスクが汚れていませんか？ →やわらかい布できれいにふいてください。 ● 大きなそりや傷があるディスクが入っていませんか？	52 13 10 11

症　状		処　置	参照ページ
再生	早送り/早戻し再生中に映像が乱れる	● 再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—
	時間差再生できない	● HDD側の場合は、メニューの「HDD設定 ➡ 時間差再生」を「切」以外にしてください。 ● DVD側の場合は、DVD-RAMディスク以外は時間差再生できません。DVD-RAMディスクを使用してください。	94 83
	再生できない	● 番組の終わり部分ではありませんか？ 画面表示ボタンを押して確認してください。 ● 録画直後ではありませんか？ 約30秒待ってから再生ボタンを押してください。	52
	タイトルやチャプターを選んでも再生が始まらない	● DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。	174
録画（映像）	希望の番組が録画できない	● チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	36
	録画できない	● ディスクが入っていますか？ または対応してないディスクが入っていませんか？ →録画可能なディスクを入れてください。 ● フォーマットされていますか？ →本機で録画できるようにフォーマットしてください。 ● ファイナライズ済みのDVD-Rが入っていませんか？ →ファイナライズしたDVD-Rには録画できません。 録画可能なディスクを入れてください。 ● ディスクの容量がいっぱい、または残りが少ない状態になっていませんか？ →不要な番組は削除してください。 または新しいディスクを入れてください。	13 12 178 176 122
	録画予約が設定できない	● 日付と時刻を設定していますか?	41
	録画予約を実行しない	● 予約内容を確認してください。 停電があったときは正しく動作しない場合があります。	70 —
	Gコード予約ができない	● 日付と時刻を設定していますか？ チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。	41 40 68
	本体表示窓に「−−：−−」を表示している	● 停電などがあったときに表示します。 もう一度、日付と時刻を設定してください。	41
	録画番組をすべて削除しても、ディスクの残量が増えない	● パソコン側でデータを記録したDVD-RAMディスクを入れていませんか? パソコンのデータは本機で削除できませんので、データが不要ならば、本機でフォーマットしてください。	102 178
リセット	正常に動作しないときは	● 本体の停止ボタンと電源ボタンを同時に2秒以上押してください。	—

別売品のご案内

映像／音声用接続コード

品名	型名	価格
S映像コード ・S端子の接続 Sプラグ（S映像用） Sプラグ（S映像用）	VC-S110G（1m）	希望小売価格 1,000円（税別）
	VC-S120G（2m）	希望小売価格 1,200円（税別）
	VC-S110E（1m）	希望小売価格 2,200円（税別）
	VC-S120E（2m）	希望小売価格 2,600円（税別）
映像／音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続 ピンプラグ（映像用） ピンプラグ（映像用） ピンプラグ×2（音声用） ピンプラグ×2（音声用）	VX-17G（1m）	希望小売価格 1,300円（税別）
	VX-18G（2m）	希望小売価格 1,500円（税別）
	VX-410E（1m）	希望小売価格 2,500円（税別）
	VX-420E（2m）	希望小売価格 2,800円（税別）
モノラルミニプラグコード ミニプラグ ミニプラグ	CN-120A（1.5m）	希望小売価格 500円（税別）
	CN-125A（3 m）	希望小売価格 800円（税別）
光デジタルケーブル ・光角型端子付アンプに接続する場合 光角型プラグ 光角型プラグ	XN-110SA（1m）	希望小売価格 2,000円（税別）
	XN-120SA（2m）	希望小売価格 2,400円（税別）
コンポーネントビデオコード（D-D） ・D端子付きテレビを接続する場合 Dプラグ Dプラグ	VX-DS110（1m）	希望小売価格 3,500円（税別）
	VX-DS120（2m）	希望小売価格 4,000円（税別）

アンテナコード

品名	型名	価格
UHF／VHFアンテナコード ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用 F型プラグ F型プラグ	VX-22A（1m）	希望小売価格 900円（税別）
	VX-23A（2m）	希望小売価格 1,000円（税別）

映像／アンテナコード用変換アダプター

品名	型名	価格
・アンテナコード変換用アダプター	VZ-71A	希望小売価格 600円（税別）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。（☞**196**、**197**ページ）

修理を依頼されるときは

188〜**193**ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびDVDディスク等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	DVDビデオレコーダー
型　名	DR-MH5
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電　話　番　号	（　　）　　ー

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　●**長年ご使用の本機の点検をぜひ！**

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中　止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(025)545-1734	942-0081	上越市五智1-11-2
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター㈱前橋工場第2棟
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター㈱水戸工場技術棟1F
	土浦S.S.	(029)821-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CSセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	横浜T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　0310

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		近　　畿		
滋　賀	滋　賀S.S.	(077) 582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京　都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京　　都S.C.	(075) 644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773) 22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈　良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈　良S.C.	(0744) 24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大　阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大　　阪S.C. 堺　　S.C.	(06) 6304-5731 (072) 254-2881	532-0027 591-8032	大阪市淀川区田川2-4-28 堺市百舌鳥梅町3丁21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06) 6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S. 田　辺S.S.	(073) 472-6799 (0739) 22-9976	640-8323 646-0031	和歌山市太田430-8 田辺市湊1581-12
兵　庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　　阪S.C.	**(06) 6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神　　戸S.C.	(078) 252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫　路S.S.	(0792) 34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		中　　国		
岡　山	岡　　山S.C.	(086) 243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広　島	広　　島S.C. 福　　山S.S.	(082) 243-9839 (084) 931-6984	730-0825 721-0973	広島市中区光南3-9-17 福山市南蔵王町3-5-15
山　口	山　　口S.C. 徳　　山S.S. 下　　関S.S.	(083) 973-3708 (0834) 27-1331 (0832) 51-1040	754-0022 745-0042 751-0852	吉敷郡小郡町花園町5-28 周南市野上町2-35 下関市熊野町2-14-23
		四　　国		
香　川	高　　松S.C.	(087) 866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳　島	徳　　島S.C.	(088) 622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高　知	高　　知S.S.	(088) 882-0546	781-8122	高知市高須新町4-143
愛　媛	松　　山S.C. 宇和島S.S.	(089) 923-0372 (0895) 20-1018	791-8015 798-0087	松山市中央1-4-12 宇和島市坂下津甲407-40
		九　州・沖　縄		
福　岡 佐　賀	福　　岡S.C. 久 留米S.S. 北 九 州S.C.	(092) 431-1261 (0942) 39-3495 (093) 921-3981	812-0011 830-0038 802-0064	福岡市博多区博多駅前4-16-1 久留米市西町字神浦1-1192 北九州市小倉北区片野2-15-12
長　崎	長　　崎S.C. 佐世保S.S.	(095) 862-5522 (0956) 33-5568	852-8021 857-1166	長崎市城山町9-13 佐世保市木風町1467-2
大　分	大　　分S.C.	(097) 543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊　本	熊　　本S.C.	(096) 353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮　崎	宮　　崎S.S. 延　　岡S.S.	(0985) 24-5401 (0982) 35-7077	880-0032 882-0857	宮崎市霧島町3-59 延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿 児 島S.C.	(099) 282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖　縄	沖　　縄S.C.	(098) 898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
		山　　陰		
山陰ビクター販売（株）				
島　根	松　　江S.C.	(0852) 31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥　取	鳥　　取S.S.	(0857) 23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

用語解説

記 号

DTS (Digital Theater Systems)

映画館で採用されている新しいサラウンド方式で、音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、リアルな音の再生が可能です。[☞ **33** ページ]

MP3 ディスク

MP3は、「MPEG-1 Audio Layer-3」の略で、音声情報圧縮の国際規格の１つです。
元の音声データの音質を殆ど損なうことなく約 1/10 に圧縮することが可能となっています。
このMP3フォーマットで記録したCD-R/CD-RWディスクを、本機では、「MP3ディスク」と呼んでいます。

MPEG (Moving Picture Experts Group) 音声圧縮方式

MPEG-2 オーディオは、MPEG オーディオエキスパートグループにより開発された高効率圧縮技術を用いたデジタルマルチチャンネルオーディオの国際規格の名称です。最大 7.1ch まで拡張されています。
MPEG-1 オーディオは、最大2chの音声を圧縮する方式です。

NTSC

日本やアメリカで採用されているテレビ/ビデオ方式です。ヨーロッパなどでは別の方式（ PAL あるいは SECAM ）を採用しています。
フレーム数や走査線数が異なるため、方式間の互換性はありません。

あ

アスペクト比

表示される映像の縦横比のことです。通常のテレビの横：縦の比率は４：３、ワイドテレビおよび HD テレビの横：縦は 16：9 の比となっています。

インターレース方式（飛び越し走査）

従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1 つの画像(フレーム)を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60 フィールドで30 画像を映し出しています。

インターレース出力 / プログレッシブ出力

従来の映像信号(NTSC)は525i(i:インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p（p：プログレッシブ＝順次走査）といいます。[☞ **27** ページ]

エンコード

信号を、ある規則に合わせて符号化することをいいます。

か

カーソル

一般には入力画面の入力位置指示マークのことをいいます。

片面ディスク

DVDディスクのうち、信号読み出し面が片面のみのものをいいます。片面１層と片面２層があります。

コンポジット

輝度信号と色信号を周波数多量技術で複合した映像信号と、色の基準となるバースト信号、同期信号を組み合わせた複合映像信号のことです。

コンポーネント

光の3原色からなる映像信号を再現するために必要な情報の一部を、各々別の信号線で伝送するビデオ信号方式です。G/B/R や Y/CB/CR などの信号形式があります。

さ

サラウンド

視聴者の周囲にスピーカーを複数配置し、臨場感あふれる立体音場を作りだすシステムをいいます。

サンプリング周波数

アナログ信号からデジタル信号に変換する際の標本化周波数のこと。１秒間に何回の割合で、もとのアナログ信号を標本化し、デジタル信号に変換するかを数値で表わしたもの。

色差信号

G/B/R のそれぞれの信号から輝度信号（Y 信号）を引いた信号で、色相と色の濃さを表す信号をいいます。

スクイーズ映像

16：9映像データを横方向にのみ一様に縮めて（スクイーズ）4：3 画像データサイズにし、ディスクに記録する方法をいいます。これをテレビやモニター側で左右を伸長して本来の正しい比率に戻します。

た

タイトル

DVD ビデオの構成単位。一般に DVD ビデオはいくつかの「タイトル」で構成され、各タイトル内には複数のチャプターがあります。[☞**56** ページ]

ダウンミックス

サラウンド方式（3チャンネル以上）で記録されたマルチチャンネル音声トラックを、ステレオ2チャンネル音声に変換して再生する機能をいいます。
一般には、プログラムチャンネル数よりも、スピーカーの数が少ないときに行なわれるミキシングのことです。

チャプター

DVDビデオディスクのタイトル内をシーンや内容に応じて、区切った単位です。[☞**56** ページ]

デコード

ある規則に合わせて符号化（エンコード）された信号を、もとの信号に戻す操作をいいます。

転送レート

1秒間に送り出すデジタルデータのデータ量のことで、MPEG-2 の圧縮には可変転送レート方式を採用しています。

ドルビーデジタル

映画館で広く採用されているサラウンド方式です。最大フロント 3ch、リア 3ch およびサブウハー 0.1ch で構成される 6.1ch まで対応しています。

は

パレンタルコントロール機能

映像および音声の内容が視聴者に対して適切なものかどうか（たとえば教育上好ましくないシーン等に対して）を、視聴者が設定した内容と、あらかじめソフトに設定されている内容を比較し、適切な部分を本機が自動的に判断し、再生する機能です。

パン＆スキャン / レターボックス

DVD ビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面横縦比が 16：9）を前提に制作されているため、横縦比が 4：3 のテレビ画面に映し出そうとすると、映像が画面におさまらなくなります。16：9 の縦横比の映像を 4：3 のテレビに変換し映し出すには 2 つの方法があります。

- パン＆スキャン
  映像の左右を切って、真中のみを画面全体に映し出します。
- レターボックス
  画面上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で 16：9 の映像を擬似的に再現します。

ファイナライズ

記録された DVD-R、DVD-RW 等のメディアを一般の再生対応機器で再生できるように後処理をすること。本機では DVD-R/-RW のファイナライズが可能です。

フィルム素材 / ビデオ素材

DVD ソフトの制作時の映像素材にはフィルム素材またはビデオ素材などの複数の種類があります。
本機は、DVD ソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換する機能があります。

- フィルム素材
  1 フレームが24コマ/秒で記録されているもの。（映画撮影で使われるフィルムには、24 コマ / 秒で画像が記録されています）また、最近では 30 コマ / 秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- ビデオ素材
  映像情報が 1 フレーム 30 コマ / 秒で記録されているもの。

ビットストリーム
各種エンコード作業によって作成されたデジタルデータをさします。

プレイバックコントロール（PBC）
ビデオCD（バージョン2.0）に映像とともに記録されている、再生をコントロールするための信号。PBC対応ビデオCDに記録されているメニュー画面を使って、対話型のソフトや検索機能を持ったソフトなどが楽しめます。

プログレッシブ方式（順次走査）
従来のインターレース方式のように映像の各フレーム情報を「間引き」せず、各フィールドごとに完全な映像を持つビデオ方式。映像情報が従来方式に比べて倍になるため、ちらつきの少ない高密度の映像が得られます。[☞ **27** ページ]

ま

マルチアングル
一つのタイトルの中に、同一時間で進行する複数の場面を収録し、これをユーザーの操作により自由に切り換えて視聴できるようにした機能。

マルチストーリー
一つのタイトルに複数のストーリー展開を持たせた構成。あらかじめメニューなどでストーリーの選択を行なったり、分岐点ごとに設けられたタイトル内のメニューで分岐先を次々に選ぶなどの方法で再生する構成が一般的です。

マルチチャンネル
DVDビデオでは、一本の音声トラックで一つの音場を構成するように定められていますが、このうち三つ以上のチャンネルをもった音声トラックの構成をいいます。

マルチランゲージ
一つのタイトルが複数の言語に対応して制作されていることを一般的にマルチランゲージといいます。

メニュー
DVDビデオに複数記録されたタイトルの映像や音声、字幕、マルチアングル等を選ぶために用意された画面をいいます。

ら

リージョンコード（再生可能地域管理）
あらかじめ設定された地域についてのみ、再生を可能とするシステムのことです。世界各国を6つの地域に分け、これに各地域番号（リージョンNO.）をつけ識別します。プレーヤーに付与された地域番号とディスクに設定された再生可能地域番号が合致した場合のみ、プレーヤーはこのディスクを再生できます。

リニアPCM音声
アナグロ音声信号をデジタル信号に変換して扱う方法の一つで、変換時に圧縮しません。

両面ディスク
DVDディスクのうち、信号読み出し面が両側にあるディスクです。反対の面を再生するには、ディスクを裏返す必要があります。

主な仕様

- **電源** .... AC100 V 50/60 Hz
- **消費電力** .... 53 W

待機時消費電力*	15.0 W
待機時消費電力:時刻表示点灯時	17.0 W
待機時消費電力:時刻表示消灯時	7.2 W

*省エネ法に定める待機時消費電力です。

- **外形寸法** .... 435 mm x 70 mm x 346 mm
  (幅×高さ×奥行き)
- **質量** .... 5.9 kg
- **許容動作温度** ...... + 5℃ ～ + 35℃
- **許容相対湿度** ...... 35 %～ 80 %

ビデオディスク(映像/音声)

- **光ピックアップ** 1レンズ2レーザーユニット方式
- **記録方式** .... DVD-RAM :DVDビデオレコーディング規格準拠
  DVD-R :DVDビデオ規格準拠
  DVD-RW :DVDビデオ規格準拠/
  DVDビデオレコーディング規格準拠
- **記録時間** .... 最大6時間(4.7 GBディスク使用)
  XP :約1時間、 SP :約2時間、
  LP :約4時間、 EP :約6時間、
  FR:約1時間～6時間(FR60～FR360)
- **音声記録圧縮方式** .. ドルビーデジタル(2ch記録)
  /リニアPCM(XPモード)
- **映像記録圧縮方式** .. MPEG2(CBR/VBR)

チューナー(テレビ受信)

- **受信方式** .... 周波数シンセサイザー方式
- **音声多重受信方式** . インターキャリア方式
- **受信チャンネル** .. VHF 1 ～ 12 チャンネル
  UHF 13 ～ 62 チャンネル
  CATV C13(63)～C63(113)チャンネル
- **テレビジョン方式** ... NTSC 方式 525 本 60 フィールド

- **CATV チャンネル対応表**

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

ハードディスク(映像/音声)

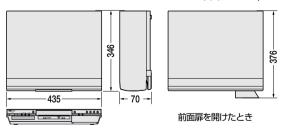
- **録画方式** .... 映像 MPEG2 (VBR)
  音声 MPEG1 Layer2
- **ハードディスク容量** 120GB
- **最長録画再生時間** .. XP 約 30 時間
  SP 約 42 時間
  LP 約 73 時間
  EP 約 120 時間

タイマー(タイマー予約・時計)

- **タイマー予約** ...... DVD 側 1 ヶ月 8 番組予約
  HDD 側 1 年間 32 番組予約
- **時計** .... 12 時間(午前・午後)方式
- **停電補償時間** ...... 約 30 分

接続端子

- **アンテナ** .... 75 Ω F 型コネクター
  VHF/UHF 一軸
- **S 映像** .... 入力 Y p-p : 0.8 ～ 1.2 V 75 Ω
  C p-p : 0.2 ～ 0.4 V 75 Ω
  出力 Y p-p : 1.0 V 75 Ω
  C p-p : 0.29 V 75 Ω
- **映像** .... 入力 p-p : 0.5～2.0 V 75 Ω(ピンジャック)
  出力 p-p : 1.0 V 75 Ω(ピンジャック)
- **音声** .... 入力 − 8 dBs 50 k Ω(ピンジャック)
  モノ(左)対応
  出力 − 8 dBs 1k Ω(ピンジャック)
- **i.LINK** .... 4 ピン
  DV 入力用
- **D1/D2 映像出力** .. Y p-p : 1.0 V 75 Ω
  CB/CR、PB/PR p-p : 0.7 V 75 Ω
- **ビデオコントロール** .. φ 3.5 mm(HDD 側のみ)
- **光デジタル音声出力** ... − 18 dbm、660 nm
  Dolby Digital 、DTS 対応
  ビットストリーム
  デジタル音声出力設定メニューで選択

(単位 : mm)

- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- この DVD ビデオは日本国内のみ使用できます。
  外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
  This DVD video recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索引

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

数字・アルファベット

アンケート及びユーザー登録のお願い

このたびは、ビクターDVDビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お客様の貴重なご意見を参考に、今後のよりよい商品の開発に努力したいと存じます。
つきましては、お手数ですが、本機をおもにお使いになる方に、アンケート及びユーザー登録にご協力頂きたく、お願い申し上げます。

●下記アドレスのホームページより、ご回答ください。

http://www.victor.co.jp/reg/dvd/

なお、同梱されているはがき（ご愛用者カード）でもアンケートに回答して頂けます。
ご愛用者カードにご記入後、ポストへ投函してください。
（アンケートに重複してご回答を頂く必要はありません）

※お客様の個人情報は弊社の責任で保管し、お客様の承諾なしに公表する事は一切ありません。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
196～197ページをご覧ください。	フリーダイヤル **0120－2828－17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は **電話 (03) 5684－9311** **FAX (03) 5684－9317** 〒113-0033　東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル

ビクターインターネットホームページアドレス　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV&マルチメディアカンパニー
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

1203-MN-SW-VP